高浜発電所及び大飯発電所

環　境　影　響　監　視　結　果

（令和6年度）

京　　都　　府

目　　次

はじめに ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
環境影響監視結果の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

調査結果
　１　調査の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
　(1)　調査内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
　(2)　調査実施機関 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
　(3)　調査期間 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

　２　環境放射線監視調査結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
　(1)　空間放射線空気吸収線量率等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
　(2)　気象観測 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
　(3)　環境試料の核種分析 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

　３　温排水影響調査結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・54
　　分布調査 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・54

参考資料
　１　原子力発電所運転・建設等状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・65
　２　令和６年度原子力発電所運転状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・68
　(1)　高浜発電所 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・68
　(2)　大飯発電所 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・70
　３　高浜発電所放射性廃棄物放出実績 ・・・・・・・・・・・・・・・・・72
　４　高浜発電所及び大飯発電所に関する環境測定技術検討委員会要綱 ・・・76
　５　調査の目的 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・79
　６　測定結果の評価について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・81
　７　用語の説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・82

はじめに

京都府では、府民の健康と安全を守るため、府域に隣接して立地する関西電力株式会社高浜発電所及び大飯発電所の周辺環境への影響について監視を実施しています。

高浜発電所１号機の運転開始に先立つ昭和４８年度からの監視開始以降、環境放射線テレメータシステムの整備・拡充や環境試料の調査項目の追加等、監視体制の充実強化を図ってまいりましたが、平成２３年３月に発生した福島第一原子力発電所の事故を契機として、大飯発電所による周辺環境への影響についても監視しております。

これらの監視の実施等に当たっては、高浜発電所及び大飯発電所に関する環境測定技術検討委員会（放射線に関する有識者等の意見を聴取する会議）を設置し、令和６年度の監視結果について、「周辺環境に対する影響は認められず、環境安全上問題はなかった。」との意見をいただいております。

本書は、令和６年度の監視結果について、府民の皆様の参考にしていただくため公表するものです。

環境影響監視結果の概要

令和6年度に実施した高浜原子力発電所及び大飯原子力発電所周辺の環境影響監視結果の概要は次のとおりでした。

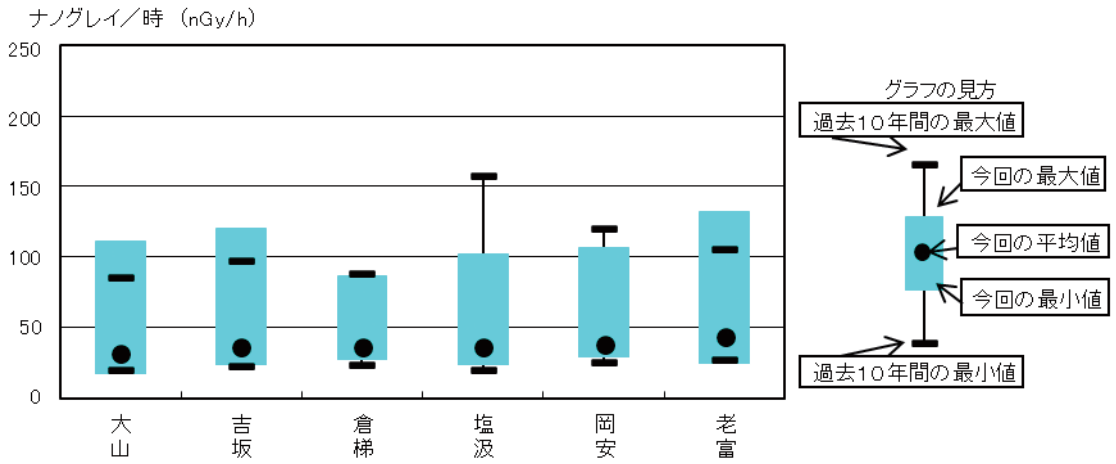
1．環境放射線監視結果

☆空間線量モニタリングについて

空間放射線量率

放射線測定所（14か所：舞鶴市内6か所、綾部市内3か所、伊根町内1か所、宮津市内1か所、南丹市内2か所、京丹波町内1か所）において、空間放射線が1時間あたりどのくらいであるかを測定しています。

過去10年間の最大値を上回った地点がありましたが、いずれも降雨が原因であり、安全上問題ありませんでした。なお、代表的な地点について測定結果をグラフに示しました。



※大山測定所は令和5年3月に測定所の建替及び測定機の更新を行ったため、変動幅は令和6年度から再設定しました。（過去1年間）

※吉坂及び倉梯測定所は令和4年4月に近接地に移設したため、変動幅は移設後の値となっています。（過去2年間）

☆陸上、海洋モニタリングについて

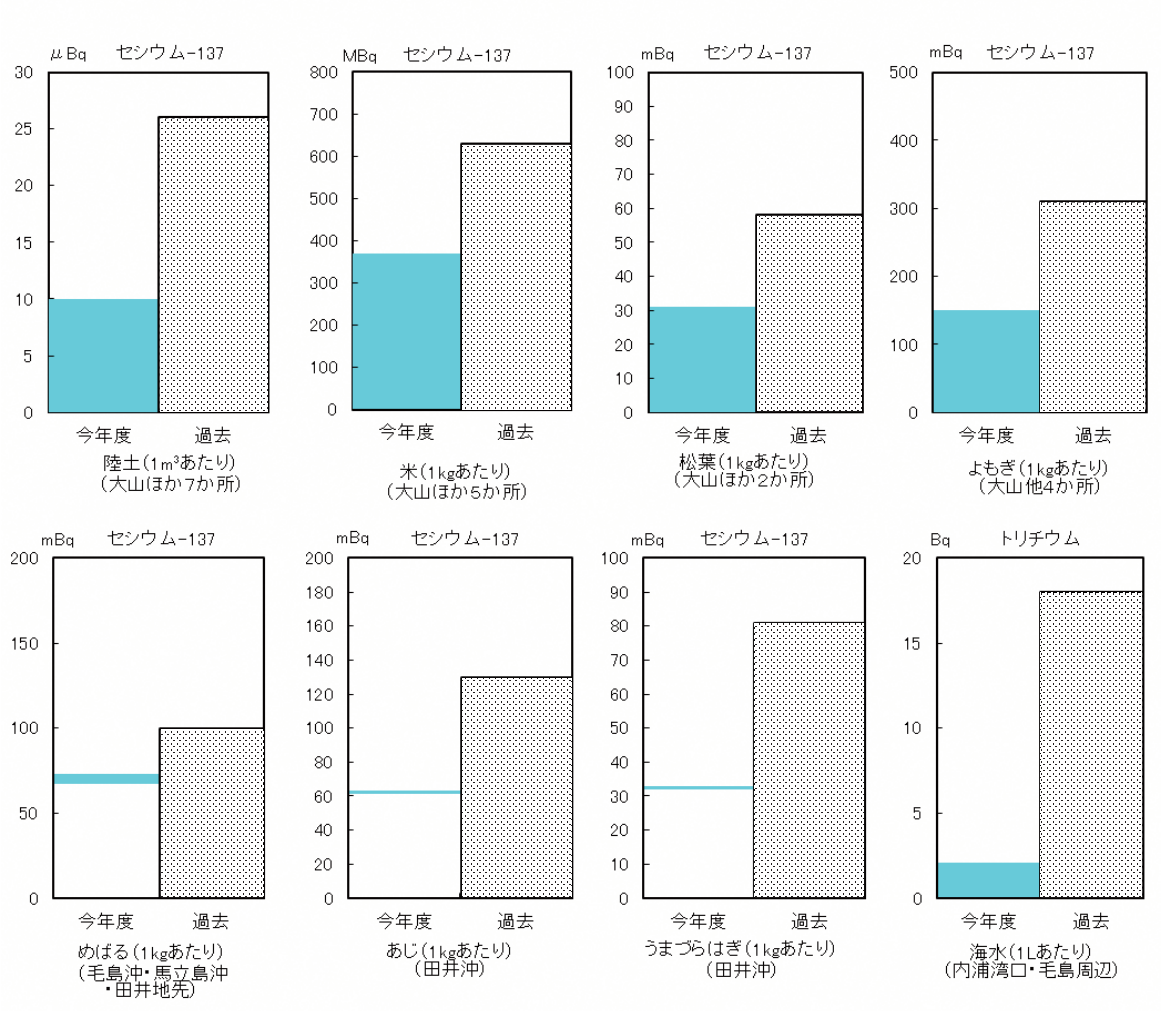
核 種 分 析

私たちが口にする農作物、海産物や牛乳、また、雨や河川水、浮遊じんなどの放射能や含まれる核種について測定を行っています。

過去から検出されている Cs-137 が検出されましたが、過去 10 年間の範囲内でした。

なお、トリチウムは自然界にも存在する放射性物質で、国内の原子力発電所でも人工的に生成されますが、管理された形で海洋や大気中に排出されています。

代表的なものについてグラフに示しました。



※過去の値は過去 10 年間の濃度範囲

2. 温排水影響監視結果

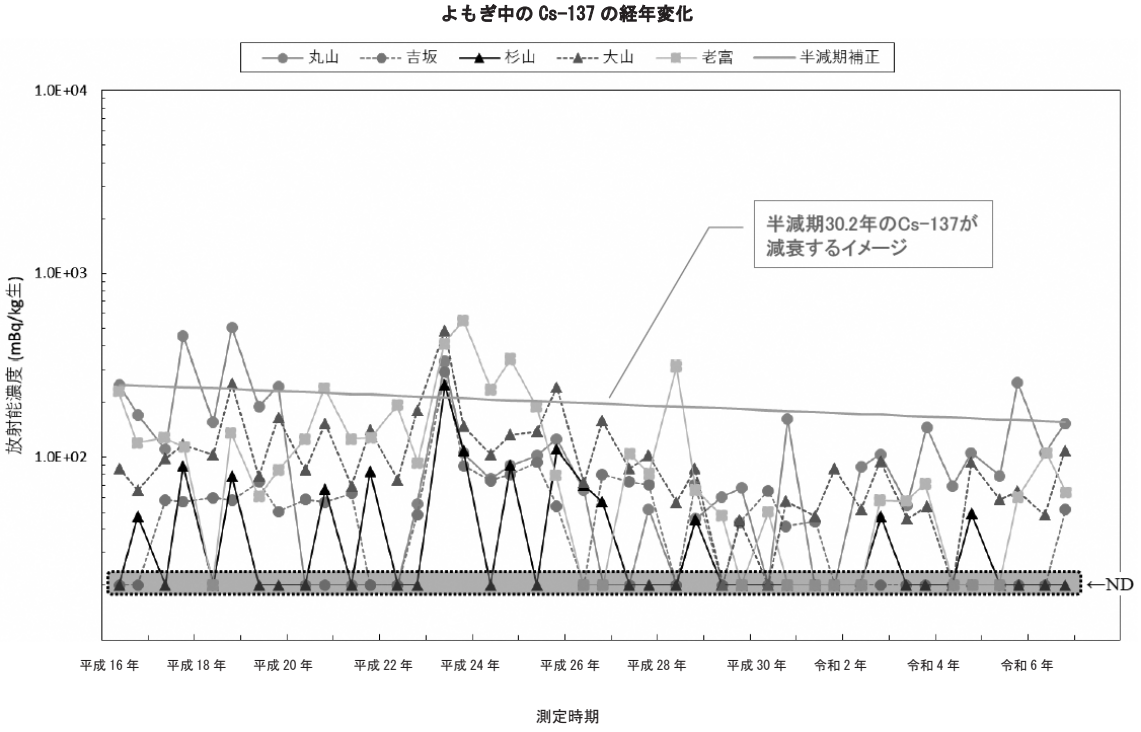
高浜発電所からの温排水の拡散状況を調査しています。

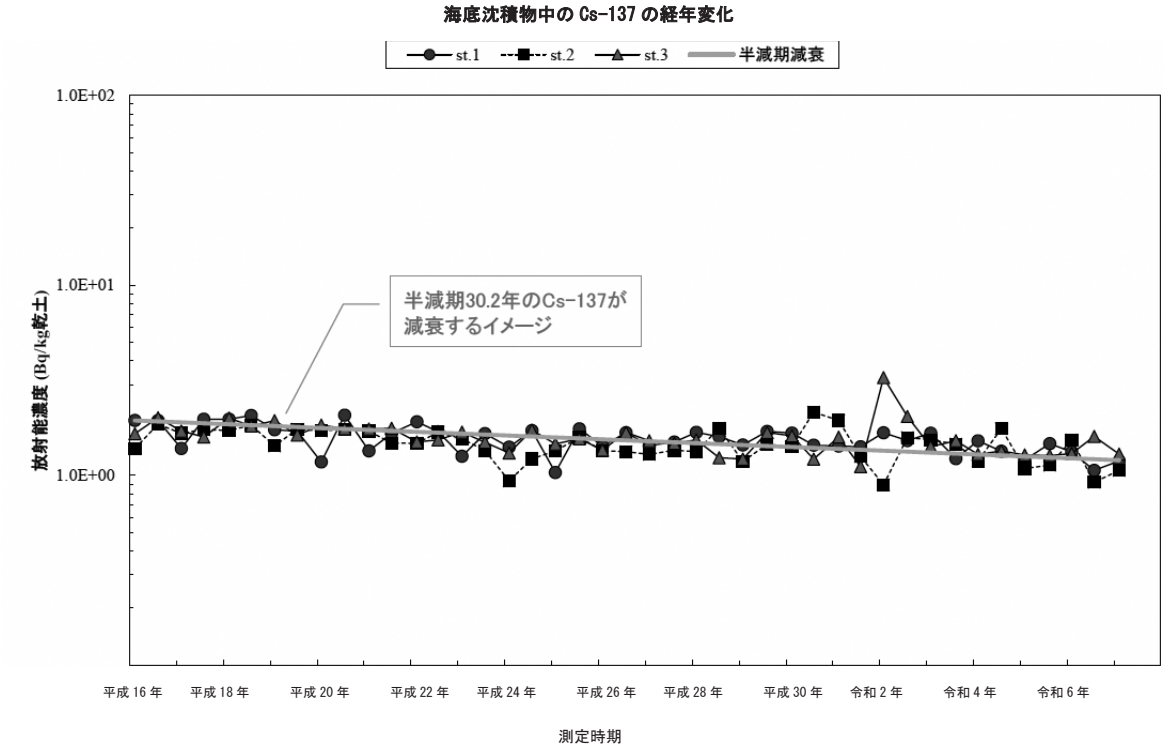
毛島周辺から馬立島周辺に至る25定点における水温、塩分等の分布調査を年6回行った結果、環境安全上問題はありませんでした。

（核種分析の経年変化）

過去の核実験等で放出されたセシウム-137 などの人工放射性物質の濃度は、近年、その半減期に従って徐々に衰退しています。

代表的なものについてグラフに示しました。





調　査　結　果

1　調査の概要

(1)　調査内容

関西電力株式会社高浜発電所及び関西電力株式会社大飯発電所（以下、「高浜発電所」及び「大飯発電所」という。）の環境への影響を把握するため、両発電所周辺における環境放射線監視及び温排水影響の各調査を行った。

（表１－１、表１－２、図１－１参照）

環境放射線監視調査のうち空間放射線空気吸収線量率については、舞鶴市、綾部市、伊根町、宮津市、南丹市及び京丹波町の 14 か所の放射線測定所において気象観測とともに連続測定を実施し、環境放射能測定車による定点測定（３地点）並びに環境放射線調査車による走行サーベイ（11 ルート）を四半期ごとに実施した。

また、環境試料については、高浜発電所及び大飯発電所の概ね 30ｋｍ以内の定点において、浮遊じん中の全アルファ放射能及び全ベータ放射能の分析、ガンマ線放出核種の分析のほか、降下物（雨水・ちり）、陸水、陸土、農畜産物、海水、海底沈積物、海洋生物及び指標生物についての核種分析を行った。

これらの調査のうち空間放射線空気吸収線量率及び浮遊じんに関する調査は、比較的短期間における放射線の変動を監視するためのものである。また、環境試料のうち農畜産物、海洋生物等の調査は、環境中の放射能濃度レベルを把握するためのものであり、空間放射線空気吸収線量の測定結果とともに、この結果を用いて放射線による被ばくの状況を評価することができる。

陸土、海底沈積物及び指標生物の測定については、発電所由来の核種の蓄積状況や長期的な環境影響を把握するために継続的に実施しているものである。

一方、温排水影響調査は、高浜発電所からの温排水の拡散状況を調査するもので、毛島周辺から馬立島周辺に至る 25 定点において海面下０から 20ｍまでの８層の水温、塩分等の分布調査を行った。

(2) 調査実施機関

総合政策環境部環境管理課
南丹保健所
中丹西保健所
中丹東保健所
丹後保健所
保健環境研究所
農林水産部水産課
農林水産技術センター海洋センター

(3) 調査期間

令和６年４月～令和７年３月

表１－１　環境放射線監視調査の概要

区分	調査対象	調査地点	調査回数	調査時期	測定方法
空間線量モニタリング	空間放射線空気吸収線量率	放射線測定所　14 地点 ①　大山測定所 （舞鶴市大山中田 241-3） ②吉坂測定所 （舞鶴市吉坂墓ノ下 86-4） ③倉梯測定所 （舞鶴市八反田北町 115） ④塩汲測定所 （舞鶴市笹部前田 115） ⑤岡安測定所 （舞鶴市岡安場々23-1） ⑥老富測定所 （綾部市老富町遊里の下 11-1） ⑦日出測定所 （伊根町字日出 651） ⑧上司測定所 （宮津市字上司 1567-1） ⑨地頭測定所 （舞鶴市字地頭 523-2） ⑩上杉測定所 （綾部市上杉町日後 30） ⑪八津合測定所 （綾部市八津合町縄手 1） ⑫盛郷測定所 （南丹市美山町盛郷上田 36-3） ⑬島測定所 （南丹市美山町島往古瀬 15-1） ⑭本庄測定所 （京丹波町本庄庄垣 21）	連続	令和６年 ４月 ～ 令和７年 ３月	測定器：① 屋外固定式 3″ φ×3″ エネルギー補償型 NaI(Tl) シンチレーション測定装置 ② 屋外固定式電離箱型（14Ｌ）測定装置 測定高：地上約 3.7m 校正線源：Cs－137

区分	調査対象	調査地点	調査回数	調査時期	測定方法
空間線量モニタリング	空間放射線空気吸収線量率	環境放射能測定車による定点測定 ①　河辺原地区 （舞鶴市河辺原（河辺原公民館）） ②三浜地区 （舞鶴市三浜） ③多門院地区 （舞鶴市多門院）	４回／年	令和６年 ５月 ９月 12月 令和７年 ３月	測定器：可搬型モニタリングポスト （NaI(Tl)シンチレーション＋Si半導体式） 測定高：地上1.0m 校正線源：Cs－137
		環境放射線調査車による走行サーベイ ①東舞鶴地域　ルート１ ②東舞鶴地域　ルート２ ③綾部老富地区　ルート３ ④綾部・西舞鶴地域　ルート４ ⑤福知山市区　ルート５ ⑥伊根・橋北地区　ルート６ ⑦宮津・栗田・由良地区　ルート７ ⑧京丹波町地域　ルート８ ⑨南丹市美山町地域　ルート９ ⑩京北上弓削町地域　ルート10 ⑪広河原・久多地域　ルート11	４回／年	令和６年 ５月 ９月 12月 令和７年 ３月	測定器：携帯型放射線測定器（CsI(Tl)シンチレーション＋Si 半導体式） 測定高：地上0.8m 校正線源：Cs－137

区分	調査対象	測定項目	調査地点	調査回数	調査時期	測定方法
陸上モニタリング	浮遊じん	全アルファ放射能 全ベータ放射能	吉坂測定所 塩汲測定所	連続	令和６年 ４月 ～ 令和７年 ３月	○全アルファ放射能 集じん方法：ろ紙（セルロースガラス繊維ろ紙）ステップ式集じん装置を用いて、６時間連続集じん 測定器：50㎜φZnS（Ag）＋プラスチックシンチレーション検出器 試料採取高：地上1.0m 吸引空気量：100ＬＮ／分 ○全ベータ放射能 全アルファ放射能に同じ
		ガンマ線放出核種	吉坂測定所 塩汲測定所 老富測定所	12回／年	令和６年 ４月 ～ 令和７年 ３月	○ガンマ線放出核種 試料の前処理：１か月連続集じんしたろ紙を電気炉で灰化 測定器：Ge 半導体検出器・多重波高分析装置
	ガス状ヨウ素	放射性ヨウ素 （予期せぬ放出発生時に測定）	吉坂測定所 塩汲測定所 老富測定所	連続		
		ガンマ線放出核種	吉坂測定所	４回／年	令和６年 5,9,12月 令和７年 ３月	○ガンマ線放出核種 試料の前処理：採取試料に応じて前処理 測定器：Ge 半導体検出器・多重波高分析装置
	降下物 （雨水・ちり）	ガンマ線放出核種	吉坂測定所*１	12回／年	令和６年 ４月 ～ 令和７年 ３月	

（注）＊１　対照地点として、伏見測定所においても、降下物（雨水・ちり）を採取して測定を実施

区分	調査対象		測定項目	調査地点	調査回数	調査時期	測　定　方　法
陸上モニタリング	陸　水		ガンマ線放出核種 トリチウム	与保呂水源地 朝来川	1回／年	令和６年 11月	○トリチウム 試料の前処理：蒸留して100 mLに調整 測定器：低バックグラウンド液体シンチレーション計数装置 ○ストロンチウム－90 試料の前処理：採取試料に応じて前処理 測定器：低バックグラウンド放射能自動測定装置 比較試料：Sr－90＋Y－90 ○ガンマ線放出核種 試料の前処理：採取試料に応じて前処理 測定器：Ge半導体検出器・多重波高分析装置
				上林川	1回／年	令和６年 ５月	
				鴨瀬谷川 大手川 由良川（南丹） 大浦半島三浜川	1回／５年		
			ストロンチウム－90	朝来川	1回／年	令和６年 ５月	
				鴨瀬谷川 大手川 由良川（南丹） 大浦半島三浜川	1回／５年		
	陸　土		ガンマ線放出核種	大山地区 金剛院地区 岡安地区 老富地区	1回／年	令和６年 ７月	
				広河原地区 知井地区 倉梯Ⅱ地区 養老地区	1回／５年		
			ストロンチウム－90	広河原地区 知井地区 倉梯Ⅱ地区 養老地区			
	農畜作物	米	ガンマ線放出核種	大山地区 吉坂地区 杉山地区 金剛院地区 野原地区 老富地区	1回／年	令和６年 10月	
			ストロンチウム－90	大山地区			
		大　根	ガンマ線放出核種	大山地区 杉山地区		令和６年 12月	

区分	調査対象		測定項目	調査地点	調査回数	調査時期	測定方法
陸上モニタリング	農畜産物	ほうれん草	ガンマ線放出核種	大山地区	１回／年	注１	○ガンマ線放出核種 試料の前処理:採取試料に応じて前処理 測定器：Ge 半導体検出器・多重波高分析装置 ○ストロンチウム－90 試料の前処理:灰試料からストロンチウム－90を分離後試料皿に固定 測定器:低バックグラウンド放射能自動測定装置 比較試料：Sr－90＋Y－90 ○トリチウム 試料の前処理：蒸留して 100 に調整 測定器:低バックグラウンド液体シンチレーション計数装置
		生椎茸		大山地区		令和６年12月	
		小　豆		大山地区 杉山地区		注１	
		馬鈴薯		大山地区 杉山地区		令和６年６月	
		梅		大山地区		注１	
		きゅうり		大山地区 杉山地区		令和６年８、９月	
		牛　乳		多祢寺地区	２回／年	令和６年５、11 月	
			ストロンチウム－90		１回／年	令和６年11 月	
	指標植物	松　葉	ガンマ線放出核種	大山地区 岡安地区 老富地区	１回／年	令和６年９月	
		よもぎ	ガンマ線放出核種	大山地区 吉坂地区 杉山地区 丸山地区 老富地区	２回／年	令和６年５、10 月	
			ストロンチウム－90	大山地区 吉坂地区		令和６年５、10 月	
海洋モニタリング	海　水		ガンマ線放出核種	St．３ 北緯35° 33’ 54″ 東経135° 29’43″	大山地区 吉坂地区	令和６年８月 令和６年２月	
			トリチウム	St．１ 北緯 35° 35’18″ 東経135° 28’56″ St．２ 北緯 35° 35’25″ 東経135° 30’05″ St．３ 北緯 35° 33’54″ 東経135° 29’43″ （注２）	２回／年	令和６年４、６、８、10、12 月 令和７年２月	
	海底沈積物		ガンマ線放出核種		６回／年	令和６年８月 令和７年２月	

（注１）ほうれん草（大山地区）、小豆（大山地区、杉山地区）、梅（大山地区）については、不作のため欠測となった。

（注２）経緯度は世界測地系での数値である。

区分	調査対象		測定項目	調査地点	調査回数	調査時期	測定方法
海洋モニタリング	海洋生物	めばる	ガンマ線放出核種	毛島沖 馬立島沖 田井地先	1回／年	令和6年 5月	○ガンマ線放出核種 試料の前処理：採取試料に応じて前処理 測定器：Ge 半導体検出器・多重波高分析装置 ○ストロンチウム－90 試料の前処理：灰試料からストロンチウム－90を分離後試料皿に固定 測定器：低バックグラウンド放射能自動測定装置 比較試料：Sr－90＋Y－90
			ストロンチウム－90	毛島沖		令和6年 5月	
		さざえ	ガンマ線放出核種	毛島沖 馬立島沖 田井地先		令和6年 7月	
		なまこ	ガンマ線放出核種	毛島沖 馬立島沖 田井地先		令和6年 5月	
			ストロンチウム－90	毛島沖		令和6年 5月	
		わかめ	ガンマ線放出核種	毛島沖 馬立島沖 田井地先		令和6年 5月	
		あじ		田井沖		令和6年 10月	
		あおりいか				令和6年 11月	
		うまづらはぎ				令和6年 5月	
		いか				令和6年 5月	
		まいわし				令和6年 6月	
	指標海洋生物	ほんだわら	ガンマ線放出核種	毛島沖 馬立島沖 田井地先		令和6年 5月	
			ストロンチウム－90	毛島沖			

区分	調査項目	調査地	調査回数	調査時期	測定方法
気象観測	風向、風速、気温、湿度、雨雪量、感雨	放射線測定所 11 地点 大山測定所 吉坂測定所 倉梯測定所 塩汲測定所 岡安測定所 老富測定所 日出測定所 地頭測定所 上杉測定所 八津合測定所 本庄測定所	連続	令和６年 ４月 ～ 令和７年 ３月	○風向、風速 測定器：プロペラ式微風向風速計 ○気温 測定器：白金抵抗温度計 ○湿度 測定器：静電容器型湿度計 ○雨雪量 測定器：ヒーター付転倒ます型雨量計 ○感雨 測定器：電極面短絡電流方式感雨計 ○積雪深 測定器：レーザー反射方式積雪深計 ○日射量 測定器：熱電堆式全天日射計 ○放射収支量 測定器：熱電堆式示差放射収支計 ○大気安定度 風速、日射量又は放射収支量から日本式パルキス安定度を算出
	積雪深	放射線測定所２地点 大山測定所 老富測定所			
	日射量 放射収支量 大気安定度	放射線測定所２地点 吉坂測定所 老富測定所			
	風向、風速	環境放射能測定車による観測 河辺原地区 三浜地区 多門院地区	４回/年 空間放射能空気吸収線量率測定時に合わせて実施	令和６年 ５、９、 12 月 令和７年 ３月	測定器：プロペラ式微風向風速計

表 1-2　温排水影響調査の概要

調査の種類	調査海域	調査項目	調査回数	調査時期	調査定点等	使用船舶	備考(図中記号)
分布調査	毛島 馬立島 内浦湾湾口部周辺海域	水温 塩分 透明度 気象	6回	令和6年 4月、6月、 8月、10月、 12月 令和7年 2月	25定点 8層 (0m, 1m, 3m, 5m, 7.5m, 10m, 15m, 20m 深)	平安丸 (191トン)	(●)

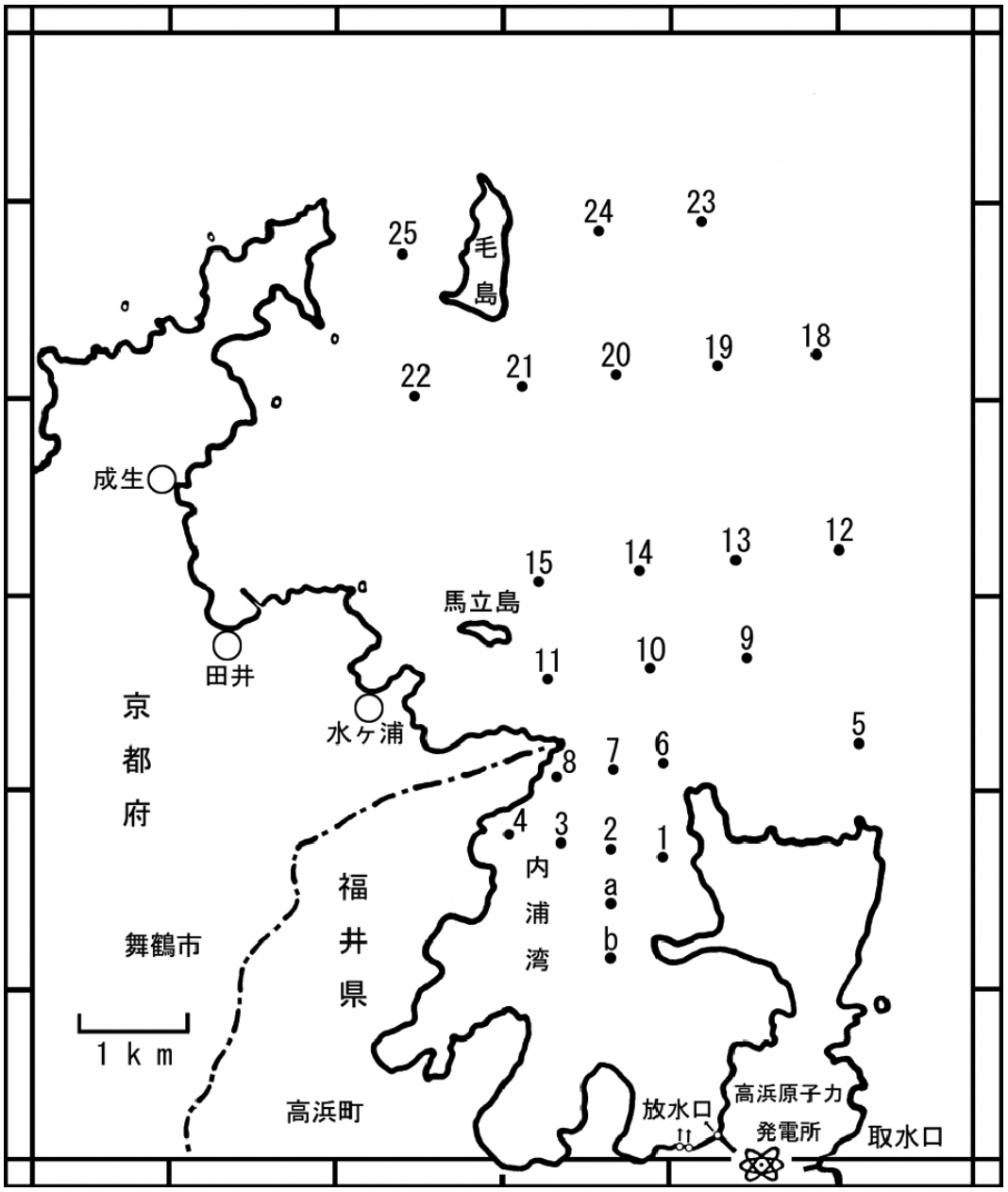


図 1−1　温排水影響調査定点図

２　環境放射線監視調査結果

(1)　空間放射線空気吸収線量率等

ア　放射線測定所による空間放射線空気吸収線量率

空間放射線空気吸収線量率は 14 測定所で 24 時間連続測定を行い、令和６年度の線量率の年平均値は、29～50nGy／h（ナノグレイ／時）であった。大山、吉坂及び倉梯測定所は昭和 52 年度から測定を開始、塩汲、岡安及び老富測定所は平成 13 年度から測定を開始、日出、上司、地頭、上杉、八津合、盛郷、島及び本庄測定所は平成 25 年度から測定を開始したが、いずれの測定所も大きな変動は認められなかった。

月別平均線量率は、年間を通してほぼ同じレベルで推移した。

年間の最大線量率は、56～132nGy／h であったが、それぞれが最大線量率を観測した要因はいずれも降雨雪に伴って地表付近の天然放射性物質が増加したためと考えられる。

空間放射線空気吸収線量率の測定結果について、一定の変動幅（平均値＋標準偏差の３倍）を超えた線量の総和は、0.6～1.7μGy／年（マイクログレイ／年）で、例年と同じ程度であった。

（表２－１、図２－１参照）

イ　環境放射能測定車及び環境放射線調査車による空間放射線空気吸収線量率等

令和６年度の環境放射能測定車による定点測定の線量率測定結果は、23～38nGy／h であり、放射線測定所における測定結果とほぼ同程度であった。

環境放射線調査車による測定については、例年とほぼ同じ値であり、大きな変動は認められなかった。

（表２－２、表２－３参照）

ウ　浮遊じん中の放射能

吉坂及び塩汲測定所において、環境大気を６時間連続吸引し、浮遊じん中の全アルファ放射能及び全ベータ放射能を測定した。

令和６年度の浮遊じん中の全アルファ放射能は、最大 21.5Bq／m^3（ベクレル／立方メートル）、全ベータ放射能は、最大 35.2Bq／m^3 で、年間平均値については、全アルファ放射能、全ベータ放射能ともに他県と同程度であり、異常は認められなかった。

（表２－４参照）

エ　ガス状ヨウ素

昭和 63 年度から吉坂測定所において、環境大気中のガス状ヨウ素を活性炭ろ紙に吸

着させる方法により測定を実施しているが、令和６年度もこれまでと同様に、ガス状ヨウ素は検出されなかった。

（表２－５参照）

(2)　気象観測

高浜発電所及び大飯発電所からの放射線の影響を的確に把握するため、風向・風速、気温、湿度、雨雪量等については大山、吉坂及び倉梯測定所等 11 地点において、また、日射量及び放射収支量については吉坂及び老富測定所において、積雪深については大山及び老富測定所においてそれぞれ観測を実施した。

ア　風向・風速

令和６年度における各測定所の最多風向は、大山測定所では南南東、吉坂測定所では北北東、倉梯測定所では南西、塩汲測定所では南東、岡安測定所では北北東、老富測定所では南南西、上杉測定所では南西、八津合測定所では東北東、本庄測定所では北北西、日出測定所では東北東、地頭測定所では南西であった。

風配図でみると、四季を通じて同じような出現状況を示しており、海陸風が主体となっており、地形による影響が表れていると考えられる。

（図２－２参照）

イ　気温

令和６年度の年平均気温は、13.3～15.8℃であった。

（表２－６参照）

ウ　大気安定度

大気の拡散を支配する要素である大気安定度は、風速、日射量及び放射収支量から大気安定度分類表により求めているが、吉坂及び老富測定所における令和６年度の大気安定度別出現頻度も、例年と同様であった。

（表２－７参照）

（参考）大気安定度分類表

風速（U）	日射量（T）kw／m^2				放射収支量（Q）kw／m^2		
m／s	T≧0.60	0.60＞T≧0.30	0.30＞T≧0.15	0.15＞T	Q≧-0.020	-0.020＞Q≧-0.040	-0.040＞Q
U＜2	A	A－B	B	D	D	G	G
2≦U＜3	A－B	B	C	D	D	E	F
3≦U＜4	B	B－C	C	D	D	D	E
4≦U＜6	C	C－D	D	D	D	D	D
6≦U	C	D	D	D	D	D	D

出典：発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針（原子力安全委員会決定、昭和 57 年）

（注）1　A：強不安定　B：並不安定　C：弱不安定　D：中立　E：弱安定　F：並安定　G：強安定
2　放射収支量は地面から上方へ向かう量を負とする。
3　夜間の放射収支量は普通は負であるが、まれに正となることがある。
4　日射量及び放射収支量は、観測時前１時間の平均値をとる。
5　日中（日の出～日の入り）は日射量を用い、夜間（日の入り～日の出）は放射収支量を用いる。
6　日射量及び放射収支量の単位としては kw／m^2 を用いる。

(3)　環境試料の核種分析

環境試料のガンマ線放出核種分析については、人工放射性核種であるヨウ素－131（^{131}I）、セシウム－137（^{137}Cs）等並びに天然放射性核種であるベリリウム－７（^{7}Be）及びカリウム－40（^{40}K）について定量を行った。また、陸水及び海水についてはトリチウム（^{3}H）濃度の測定を、陸水、陸土、米、牛乳、よもぎ、めばる、なまこ及びほんだわらについては、ストロンチウム－90（^{90}Sr）濃度の測定を行った。

ア　ガンマ線放出核種分析

令和６年度のガンマ線放出核種分析結果は、次のとおりであった。

浮遊じんは１か月捕集分をまとめて核種分析をしているが、ベリリウム－７が例年と同程度検出された。

降下物（雨水・ちり）については、吉坂測定所及びこれと比較対照を行うため保健環境研究所において試料の採取を行い測定を実施したが、ベリリウム－７及びカリウム－40 が例年と同程度検出された。

陸水及び陸土については、セシウム－137、ベリリウム－７及びカリウム－40 が例年と同程度検出された。

農畜産物（米及び生椎茸など）と指標植物（よもぎ、松葉）については、セシウム－137、ベリリウム－７及びカリウム－40 が例年と同程度検出された。

海洋生物（めばるなど）と指標海洋生物（ほんだわら）については、セシウム－137、ベリリウム－７及びカリウム－40 が例年と同程度検出された。

海底沈積物については、セシウム－137 及びカリウム－40 が例年と同程度検出された。

以上のとおり、環境試料のガンマ線放出核種分析においては、人工放射性核種であるセシウム－137 が検出されたが、これは過去の核実験等や福島第一原発事故に由来するものと考えられ、高浜発電所及び大飯発電所に由来する放射性物質の影響は認められなかった。

（表２－８参照）

イ　トリチウム分析

トリチウム濃度は、陸水については不検出～0.54Bq／L（ベクレル／リットル）であり、海水については不検出～2.1Bq／L の範囲で検出され、例年と同程度であった。

（表２－９参照）

ウ　ストロンチウム分析

ストロンチウム濃度は、陸水及び牛乳については、不検出～1.4mBq／L、陸土については、不検出、米、よもぎ、めばる、なまこ及びほんだわらについては、不検出～520mBq／kg 生の範囲内であり、異常は認められなかった。

これらは、過去の核実験等に由来しているものと考えられる。

（表２－10 参照）

表2－1　令和６年度空間放射線空気吸収線量率測定結果

大山測定所　　単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年　　月	R6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7/1	2	3	年間値	過去１年間の変動幅
最　　大	64	51	55	65	55	64	111	107	83	51	61	58	111	50 ～ 85
最　　小	26	25	25	27	28	28	27	27	27	26	18	25	18	20 ～ 29
平 均 値 (M)	28	27	29	30	29	29	31	31	32	31	28	31	30	29 ～ 31
標準偏差（σ）	4	3	4	4	2	2	9	8	6	4	7	5	6	2 ～ 7
M＋３σを超過した時間数	17 時間	25 時間	19 時間	14 時間	14 時間	7 時間	18 時間	16 時間	18 時間	16 時間	7 時間	25 時間	196 時間	11 ～ 24 時間
M＋３σを超過した線量の合計	157 nGy	129 nGy	115 nGy	149 nGy	80 nGy	93 nGy	339 nGy	265 nGy	139 nGy	54 nGy	38 nGy	113 nGy	1.7 μGy	77 ～ 217 nGy

吉坂測定所　　単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年　　月	R6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7/1	2	3	年間値	過去２年間の変動幅
最　　大	57	59	56	67	46	56	89	91	120	64	77	58	120	47 ～ 97
最　　小	31	31	32	32	33	33	33	32	31	32	24	32	24	22 ～ 33
平 均 値 (M)	34	34	35	34	35	35	36	37	37	36	35	35	35	34 ～ 37
標準偏差（σ）	3	3	3	4	1	2	5	7	8	4	7	5	5	2 ～ 8
M＋３σを超過した時間数	21 時間	17 時間	21 時間	17 時間	12 時間	13 時間	21 時間	19 時間	15 時間	20 時間	10 時間	24 時間	210 時間	10 ～ 27 時間
M＋３σを超過した線量の合計	102 nGy	114 nGy	85 nGy	129 nGy	38 nGy	51 nGy	170 nGy	191 nGy	243 nGy	98 nGy	68 nGy	92 nGy	1.4 μGy	62 ～ 321 nGy

倉梯測定所　　単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年　　月	R6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7/1	2	3	年間値	過去２年間の変動幅
最　　大	56	61	59	61	52	56	67	63	86	55	66	59	86	46 ～ 88
最　　小	31	31	32	32	33	32	32	32	31	32	28	31	28	23 ～ 33
平 均 値 (M)	34	34	35	34	34	35	35	35	36	35	35	35	35	34 ～ 38
標準偏差（σ）	3	3	3	3	2	2	4	4	6	3	5	4	4	2 ～ 7
M＋３σを超過した時間数	20 時間	17 時間	17 時間	18 時間	12 時間	6 時間	24 時間	24 時間	20 時間	21 時間	15 時間	22 時間	216 時間	6 ～ 26 時間
M＋３σを超過した線量の合計	92 nGy	97 nGy	83 nGy	118 nGy	56 nGy	48 nGy	126 nGy	97 nGy	138 nGy	86 nGy	66 nGy	79 nGy	1.1 μGy	30 ～ 214 nGy

（注）１　測定値は宇宙線の寄与を含まない。
２　標準偏差（σ）は測定値のばらつきの程度を表し、測定値が（平均値）＋（標準偏差の３倍）の範囲にあれば、ほぼ平常の変動幅の範囲内であるとされる。この幅を超えた場合は、気象条件等の原因を検討する。
３　大山測定所は令和５年３月に測定所建替かつ測定機更新。過去の変動幅は建替後の値。
４　吉坂及び倉梯測定所は令和４年４月に近接地に移設。過去の変動幅は移設後の値。

表2－1　つづき

塩汲測定所　　単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年　　月	R6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7/1	2	3	年間値	過去１０年間の変動幅
最　　大	58	58	54	67	48	55	102	93	85	61	73	58	102	47 ～ 157
最　　小	32	32	32	32	33	33	33	32	26	32	24	29	24	20 ～ 36
平均値（M）	35	34	35	35	34	35	36	36	35	36	33	35	35	30 ～ 40
標準偏差（σ）	3	3	3	4	1	2	7	8	6	4	7	4	5	1 ～ 12
M＋３σを超過した時間数	19 時間	22 時間	24 時間	19 時間	14 時間	13 時間	16 時間	24 時間	18 時間	18 時間	9 時間	27 時間	223 時間	6 ～ 29 時間
M＋３σを超過した線量の合計	108 nGy	121 nGy	94 nGy	130 nGy	54 nGy	68 nGy	216 nGy	262 nGy	173 nGy	66 nGy	73 nGy	103 nGy	1.5 μGy	32 ～ 547 nGy

岡安測定所　　単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年　　月	R6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7/1	2	3	年間値	過去１０年間の変動幅
最　　大	54	60	54	63	50	51	67	97	106	60	70	57	106	47 ～ 120
最　　小	33	33	34	34	35	35	34	34	34	34	30	34	30	25 ～ 36
平均値（M）	36	36	37	37	37	37	38	38	39	38	37	37	37	35 ～ 41
標準偏差（σ）	3	3	3	3	1	2	5	6	7	4	5	4	4	1 ～ 9
M＋３σを超過した時間数	22 時間	20 時間	20 時間	20 時間	12 時間	11 時間	24 時間	18 時間	16 時間	19 時間	12 時間	25 時間	219 時間	4 ～ 28 時間
M＋３σを超過した線量の合計	78 nGy	102 nGy	70 nGy	111 nGy	41 nGy	38 nGy	134 nGy	209 nGy	186 nGy	64 nGy	61 nGy	82 nGy	1.2 μGy	16 ～ 336 nGy

老富測定所　　単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年　　月	R6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7/1	2	3	年間値	過去１０年間の変動幅
最　　大	61	64	77	65	55	58	80	79	132	63	78	65	132	51 ～ 105
最　　小	38	38	39	39	41	40	40	39	34	38	25	35	25	27 ～ 43
平均値（M）	42	41	42	42	42	43	43	43	43	42	38	42	42	35 ～ 46
標準偏差（σ）	3	3	3	3	1	2	5	6	9	3	7	4	5	1 ～ 9
M＋３σを超過した時間数	17 時間	17 時間	19 時間	22 時間	11 時間	13 時間	21 時間	26 時間	8 時間	21 時間	5 時間	29 時間	209 時間	4 ～ 30 時間
M＋３σを超過した線量の合計	80 nGy	100 nGy	94 nGy	94 nGy	31 nGy	52 nGy	136 nGy	174 nGy	361 nGy	77 nGy	42 nGy	69 nGy	1.3 μGy	8 ～ 301 nGy

（注）１，２　前頁に同じ。

表2－1　つづき

日出測定所　　単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年　　月	R6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7/1	2	3	年間値	過去１０年間の変動幅
最　　大	59	58	86	62	55	48	83	80	72	68	78	61	86	45 ～ 123
最　　小	34	34	34	34	35	35	34	34	34	31	22	31	22	16 ～ 35
平均値（M）	37	37	38	37	37	37	38	38	40	39	33	36	37	26 ～ 42
標準偏差（σ）	3	3	5	3	2	1	5	6	7	6	8	5	5	1 ～ 9
M＋３σを超過した時間数	20 時間	23 時間	17 時間	18 時間	12 時間	9 時間	16 時間	21 時間	19 時間	18 時間	13 時間	28 時間	214 時間	8 ～ 29 時間
M＋３σを超過した線量の合計	97 nGy	107 nGy	181 nGy	110 nGy	68 nGy	25 nGy	184 nGy	173 nGy	70 nGy	58 nGy	102 nGy	87 nGy	1.3 μGy	17 ～ 342 nGy

上司測定所　　単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年　　月	R6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7/1	2	3	年間値	過去１０年間の変動幅
最　　大	68	72	78	75	67	62	84	83	86	80	94	71	94	57 ～ 111
最　　小	44	45	45	45	46	47	45	45	45	38	33	44	33	25 ～ 49
平均値（M）	48	48	49	48	51	50	49	48	50	48	46	48	49	42 ～ 53
標準偏差（σ）	3	3	3	3	2	1	5	4	6	5	8	4	4	1 ～ 10
M＋３σを超過した時間数	19 時間	19 時間	15 時間	18 時間	11 時間	6 時間	21 時間	14 時間	17 時間	15 時間	10 時間	25 時間	190 時間	1 ～ 28 時間
M＋３σを超過した線量の合計	93 nGy	89 nGy	98 nGy	119 nGy	53 nGy	13 nGy	163 nGy	129 nGy	84 nGy	105 nGy	72 nGy	88 nGy	1.1 μGy	1 ～ 228 nGy

地頭測定所　　単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年　　月	R6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7/1	2	3	年間値	過去１０年間の変動幅
最　　大	55	66	63	65	54	51	61	57	76	63	65	60	76	49 ～ 87
最　　小	35	36	36	36	37	37	36	36	36	36	29	36	29	20 ～ 39
平均値（M）	39	38	39	39	40	39	40	40	40	40	38	39	39	30 ～ 43
標準偏差（σ）	3	3	3	3	2	2	4	3	5	4	6	4	4	2 ～ 9
M＋３σを超過した時間数	24 時間	17 時間	16 時間	21 時間	12 時間	4 時間	23 時間	20 時間	22 時間	16 時間	11 時間	25 時間	211 時間	4 ～ 28 時間
M＋３σを超過した線量の合計	52 nGy	103 nGy	96 nGy	103 nGy	53 nGy	16 nGy	115 nGy	65 nGy	141 nGy	84 nGy	31 nGy	64 nGy	0.9 μGy	9 ～ 179 nGy

（注）１，２　前頁に同じ。
　　３　日出、上司及び地頭測定所は平成２５年４月から測定を開始している。

表2－1　つづき

上杉測定所　　単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年　　月	R6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7/1	2	3	年間値	過去１０年間の変動幅
最　　大	44	53	56	54	45	49	53	46	53	49	49	47	56	34 ～ 87
最　　小	26	25	25	26	26	27	26	26	26	26	22	25	22	16 ～ 27
平均値（M）	28	28	29	28	29	29	29	29	29	29	28	29	29	22 ～ 30
標準偏差（σ）	3	3	3	3	2	2	3	3	4	3	5	3	3	1 ～ 7
M＋３σを超過した時間数	23 時間	13 時間	13 時間	21 時間	12 時間	7 時間	21 時間	21 時間	24 時間	14 時間	14 時間	24 時間	207 時間	7 ～ 28 時間
M＋３σを超過した線量の合計	50 nGy	96 nGy	100 nGy	106 nGy	53 nGy	33 nGy	96 nGy	83 nGy	109 nGy	80 nGy	36 nGy	57 nGy	0.9 μGy	4 ～ 189 nGy

八津合測定所　　単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年　　月	R6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7/1	2	3	年間値	過去１０年間の変動幅
最　　大	53	62	67	64	48	57	67	63	69	70	67	55	70	46 ～ 99
最　　小	34	34	34	33	34	35	35	34	35	33	26	34	26	18 ～ 37
平均値（M）	37	37	37	37	37	38	38	38	39	38	35	38	37	26 ～ 41
標準偏差（σ）	3	3	3	3	2	2	4	4	5	3	7	4	4	2 ～ 8
M＋３σを超過した時間数	21 時間	15 時間	17 時間	18 時間	12 時間	6 時間	19 時間	19 時間	25 時間	11 時間	8 時間	25 時間	196 時間	3 ～ 25 時間
M＋３σを超過した線量の合計	56 nGy	108 nGy	92 nGy	106 nGy	23 nGy	29 nGy	102 nGy	104 nGy	124 nGy	80 nGy	41 nGy	56 nGy	0.9 μGy	5 ～ 216 nGy

盛郷測定所　　単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年　　月	R6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7/1	2	3	年間値	過去１０年間の変動幅
最　　大	68	67	78	85	69	72	74	82	86	76	79	72	86	58 ～ 142
最　　小	45	44	44	44	47	47	47	46	41	45	31	42	31	21 ～ 48
平均値（M）	49	48	49	49	51	52	51	51	51	50	46	50	50	32 ～ 53
標準偏差（σ）	4	3	5	5	2	3	4	5	6	4	7	4	5	2 ～ 11
M＋３σを超過した時間数	20 時間	14 時間	19 時間	16 時間	7 時間	8 時間	21 時間	17 時間	18 時間	13 時間	6 時間	20 時間	179 時間	0 ～ 24 時間
M＋３σを超過した線量の合計	60 nGy	59 nGy	129 nGy	98 nGy	15 nGy	37 nGy	82 nGy	118 nGy	137 nGy	46 nGy	37 nGy	67 nGy	0.9 μGy	0 ～ 360 nGy

（注）１，２　前頁に同じ。
　　３　上杉、八津合及び盛郷測定所は平成２５年４月から測定を開始している。

表2－1　つづき

島測定所　　単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年　　月	R6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7/1	2	3	年間値	過去１０年間の変動幅
最　　大	53	49	67	69	57	52	59	51	56	54	55	55	69	43 ～ 108
最　　小	32	32	32	32	33	33	33	33	33	33	29	33	29	23 ～ 34
平 均 値 (M)	36	35	36	36	36	36	36	37	37	37	36	36	36	33 ～ 38
標準偏差（σ）	3	3	4	4	2	3	3	3	3	3	4	3	3	2 ～ 6
M＋３σを超過した時間数	13 時間	20 時間	15 時間	18 時間	4 時間	6 時間	21 時間	11 時間	22 時間	14 時間	15 時間	20 時間	179 時間	1 ～ 23 時間
M＋３σを超過した線量の合計	35 nGy	44 nGy	88 nGy	88 nGy	22 nGy	28 nGy	85 nGy	21 nGy	63 nGy	47 nGy	38 nGy	56 nGy	0.6 μGy	0 ～ 166 nGy

本庄測定所　　単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年　　月	R6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7/1	2	3	年間値	過去１０年間の変動幅
最　　大	52	54	61	63	70	51	52	53	57	59	56	54	70	43 ～ 80
最　　小	32	33	33	33	33	33	33	33	33	33	27	32	27	22 ～ 34
平 均 値 (M)	36	35	36	36	36	37	36	36	37	37	36	36	36	34 ～ 37
標準偏差（σ）	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	5	3	3	2 ～ 6
M＋３σを超過した時間数	13 時間	17 時間	13 時間	17 時間	6 時間	2 時間	24 時間	11 時間	20 時間	13 時間	14 時間	21 時間	171 時間	1 ～ 24 時間
M＋３σを超過した線量の合計	42 nGy	72 nGy	72 nGy	93 nGy	69 nGy	11 nGy	66 nGy	46 nGy	78 nGy	63 nGy	46 nGy	60 nGy	0.7 μGy	0 ～ 161 nGy

（注）１，２　前頁に同じ。

３　島及び本庄測定所は平成２５年４月から測定を開始している。

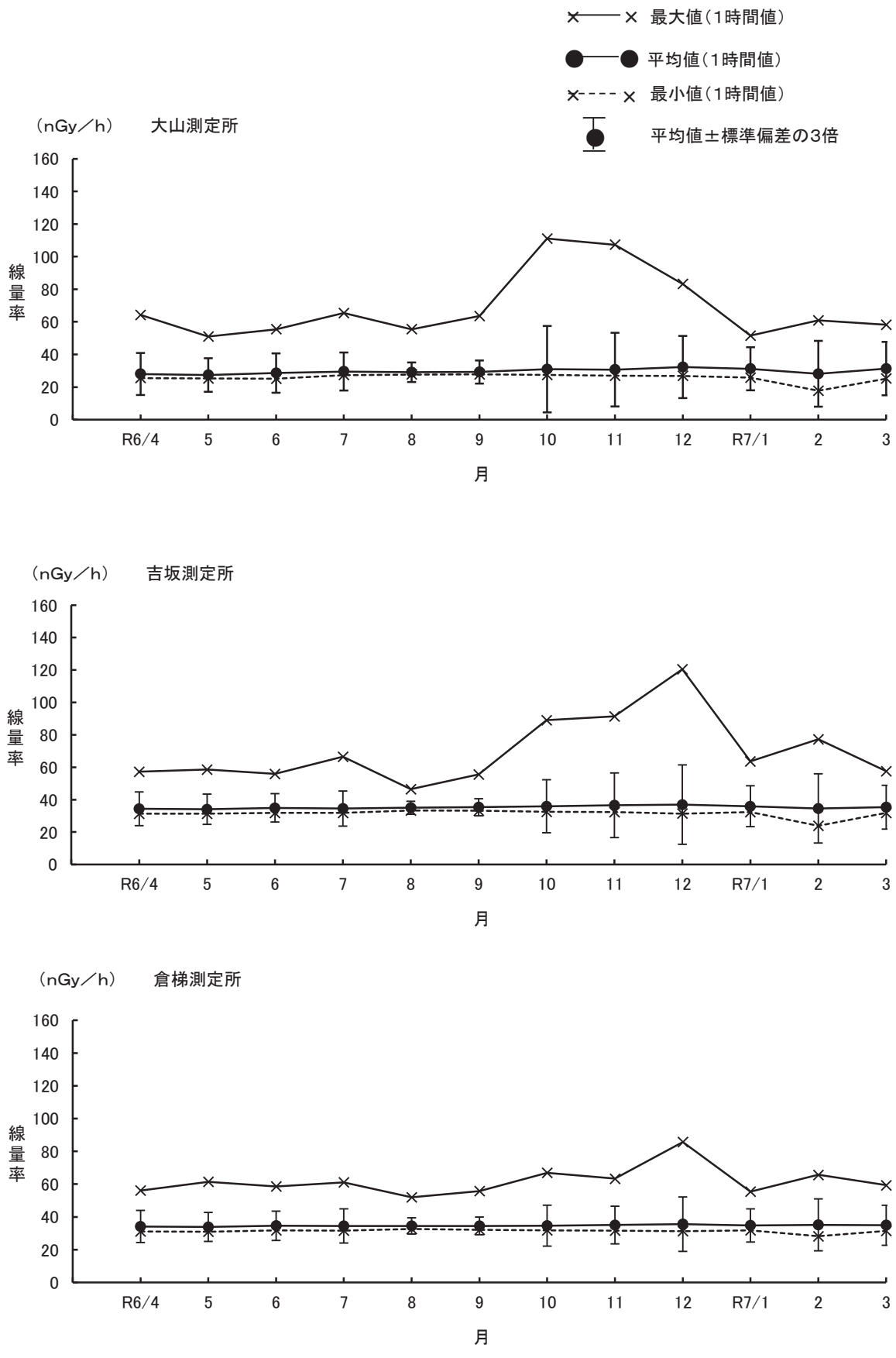
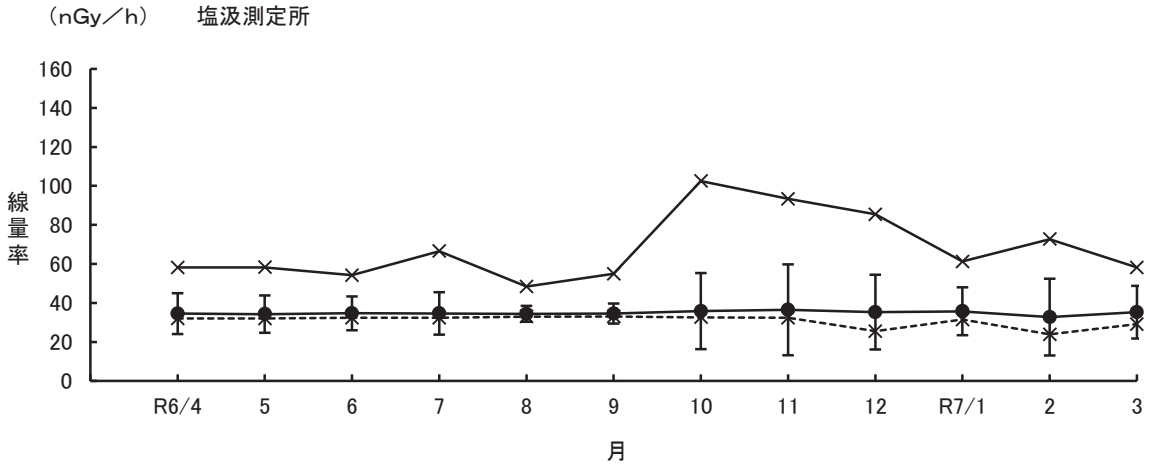
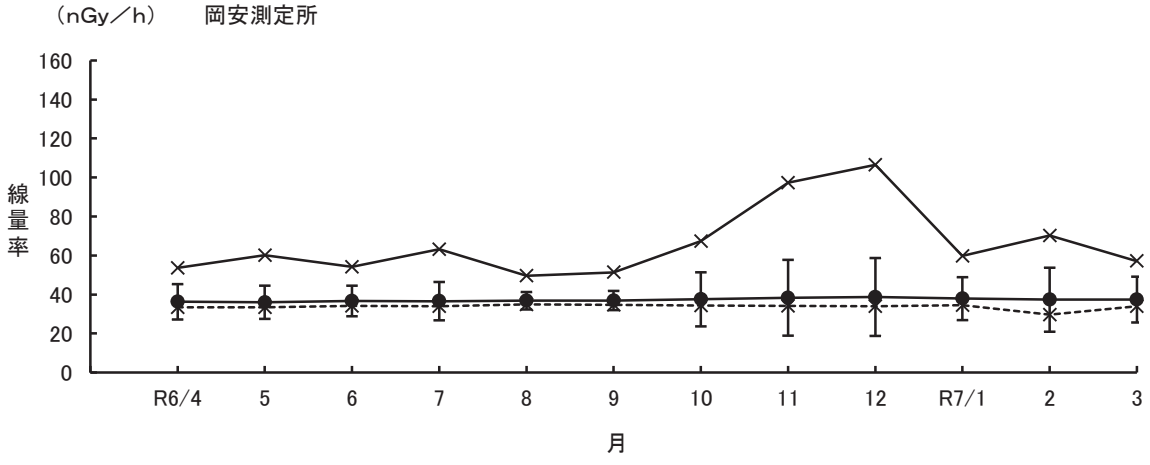


図2－1　令和6年度空間放射線空気吸収線量率測定結果


（nGy／h）　塩汲測定所
線量率
160
140
120
100
80
60
40
20
0
R6/4
5
6
7
8
9
10
11
12
R7/1
2
3
月


（nGy／h）　岡安測定所
線量率
160
140
120
100
80
60
40
20
0
R6/4
5
6
7
8
9
10
11
12
R7/1
2
3
月

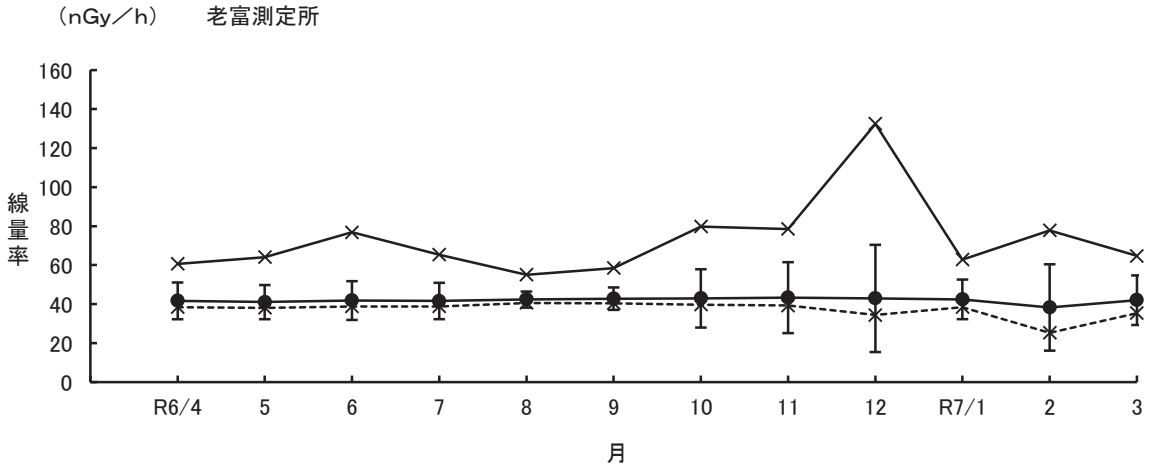
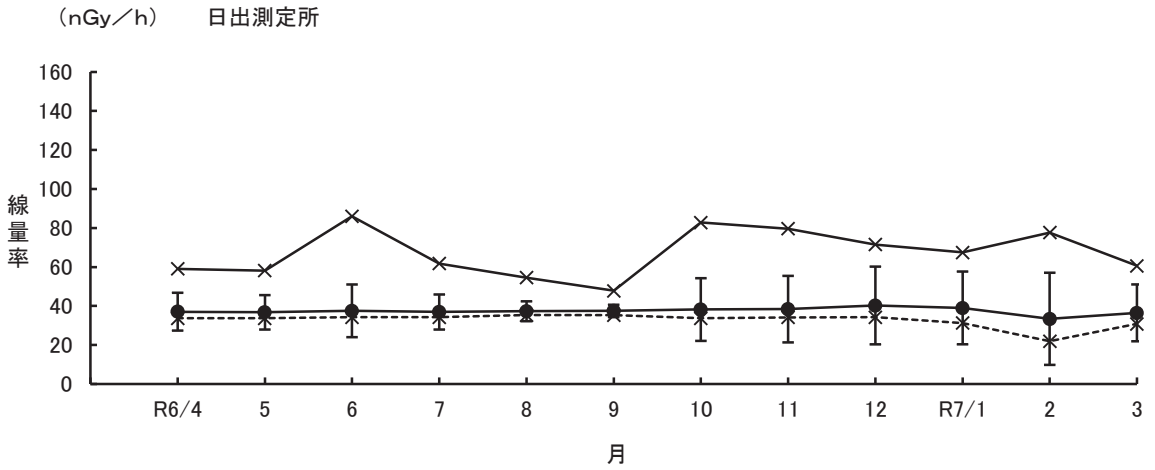
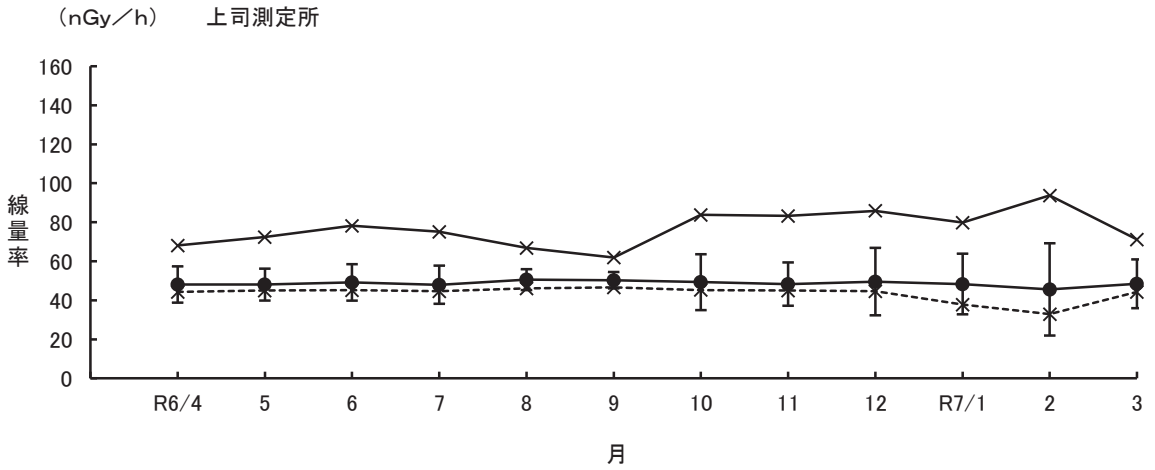

（nGy／h）　老富測定所
線量率
160
140
120
100
80
60
40
20
0
R6/4
5
6
7
8
9
10
11
12
R7/1
2
3
月

図2－1　つづき


（nGy／h）
日出測定所
160
140
120
100
80
60
40
20
0
線量率
R6/4
5
6
7
8
9
10
11
12
R7/1
2
3
月


（nGy／h）
上司測定所
160
140
120
100
80
60
40
20
0
線量率
R6/4
5
6
7
8
9
10
11
12
R7/1
2
3
月

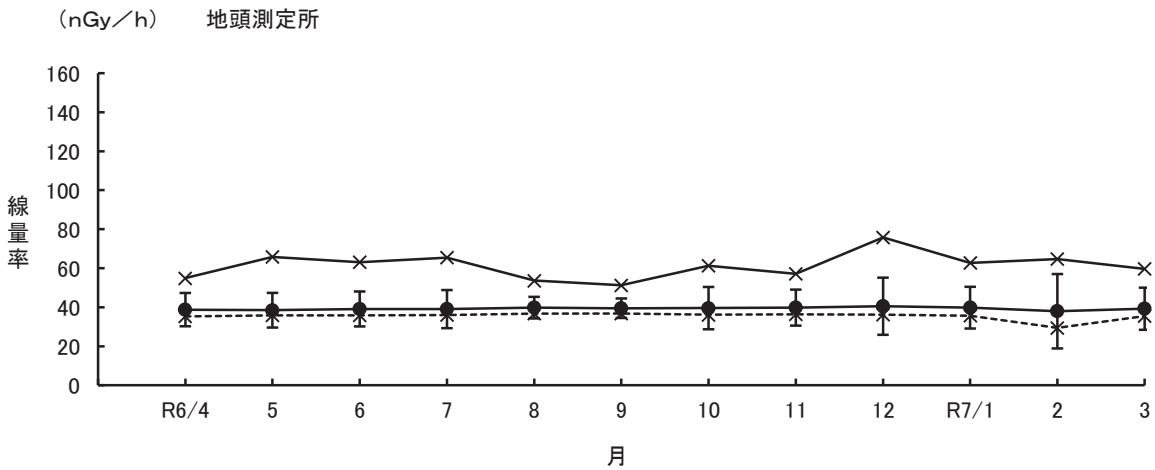
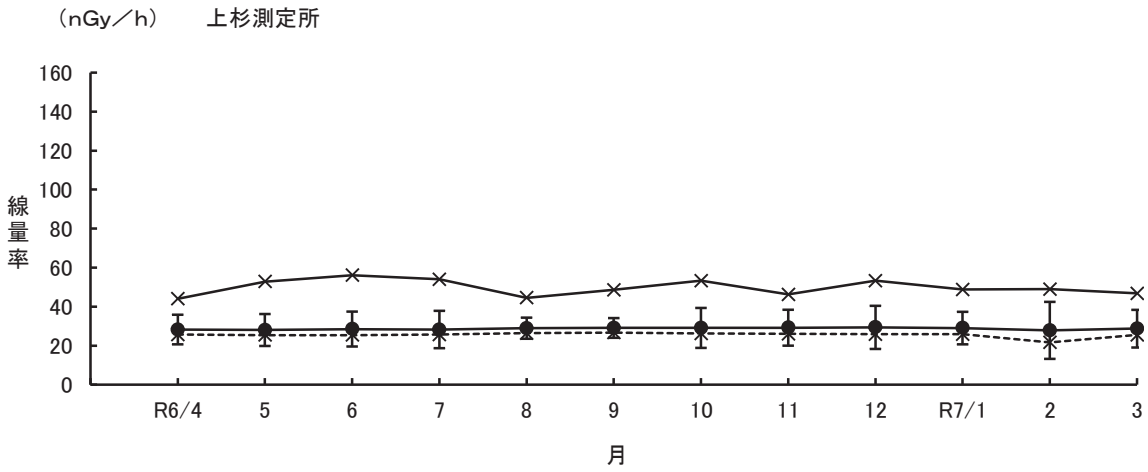
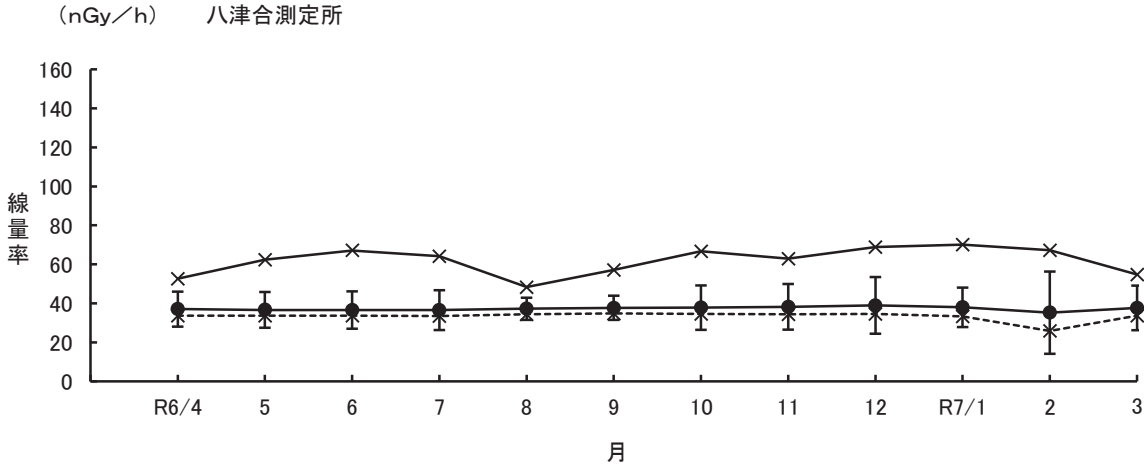

（nGy／h）
地頭測定所
160
140
120
100
80
60
40
20
0
線量率
R6/4
5
6
7
8
9
10
11
12
R7/1
2
3
月

図2－1　つづき


（nGy／h）　上杉測定所
線量率
160
140
120
100
80
60
40
20
0
R6/4
5
6
7
8
9
10
11
12
R7/1
2
3
月


（nGy／h）　八津合測定所
線量率
160
140
120
100
80
60
40
20
0
R6/4
5
6
7
8
9
10
11
12
R7/1
2
3
月

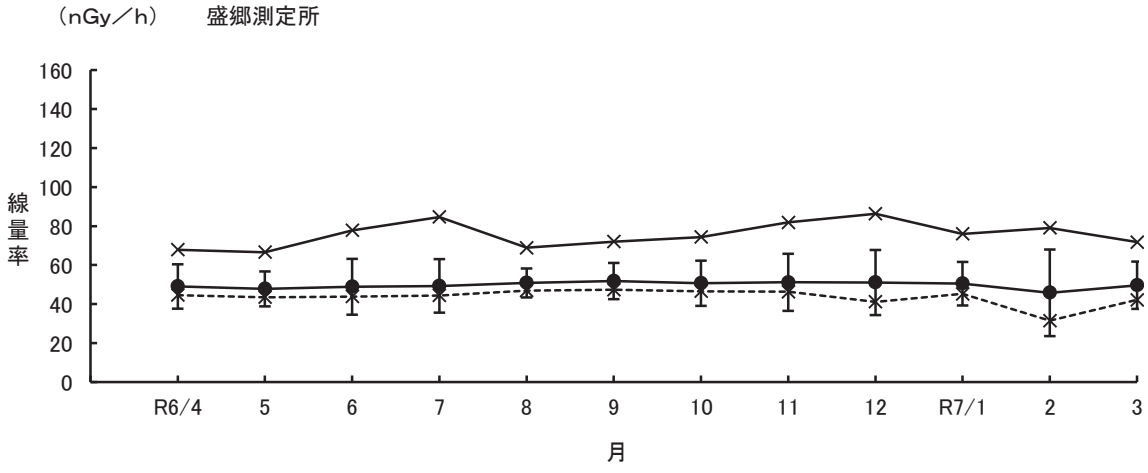
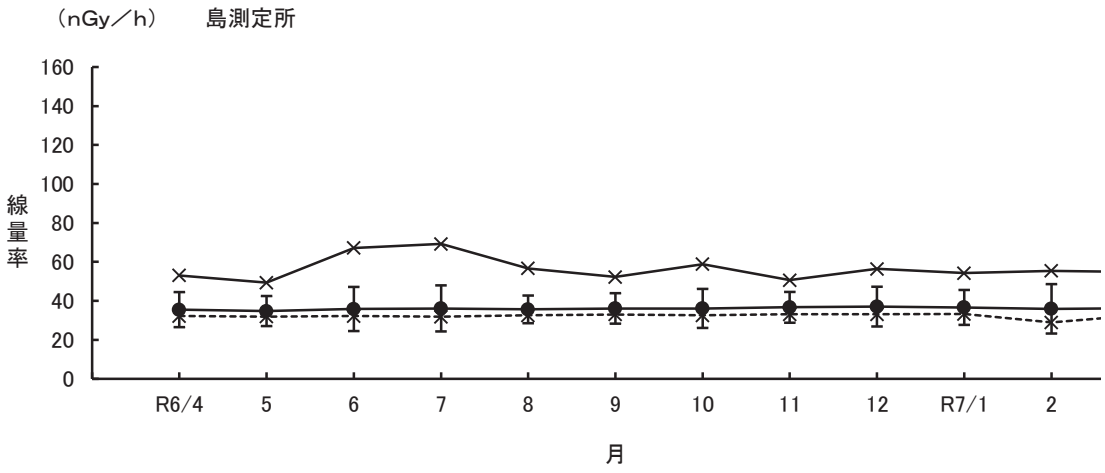

（nGy／h）　盛郷測定所
線量率
160
140
120
100
80
60
40
20
0
R6/4
5
6
7
8
9
10
11
12
R7/1
2
3
月

図2－1　つづき


（nGy／h）
島測定所
160
140
120
100
80
60
40
20
0
線量率
R6/4
5
6
7
8
9
10
11
12
R7/1
2
月

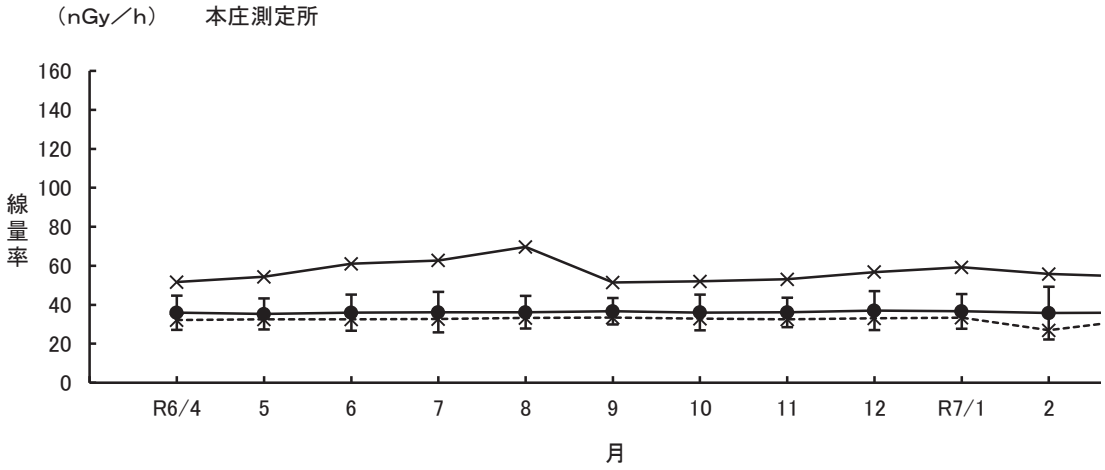

（nGy／h）
本庄測定所
160
140
120
100
80
60
40
20
0
線量率
R6/4
5
6
7
8
9
10
11
12
R7/1
2
月

図2－1 つづき

表2-2　令和6年度環境放射能測定車による空間放射線空気吸収線量率及び気象の測定結果

河　辺　原　地　区

項目 / 測定日等		天候	気温 (℃)	線量率 (nGy/h) 最大	最小	平均	風向・風速 (m/s)	
5月21日	13:20～14:20	曇	19.0	36	35	35	南	0.2
9月18日	13:00～14:00	晴	38.1	38	37	38	南西	1.1
12月3日	13:10～14:10	晴	18.0	35	34	35	南西	1.9
3月11日	11:30～12:30	小雨	12.4	34	33	34	西南西	1.0
令和６年度		－	21.9	38	33	35		－
過去10年間の変動幅		－	－	58	27	－		－

三　浜　地　区

項目 / 測定日等		天候	気温 (℃)	線量率 (nGy/h) 最大	最小	平均	風向・風速 (m/s)	
5月17日	13:10～14:10	晴	19.8	26	25	26	北東	2.6
9月18日	11:20～12:20	晴	34.2	24	24	24	北西	0.9
12月2日	12:00～13:00	晴	15.6	26	25	26	静穏	＜0.3
3月10日	12:00～13:00	晴	10.4	24	23	24	北	2.0
令和６年度		－	20.0	26	23	25		－
過去10年間の変動幅		－	－	40	22	－		－

多　門　院　地　区

項目 / 測定日等		天候	気温 (℃)	線量率 (nGy/h) 最大	最小	平均	風向・風速 (m/s)	
5月21日	10:50～11:50	曇	18.0	24	23	23	西	0.6
9月12日	13:40～14:40	晴	33.5	26	24	25	(欠測)	(欠測)
12月3日	10:50～11:50	晴	15.2	23	23	23	西北西	0.7
3月11日	13:30～14:30	小雨	11.2	26	25	25	静穏	＜0.3
令和６年度		－	19.5	26	23	24		－
過去10年間の変動幅		－	－	47	18	－		－

（注）１　測定値は宇宙線の寄与を含まない。

２　風速の静穏とは0.3m/s未満を示す。

３　車両都合により、代替機器（可搬型モニタリングポスト（日立製作所MAR-5700B））で測定。

表2-3　令和6年度環境放射線調査車による空間放射線空気吸収線量率測定結果

単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

		地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		年月日	大波下	朝来中	登尾	塩汲峠	塩汲	杉山	松尾寺	吉坂	金剛院	堂奥	多門院	青葉中学校
東舞鶴地域	ルート1	5月30日　(晴)	34	33	33	39	39	31	30	35	47	33	26	31
		9月17日　(晴)	35	32	34	41	40	32	30	34	45	34	27	32
		12月11日　(雨～小雨～雨)	53	61	58	56	48	43	54	81	95	61	81	58
		3月25日　(晴)	41	37	40	46	43	38	36	39	49	41	32	36
		令和6年度　(最大)	53	61	58	56	48	43	54	81	95	61	81	58
		過去10年間の変動幅												
		地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
		年月日	中丹東保健所	舞鶴市役所前	大波下	中田	河辺由里	栃尾	大山	田井	水ケ浦	野原	三浜	
	ルート2	5月29日　(晴)	29	32	35	29	33	32	28	42	27	30	36	
		9月25日　(晴)	32	38	35	28	33	35	29	42	33	32	37	
		12月18日　(曇～雨)	33	40	36	29	33	38	37	54	46	53	57	
		3月24日　(曇～小雨)	41	46	42	34	39	40	35	46	33	36	45	
		令和6年度　(最大)	41	46	42	34	39	40	37	54	46	53	57	
		過去10年間の変動幅												
		地点	1	2	3	4	5	6	7	8				
		年月日	上根公民館	上林中学校	綾部市林業者等健康管理センター	故屋岡町 岩村	老富会館	矢黒畑	下迫	在中				
綾部老富地区	ルート3	5月24日　(晴～曇)	41	46	38	47	40	30	31	32				
		9月20日　(晴)	41	48	39	50	40	32	31	33				
		12月12日　(曇)	47	53	43	51	49	37	37	40				
		3月26日　(晴)	47	47	42	50	44	36	37	39				
		令和6年度　(最大)	47	53	43	51	49	37	37	40				
		過去10年間の変動幅												
		地点	1	2	3	4	5	6						
		年月日	由良川小学校	上漆原生活改善センター	旧岡田中学校	加佐中学校	綾部総合庁舎	綾部総合運動公園						
綾部・西舞鶴地域	ルート4	5月31日　(曇～雨)	34	51	49	32	54	48						
		9月19日　(晴)	32	50	50	31	39	31						
		12月17日　(晴)	31	52	49	31	40	29						
		3月14日　(晴)	35	56	55	37	45	35						
		令和6年度　(最大)	35	56	55	37	54	48						
		過去10年間の変動幅												

(注) 1　測定値は1分間の測定値の3回分の平均値である。

2　測定値には宇宙線の寄与を含まない。

3　令和6年度から調査車及び測定器を更新したため、変動幅は本年度から再設定。

表2-3　つづき

単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

		地点	1	2	3
		年月日	中丹支援学校	福知山市役所大江支所	高津江公民館
福知山市区	ルート5	5月17日　(晴)	54	45	56
		9月13日　(晴)	52	43	55
		12月6日　(晴)	54	49	61
		3月7日　(曇)	52	47	58
		令和6年度　(最大)	54	49	61
		過去10年間の変動幅			

		地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9
		年月日	与謝野町役場	与謝の海支援学校	府中小学校	日置小学校	養老中学校	伊根町役場	伊根中学校	泊公民館	本庄中学校
伊根・橋北地区	ルート6	5月20日　(晴)	49	47	48	47	37	43	45	48	44
		9月17日　(晴)	48	47	49	49	37	44	47	51	45
		12月11日　(曇～雨)	50	51	56	65	60	56	58	59	57
		3月6日　(小雨)	44	45	48	48	36	41	45	49	43
		令和6年度　(最大)	50	51	56	65	60	56	58	59	57
		過去10年間の変動幅									

		地点	1	2	3	4	5	6	7
		年月日	智恩寺	宮津市役所	栗田中学校	島陰公民館	丹後由良駅	宮津総合庁舎	上宮津小学校
宮津・栗田・由良地区	ルート7	5月17日　(晴)	44	48	48	58	48	37	46
		9月19日　(晴)	44	50	51	64	50	37	47
		12月12日　(晴)	43	51	50	58	50	40	48
		3月19日　(小雨～曇～小雨)	45	50	50	56	49	37	48
		令和6年度　(最大)	45	51	51	64	50	40	48
		過去10年間の変動幅							

		地点	1	2	3	4	5	6	7
		年月日	わちグラウンド	和知中学校	ウッディパルわち	仏主	大野ダム	大野小学校	南丹市美山支所
京丹波町地域	ルート8	5月14日　(晴)	49	43	30	42	48	43	43
		9月3日　(曇)	47	40	29	40	47	41	43
		12月19日　(晴～曇～雪～晴)	53	48	35	43	53	45	46
		3月10日　(晴)	55	46	32	44	52	44	47
		令和6年度　(最大)	55	48	35	44	53	45	47
		過去10年間の変動幅							

		地点	1	2	3	4	5
		年月日	中風寺	福居	盛郷公民館	南丹土木事務所美山出張所	知井小学校
南丹市美山町地域	ルート9	5月14日　(晴)	42	48	42	41	42
		9月3日　(晴)	42	45	42	41	42
		12月19日　(雪～晴～雪)	51	50	47	47	49
		3月10日　(晴)	44	49	45	42	44
		令和6年度　(最大)	51	50	47	47	49
		過去10年間の変動幅					

(注) 前頁に同じ。

表2-3　つづき

単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

		地点	1	2	3
		年月日	上弓削ロードパーク	千谷橋	百合鼻
京都市上弓削町地域	ルート10	5月8日　(曇)	68	63	55
		9月9日　(晴)	67	62	56
		12月11日　(曇～雨)	70	68	59
		3月19日　(雪)	76	70	64
		令和6年度　(最大)	76	70	64
		過去10年間の変動幅			

		地点	1	2	3	4	5	6	7	8
		年月日	花脊原地町	菅原大橋	出合橋	能見町	桜谷橋	樋之谷橋	久多簡易水道浄水場	久多大橋
広河原・久多地域	ルート11	5月8日　(小雨～曇～小雨)	59	62	62	57	61	58	61	57
		9月9日　(晴)	60	60	63	62	68	60	61	61
		12月11日　(晴～曇)	66	66	68	66	72	64	66	64
		3月21日　(晴)	61	64	63	60	69	59	56	63
		令和6年度　(最大)	66	66	68	66	72	64	66	64
		過去10年間の変動幅								

(注) 1，2，3　前頁に同じ。
4　ルート10及び11は令和元年度より測定開始した。
5　ルート10地点３、ルート11地点１、４は令和２年度から名称を変更した。

表2－4　令和６年度浮遊じん中の放射能測定結果

単位：Bq/m^3（ベクレル／立方メートル）

項目	測定所	年月	R6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7/1	2	3	年間値	過去1年間の変動幅
全アルファ放射能	吉坂	最大	12.0	10.4	10.8	21.5	14.8	12.3	12.6	17.8	13.5	20.5	16.9	19.7	21.5	9.4 ～ 16.9
		最小	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	<0.1 ～ 0.2
		平均	1.7	1.4	2.1	2.2	2.0	2.2	1.7	2.4	2.3	2.7	2.3	2.1	2.1	1.2 ～ 2.6
	塩汲	最大	6.3	5.8	8.9	7.6	9.2	8.7	9.1	7.9	9.5	11.6	11.5	7.6	11.6	4.8 ～ 15.7
		最小	0.1	<0.1	0.1	0.1	<0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	<0.1	<0.1 ～ 0.1
		平均	1.1	1.0	1.3	1.2	1.0	1.3	1.0	1.5	1.6	1.8	1.4	1.3	1.3	0.7 ～ 1.8
全ベータ放射能	吉坂	最大	20.7	18.2	19.7	35.2	25.5	20.6	21.6	30.3	23.5	34.3	27.3	32.4	35.2	16.8 ～ 28.6
		最小	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.3	0.2	0.1	0.1 ～ 0.4
		平均	3.0	2.5	3.6	3.7	3.3	3.8	3.0	4.0	4.1	4.6	4.0	3.6	3.6	2.1 ～ 5.0
	塩汲	最大	9.6	8.7	13.6	10.9	13.0	11.9	13.1	12.1	14.2	16.2	15.5	10.6	16.2	8.4 ～ 25.3
		最小	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.3	0.1	0.1	0.1 ～ 0.2
		平均	1.7	1.4	1.9	1.8	1.5	1.8	1.5	2.1	2.3	2.5	2.1	1.9	1.9	1.2 ～ 2.9

（注）集じんと同時に測定、ろ紙交換は６時間毎

表2-5　令和６年度ガス状ヨウ素測定結果

試料名	採取地点	採取年月日	単位	I-131濃度
ガス状ヨウ素 （活性炭ろ紙）	吉坂測定所	令和6年5月21日	μ Bq/m^3	ND
		令和6年9月3日		ND
		令和6年12月3日		ND
		令和7年3月4日		ND

（注）　測定値N±△Nにおいて△Nは計数誤差であり、N≦3×△Nのとき「検出限界以下」であるとし、「ND」で表している。

風配図

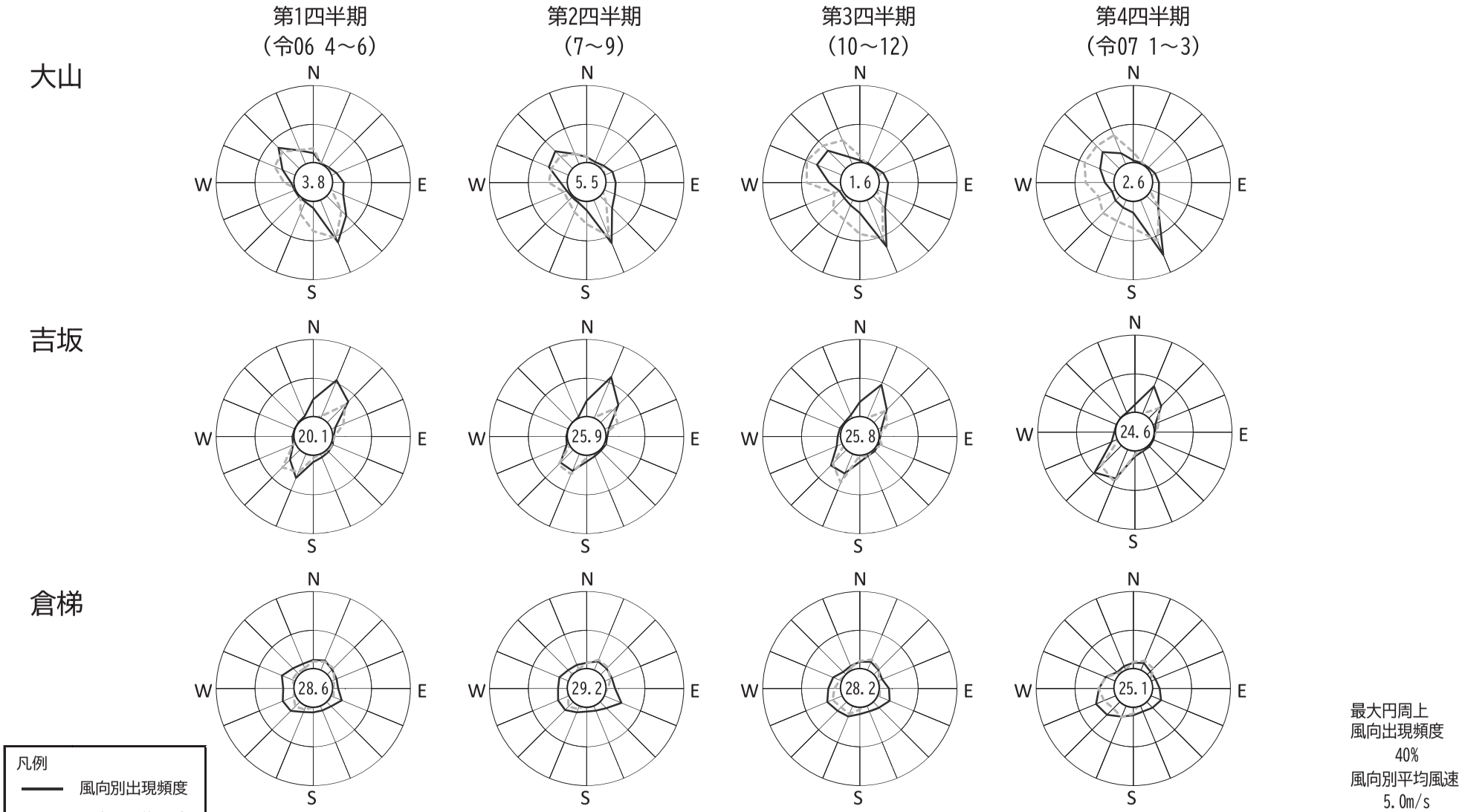

第1四半期
（令06 4～6）
第2四半期
（7～9）
第3四半期
（10～12）
第4四半期
（令07 1～3）
大山
吉坂
倉梯
N
W
E
S
3.8
5.5
1.6
2.6
20.1
25.9
25.8
24.6
28.6
29.2
28.2
25.1
凡例
風向別出現頻度
風向別平均風速
最大円周上
風向出現頻度
40%
風向別平均風速
5.0m/s
円中央は、静穏時（風速0.3m/s未満）の頻度

図２－２　風配図

風配図

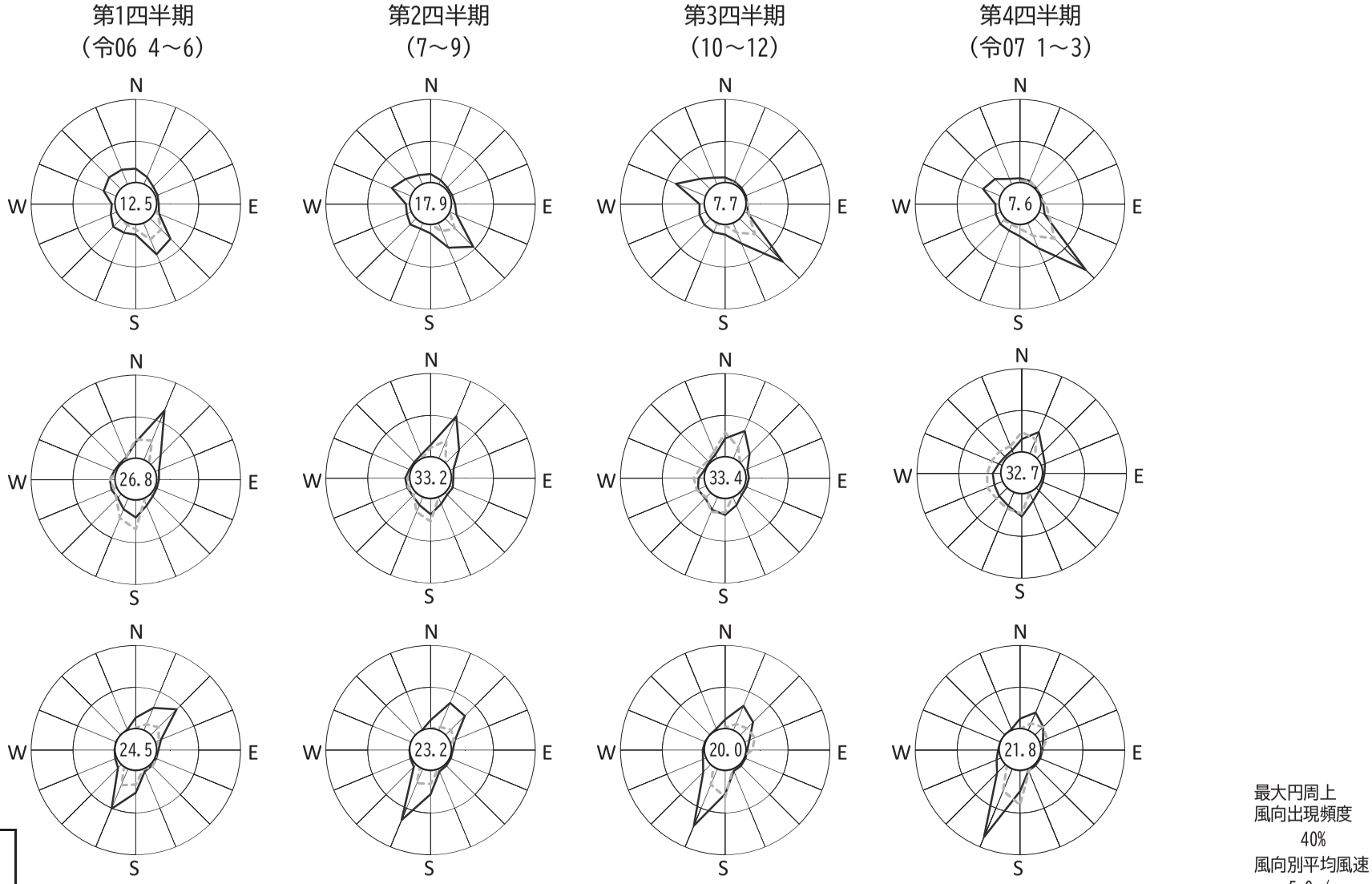
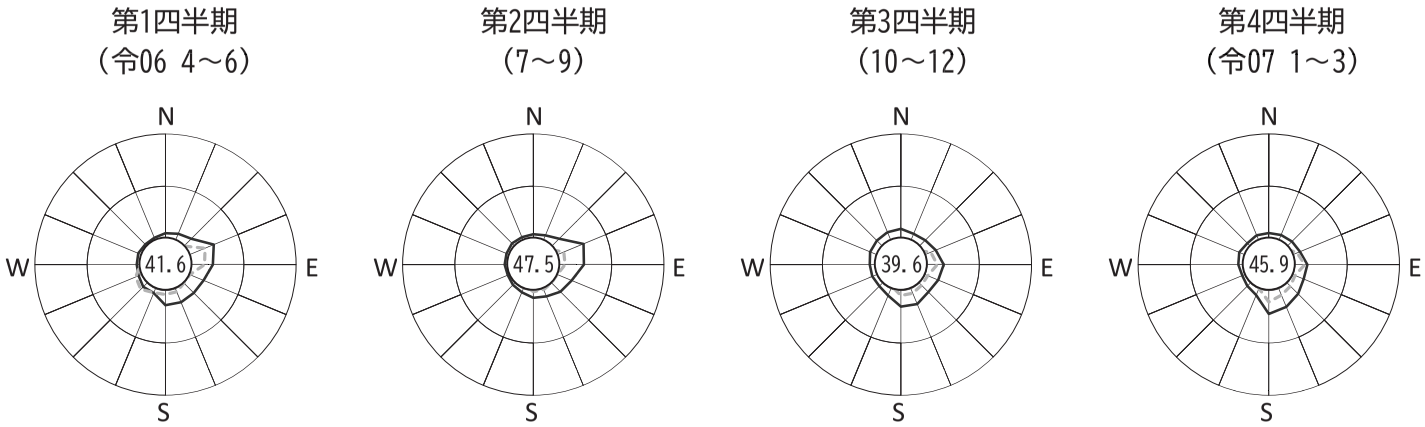

第1四半期
（令06 4～6）
第2四半期
（7～9）
第3四半期
（10～12）
第4四半期
（令07 1～3）
塩汲
岡安
老富
N
W
E
S
12.5
17.9
7.7
7.6
26.8
33.2
33.4
32.7
24.5
23.2
20.0
21.8
凡例
風向別出現頻度
風向別平均風速
最大円周上
風向出現頻度
40%
風向別平均風速
5.0m/s
円中央は、静穏時（風速0.3m/s未満）の頻度

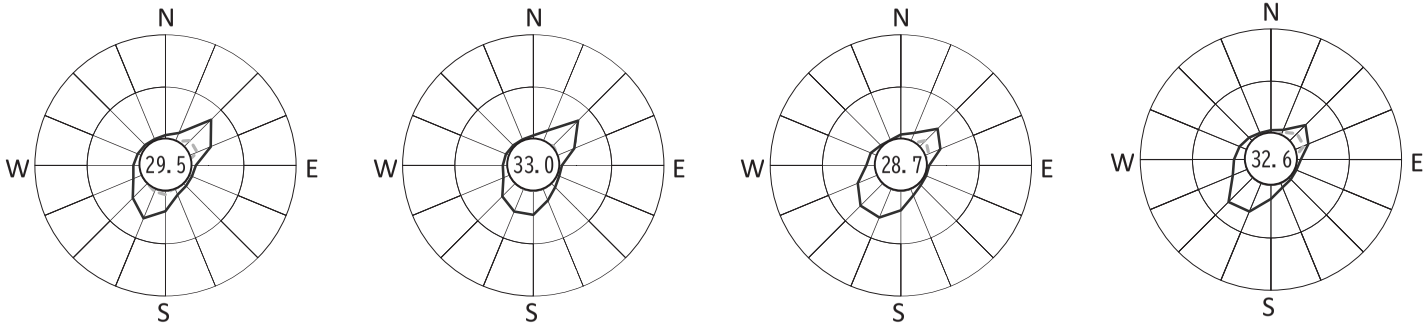
図２－２　つづき

風配図

日出



地頭



凡例
風向別出現頻度
風向別平均風速

最大円周上
風向出現頻度
40%
風向別平均風速
5.0m/s

円中央は、静穏時（風速0.3m/s未満）の頻度

図２－２　つづき

風配図

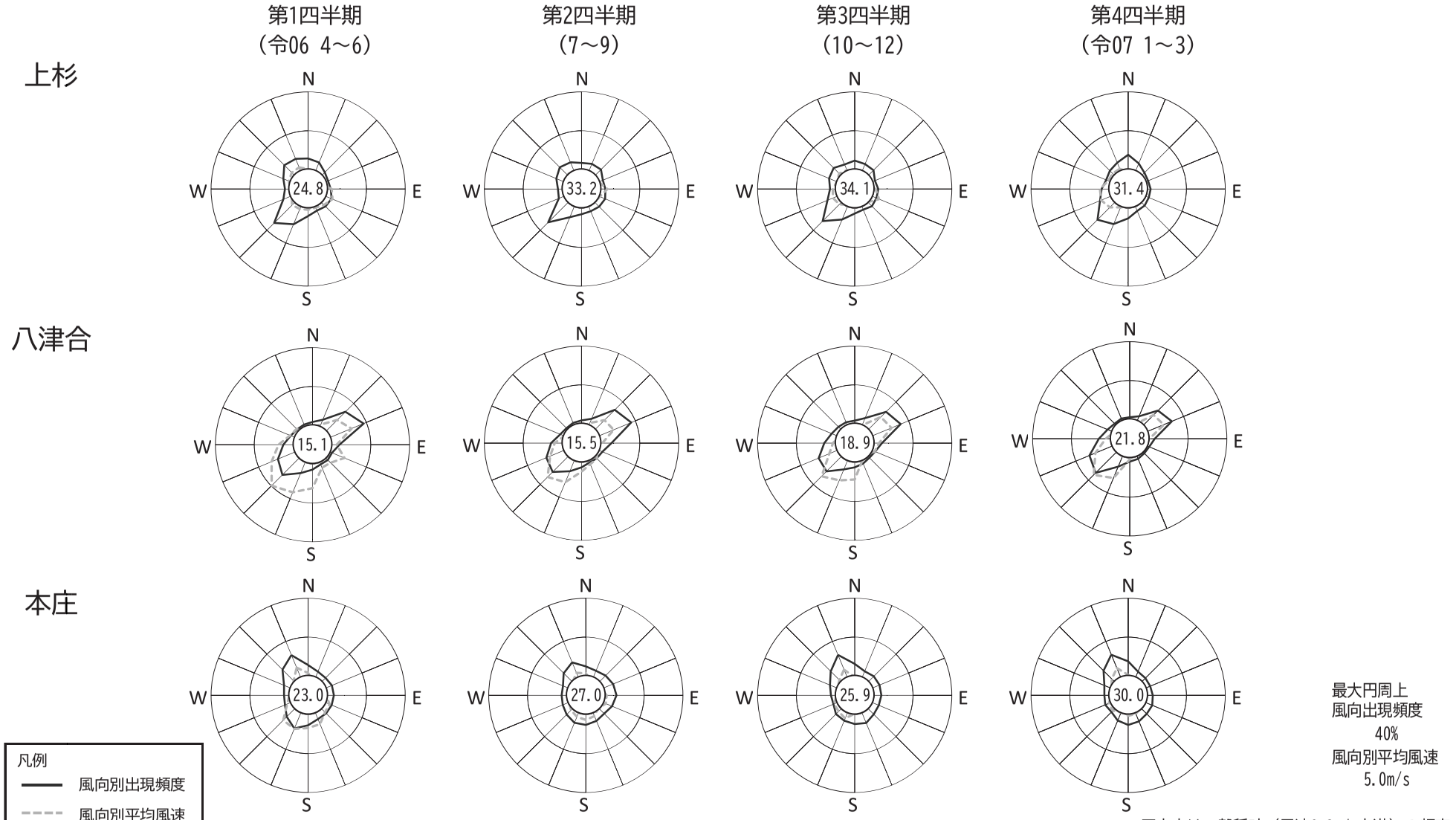

第1四半期
（令06 4～6）
第2四半期
（7～9）
第3四半期
（10～12）
第4四半期
（令07 1～3）
上杉
八津合
本庄
N
W
E
S
24.8
33.2
34.1
31.4
15.1
15.5
18.9
21.8
23.0
27.0
25.9
30.0
凡例
風向別出現頻度
風向別平均風速
最大円周上
風向出現頻度
40%
風向別平均風速
5.0m/s
円中央は、静穏時（風速0.3m/s未満）の頻度

図２－２　つづき

表2－6　令和６年度気温測定結果

単位：℃

測定所名	大　山			吉　坂			倉　梯		
項目／年月	日平均値の最高	日平均値の最低	平均	日平均値の最高	日平均値の最低	平均	日平均値の最高	日平均値の最低	平均
R6/4	18.8	7.2	13.9	19.0	7.9	14.1	20.0	9.1	15.0
5	21.1	10.5	16.2	22.5	10.7	16.5	23.0	12.0	17.5
6	25.1	15.6	21.0	25.7	16.2	21.4	26.4	17.6	22.5
7	29.5	21.9	26.0	29.3	22.8	26.3	30.8	23.3	27.4
8	29.5	24.3	26.5	30.2	24.5	27.2	31.8	25.0	28.2
9	28.4	21.4	25.2	29.8	21.6	25.9	30.7	21.8	26.9
10	22.4	14.2	18.5	23.8	14.8	18.9	24.0	14.8	19.4
11	17.0	6.9	11.8	18.0	6.9	11.7	18.2	7.6	12.3
12	11.8	1.6	5.3	10.3	1.2	4.9	10.7	2.7	6.0
R7/1	6.8	-1.2	3.3	6.6	0.2	3.3	6.9	0.7	4.1
2	5.6	-2.7	1.8	6.7	-1.6	1.7	7.7	-1.0	2.6
3	19.0	1.9	7.3	18.1	2.2	7.4	18.4	2.7	8.2
令和６年度	29.5	-2.7	14.7	30.2	-1.6	15.0	31.8	-1.0	15.8
令和５年度	29.8	-1.7	14.9	31.3	-1.3	14.6	32.0	-0.6	15.7

測定所名	塩　汲			岡　安			老　富		
項目／年月	日平均値の最高	日平均値の最低	平均	日平均値の最高	日平均値の最低	平均	日平均値の最高	日平均値の最低	平均
R6/4	18.7	7.6	14.1	18.9	8.2	14.2	17.3	6.3	12.7
5	21.1	10.1	16.3	22.7	11.3	16.7	20.3	8.7	14.8
6	25.4	16.0	21.0	26.1	16.6	21.8	24.1	13.4	19.7
7	29.4	21.9	25.9	29.9	23.3	26.8	28.0	21.6	25.1
8	30.0	24.3	26.6	31.0	24.8	27.5	27.9	23.0	25.4
9	28.8	20.9	25.3	29.9	22.1	26.2	27.7	19.3	24.0
10	22.6	13.7	18.5	23.5	14.6	19.0	21.7	12.8	17.3
11	17.1	6.5	11.6	18.2	7.2	11.9	16.4	5.4	10.2
12	11.5	0.9	4.8	10.1	1.7	5.4	8.5	0.5	3.4
R7/1	6.7	-1.1	3.1	6.9	0.5	3.6	4.7	-1.0	1.7
2	6.0	-2.8	1.5	6.9	-1.3	2.1	3.5	-3.2	0.3
3	18.3	1.3	7.2	17.7	2.7	7.6	16.7	0.4	5.5
令和６年度	30.0	-2.8	14.7	31.0	-1.3	15.2	28.0	-3.2	13.3
令和５年度	29.2	-3.2	10.4	31.8	-1.0	15.1	29.3	-2.5	13.6

表2－6　つづき

単位：℃

測定所名	日　出			地　頭			上　杉		
項目／年月	日平均値の最高	日平均値の最低	平均	日平均値の最高	日平均値の最低	平均	日平均値の最高	日平均値の最低	平均
R6/4	19.2	8.0	14.4	19.4	9.0	14.7	19.2	8.6	14.5
5	22.0	11.5	17.0	22.7	11.9	17.3	22.1	10.0	16.7
6	25.5	17.0	21.8	26.3	17.2	22.3	25.6	16.1	21.6
7	30.0	22.6	26.7	29.8	23.1	27.1	29.8	23.0	26.7
8	30.7	25.0	27.8	31.2	25.0	28.2	30.2	24.4	27.1
9	29.5	20.9	26.2	29.8	20.7	26.6	29.6	19.6	25.7
10	23.6	15.3	19.4	23.2	14.3	19.0	23.0	13.4	18.4
11	18.3	7.5	12.7	18.1	5.3	11.6	17.2	5.0	11.0
12	12.3	2.2	6.0	9.5	1.9	4.9	9.4	1.0	4.3
R7/1	7.1	0.2	4.1	6.4	-0.4	3.2	6.0	-0.8	2.6
2	6.6	-0.9	2.5	6.6	-1.1	1.8	6.5	-2.0	1.3
3	19.1	3.2	8.0	16.8	2.8	7.8	17.0	1.7	7.4
令和６年度	30.7	-0.9	15.5	31.2	-1.1	15.4	30.2	-2.0	14.8
令和５年度	31.6	-0.6	15.5	32.0	-0.8	15.3	32.6	-1.3	15.1

測定所名	八　津　合			本　庄		
項目／年月	日平均値の最高	日平均値の最低	平均	日平均値の最高	日平均値の最低	平均
R6/4	19.1	8.5	14.5	19.2	9.7	14.9
5	22.2	10.9	16.7	22.2	11.6	17.2
6	25.6	15.8	21.5	25.7	16.5	22.0
7	29.6	23.0	26.6	29.5	23.5	27.0
8	29.6	24.9	27.2	29.8	25.1	27.5
9	29.3	19.8	25.7	29.3	20.7	26.1
10	23.4	13.9	18.7	23.3	14.3	18.9
11	17.6	4.7	11.2	17.9	5.2	11.5
12	8.9	1.0	4.2	9.5	1.6	4.6
R7/1	5.8	-0.7	2.6	6.5	-0.6	3.0
2	6.0	-2.3	1.1	6.5	-1.3	1.7
3	17.4	1.4	7.1	17.1	2.1	7.7
令和６年度	29.6	-2.3	14.8	29.8	-1.3	15.2
令和５年度	30.5	-1.6	14.7	30.6	-1.3	15.1

表2－7　令和６年度大気安定度

吉坂測定所　　単位：時間数・（　）内は%

分類／月	A	A-B	B	B-C	C	C-D	D	E	F	－	計
R6/4	16 (2.2)	78 (10.8)	90 (12.5)	20 (2.8)	31 (4.3)	6 (0.8)	281 (39.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	198 (27.5)	720 (100)
5	25 (3.4)	70 (9.4)	95 (12.8)	7 (0.9)	46 (6.2)	11 (1.5)	289 (38.8)	7 (0.9)	1 (0.1)	193 (25.9)	744 (100)
6	36 (5.0)	97 (13.5)	111 (15.4)	12 (1.7)	21 (2.9)	3 (0.4)	276 (38.3)	1 (0.1)	1 (0.1)	162 (22.5)	720 (100)
7	22 (3.0)	82 (11.1)	134 (18.2)	12 (1.6)	26 (3.5)	0 (0.0)	278 (37.7)	4 (0.5)	0 (0.0)	180 (24.4)	738 (100)
8	33 (4.4)	118 (15.9)	105 (14.1)	5 (0.7)	14 (1.9)	2 (0.3)	265 (35.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	202 (27.2)	744 (100)
9	24 (3.3)	109 (15.1)	88 (12.2)	10 (1.4)	22 (3.1)	3 (0.4)	233 (32.4)	6 (0.8)	3 (0.4)	222 (30.8)	720 (100)
10	18 (2.4)	71 (9.5)	82 (11.0)	3 (0.4)	16 (2.2)	3 (0.4)	341 (45.8)	5 (0.7)	0 (0.0)	205 (27.6)	744 (100)
11	10 (1.4)	31 (4.3)	68 (9.4)	8 (1.1)	24 (3.3)	9 (1.3)	320 (44.4)	8 (1.1)	1 (0.1)	241 (33.5)	720 (100)
12	0 (0.0)	20 (2.7)	47 (6.3)	8 (1.1)	23 (3.1)	19 (2.6)	380 (51.1)	11 (1.5)	1 (0.1)	235 (31.6)	744 (100)
R7/1	2 (0.3)	21 (2.8)	59 (8.0)	18 (2.4)	15 (2.0)	18 (2.4)	385 (52.1)	12 (1.6)	5 (0.7)	204 (27.6)	739 (100)
2	6 (0.9)	39 (5.8)	59 (8.8)	8 (1.2)	31 (4.6)	12 (1.8)	359 (53.4)	11 (1.6)	0 (0.0)	147 (21.9)	672 (100)
3	9 (1.2)	40 (5.4)	80 (10.8)	10 (1.3)	36 (4.8)	7 (0.9)	345 (46.4)	6 (0.8)	7 (0.9)	204 (27.4)	744 (100)
令和６年度	201 (2.3)	776 (8.9)	1018 (11.6)	121 (1.4)	305 (3.5)	93 (1.1)	3752 (42.9)	71 (0.8)	19 (0.2)	2393 (27.4)	8749 (100)
令和５年度	175 (2.0)	726 (8.3)	979 (11.2)	144 (1.6)	317 (3.6)	74 (0.8)	4569 (52.3)	67 (0.8)	33 (0.4)	1658 (19.0)	8742 (100)

老富測定所　　単位：時間数・（　）内は%

分類／月	A	A-B	B	B-C	C	C-D	D	E	F	－	計
R6/4	29 (4.0)	84 (11.7)	91 (12.6)	9 (1.3)	17 (2.4)	0 (0.0)	291 (40.4)	6 (0.8)	0 (0.0)	193 (26.8)	720 (100)
5	34 (4.6)	72 (9.7)	80 (10.8)	6 (0.8)	43 (5.8)	7 (0.9)	309 (41.5)	7 (0.9)	3 (0.4)	183 (24.6)	744 (100)
6	49 (6.8)	99 (13.8)	92 (12.8)	5 (0.7)	12 (1.7)	0 (0.0)	291 (40.4)	2 (0.3)	0 (0.0)	170 (23.6)	720 (100)
7	23 (3.1)	90 (12.2)	107 (14.5)	13 (1.8)	23 (3.1)	4 (0.5)	287 (38.9)	11 (1.5)	1 (0.1)	179 (24.3)	738 (100)
8	44 (5.9)	103 (13.8)	94 (12.6)	4 (0.5)	15 (2.0)	5 (0.7)	276 (37.1)	2 (0.3)	0 (0.0)	201 (27.0)	744 (100)
9	37 (5.1)	91 (12.6)	91 (12.6)	4 (0.6)	7 (1.0)	3 (0.4)	257 (35.7)	5 (0.7)	2 (0.3)	223 (31.0)	720 (100)
10	16 (2.2)	51 (6.9)	87 (11.7)	3 (0.4)	17 (2.3)	0 (0.0)	379 (50.9)	2 (0.3)	1 (0.1)	188 (25.3)	744 (100)
11	1 (0.1)	43 (6.0)	49 (6.8)	5 (0.7)	17 (2.4)	10 (1.4)	361 (50.1)	14 (1.9)	6 (0.8)	214 (29.7)	720 (100)
12	0 (0.0)	9 (1.2)	43 (5.8)	9 (1.2)	31 (4.2)	9 (1.2)	424 (57.0)	19 (2.6)	10 (1.3)	190 (25.5)	744 (100)
R7/1	1 (0.1)	26 (3.5)	46 (6.2)	10 (1.4)	24 (3.3)	8 (1.1)	407 (55.2)	20 (2.7)	4 (0.5)	191 (25.9)	737 (100)
2	3 (0.4)	43 (6.4)	47 (7.0)	5 (0.7)	19 (2.8)	6 (0.9)	411 (61.2)	6 (0.9)	6 (0.9)	126 (18.8)	672 (100)
3	11 (1.5)	58 (7.8)	72 (9.7)	9 (1.2)	25 (3.4)	8 (1.1)	353 (47.4)	5 (0.7)	7 (0.9)	196 (26.3)	744 (100)
令和６年度	248 (2.8)	769 (8.8)	899 (10.3)	82 (0.9)	250 (2.9)	60 (0.7)	4046 (46.3)	99 (1.1)	40 (0.5)	2254 (25.8)	8747 (100)
令和５年度	13 (0.6)	87 (3.7)	174 (7.4)	21 (0.9)	64 (2.7)	19 (0.8)	1386 (59.1)	27 (1.2)	14 (0.6)	541 (23.1)	2346 (100)

表2－8 令和６年度ガンマ線放出核種分析結果

試料名	部位	採取地点	採取年月日	単位	検出された核種					
					I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
浮遊じん	－	吉坂	令和6年4月1日 ～5月1日	μBq/m^3	ND	ND	ND	ND	4.0E+03 ±6.6E+01	ND
			5月1日 ～6月1日		ND	ND	ND	ND	3.7E+03 ±6.6E+01	ND
			6月1日 ～7月1日		ND	ND	ND	ND	3.1E+03 ±6.2E+01	ND
			7月1日 ～8月1日		ND	ND	ND	ND	1.3E+03 ±5.5E+01	ND
			8月1日 ～9月1日		ND	ND	ND	ND	1.3E+03 ±4.6E+01	ND
			9月1日 ～10月1日		ND	ND	ND	ND	2.6E+03 ±5.6E+01	ND
			10月1日 ～11月1日		ND	ND	ND	ND	3.5E+03 ±6.7E+01	ND
			11月1日 ～12月1日		ND	ND	ND	ND	3.8E+03 ±7.1E+01	ND
			12月1日 ～令和7年1月1日		ND	ND	ND	ND	3.2E+03 ±6.2E+01	ND
			1月1日 ～2月1日		ND	ND	ND	ND	3.0E+03 ±5.8E+01	ND
			2月1日 ～3月1日		ND	ND	ND	ND	2.8E+03 ±5.7E+01	ND
			3月1日 ～4月1日		ND	ND	ND	ND	3.9E+03 ±6.4E+01	ND

（注） 1 測定値N±△Nにおいて△Nは計数誤差であり、N≦3×△Nのとき「検出限界以下」であるとし、「ND」で表している。

表2－8 つづき

試料名	部位	採取地点	採取年月日	単位	検出された核種					
					I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
浮遊じん	－	老富	令和6年4月1日 ～5月1日	μBq/m^3	ND	ND	ND	ND	4.0E+03 ±6.8E+01	ND
			5月1日 ～6月1日		ND	ND	ND	ND	3.8E+03 ±6.6E+01	ND
			6月1日 ～7月1日		ND	ND	ND	ND	3.0E+03 ±6.6E+01	ND
			7月1日 ～8月1日		ND	ND	ND	ND	1.3E+03 ±5.5E+01	ND
			8月1日 ～9月1日		ND	ND	ND	ND	1.4E+03 ±4.5E+01	ND
			9月1日 ～10月1日		ND	ND	ND	ND	2.5E+03 ±5.3E+01	ND
			10月1日 ～11月1日		ND	ND	ND	ND	3.3E+03 ±6.5E+01	ND
			11月1日 ～12月1日		ND	ND	ND	ND	3.6E+03 ±7.6E+01	ND
			12月1日 ～令和7年1月1日		ND	ND	ND	ND	3.1E+03 ±6.2E+01	ND
			1月1日 ～2月1日		ND	ND	ND	ND	2.9E+03 ±6.2E+01	ND
			2月1日 ～3月1日		ND	ND	ND	ND	2.9E+03 ±6.4E+01	ND
			3月1日 ～4月1日		ND	ND	ND	ND	3.5E+03 ±6.3E+01	ND

（注） 1 測定値N±△Nにおいて△Nは計数誤差であり、N≦3×△Nのとき「検出限界以下」であるとし、「ND」で表している。

表2－8 つづき

試料名	部位	採取地点	採取年月日	単位	検出された核種					
					I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
浮遊じん	－	塩汲	令和6年4月1日 ～5月1日	μBq/m^3	ND	ND	ND	ND	3.9E+03 ±6.9E+01	ND
			5月1日 ～6月1日		ND	ND	ND	ND	3.5E+03 ±8.3E+01	ND
			6月1日 ～7月1日		ND	ND	ND	ND	3.1E+03 ±7.1E+01	ND
			7月1日 ～8月1日		ND	ND	ND	ND	1.3E+03 ±5.8E+01	ND
			8月1日 ～9月1日		ND	ND	ND	ND	1.4E+03 ±4.7E+01	ND
			9月1日 ～10月1日		ND	ND	ND	ND	2.6E+03 ±5.8E+01	ND
			10月1日 ～11月1日		ND	ND	ND	ND	3.5E+03 ±7.2E+01	ND
			11月1日 ～12月1日		ND	ND	ND	ND	3.5E+03 ±7.6E+01	ND
			12月1日 ～令和7年1月1日		ND	ND	ND	ND	3.2E+03 ±6.1E+01	ND
			1月1日 ～2月1日		ND	ND	ND	ND	3.0E+03 ±7.0E+01	ND
			2月1日 ～3月1日		ND	ND	ND	ND	2.9E+03 ±6.1E+01	ND
			3月1日 ～4月1日		ND	ND	ND	ND	3.8E+03 ±6.8E+01	ND

（注） 1 測定値N±△Nにおいて△Nは計数誤差であり、N≦3×△Nのとき「検出限界以下」であるとし、「ND」で表している。

表2－8 つづき

試料名	部位	採取地点	採取年月日	単位	検出された核種					
					I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
降下物	雨量(168mm)	吉坂	令和6年4月1日～5月1日	MBq/km^2	ND	ND	ND	ND	2.2E+02 ±1.1E+00	9.5E-01 ±1.6E-01
	雨量(167mm)		5月1日～6月3日		ND	ND	ND	ND	1.2E+02 ±8.0E-01	5.9E-01 ±1.5E-01
	雨量(208mm)		6月3日～7月1日		ND	ND	ND	ND	1.3E+02 ±8.8E-01	5.9E-01 ±1.4E-01
	雨量(172mm)		7月1日～8月1日		ND	ND	ND	ND	1.6E+02 ±1.1E+00	4.5E-01 ±1.4E-01
	雨量(56mm)		8月1日～9月2日		ND	ND	ND	ND	9.5E+01 ±7.6E-01	5.2E-01 ±1.5E-01
	雨量(55mm)		9月2日～10月1日		ND	ND	ND	ND	6.4E+01 ±5.9E-01	ND
	雨量(298mm)		10月1日～11月1日		ND	ND	ND	ND	3.0E+02 ±1.4E+00	1.2E+00 ±1.7E-01
	雨量(247mm)		11月1日～12月2日		ND	ND	ND	ND	5.2E+02 ±1.7E+00	1.6E+00 ±1.8E-01
	雨量(233mm)		12月2日～令和7年1月6日		ND	ND	ND	ND	5.5E+02 ±1.7E+00	2.6E+00 ±2.1E-01
	雨量(67mm)		1月6日～2月3日		ND	ND	ND	ND	2.6E+02 ±1.1E+00	1.5E+00 ±1.7E-01
	雨量(128mm)		2月3日～3月3日		ND	ND	ND	ND	3.8E+02 ±1.4E+00	1.8E+00 ±1.9E-01
	雨量(109mm)		3月3日～4月2日		ND	ND	ND	ND	2.2E+02 ±1.1E+00	1.0E+00 ±1.7E-01
	雨量(129mm)	京都市	令和6年4月1日～5月1日		ND	ND	ND	ND	8.3E+01 ±6.3E-01	8.6E-01 ±1.5E-01
	雨量(191mm)		5月1日～6月3日		ND	ND	ND	ND	1.5E+02 ±8.2E-01	4.3E-01 ±1.4E-01
	雨量(229mm)		令和6年6月3日～7月1日		ND	ND	ND	ND	1.0E+02 ±7.2E-01	5.1E-01 ±1.4E-01
	雨量(134mm)		7月1日～8月1日		ND	ND	ND	ND	6.9E+01 ±5.5E-01	ND
	雨量(196mm)		8月1日～9月2日		ND	ND	ND	ND	9.9E+01 ±6.7E-01	ND
	雨量(26mm)		9月2日～10月1日		ND	ND	ND	ND	1.4E+01 ±2.6E-01	ND

（注） 1 測定値N±△Nにおいて△Nは計数誤差であり、N≦3×△Nのとき「検出限界以下」であるとし、「ND」で表している。

表2－8 つづき

試料名	部位	採取地点	採取年月日	単位	検出された核種					
					I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
降下物	雨量(110mm)	京都市	10月1日～11月1日	MBq/km2	ND	ND	ND	ND	4.8E+01 ±4.7E-01	ND
	雨量(116mm)		11月1日～12月2日		ND	ND	ND	ND	4.6E+01 ±4.4E-01	ND
	雨量(3mm)		12月2日～令和7年1月6日		ND	ND	ND	ND	1.6E+01 ±2.7E-01	ND
	雨量(14mm)		1月6日～2月3日		ND	ND	ND	ND	1.8E+01 ±3.0E-01	ND
	雨量(19mm)		2月3日～3月3日		ND	ND	ND	ND	5.3E+01 ±4.7E-01	ND
	雨量(54mm)		3月3日～4月1日		ND	ND	ND	ND	5.5E+01 ±4.8E-01	4.3E-01 ±1.4E-01
陸水・源水	表層水	与保呂	令和6年11月14日	mBq/L	ND	ND	ND	ND	1.5E+01 ±2.0E+00	1.2E+01 ±2.0E+00
陸水・河川水	表層水	朝来川	11月14日	mBq/L	ND	ND	ND	ND	2.3E+01 ±2.9E+00	2.8E+01 ±2.4E+00
		上林川	5月27日		ND	ND	ND	ND	1.9E+01 ±3.0E+00	9.8E+00 ±1.9E+00
		由良川(南丹)	5月15日		ND	ND	ND	ND	ND	7.6E+00 ±1.9E+00
		大手川	5月15日		ND	ND	ND	ND	2.3E+01 ±1.9E+00	2.0E+01 ±2.3E+00
		大浦半島三浜川	5月17日		ND	ND	ND	ND	ND	1.5E+01 ±2.1E+00
		鴨瀬谷川	5月15日		ND	ND	ND	ND	1.1E+01 ±2.0E+00	9.1E+00 ±1.9E+00
陸土	表層0～5cm	大山	令和6年7月3日	Bq/kg乾土	ND	1.0E+01 ±3.4E-01	ND	ND	ND	2.5E+02 ±5.9E+00
		金剛院	7月3日		ND	2.0E+00 ±2.8E-01	ND	ND	8.5E+00 ±2.3E+00	5.8E+02 ±9.0E+00
		岡安	7月3日		ND	8.5E-01 ±2.3E-01	ND	ND	ND	7.9E+02 ±9.6E+00
		老富	7月19日		ND	1.2E+00 ±1.7E-01	ND	ND	ND	9.0E+01 ±3.7E+00
		倉梯Ⅱ	7月22日		ND	3.2E+00 ±2.5E-01	ND	ND	ND	6.3E+02 ±8.5E+00
		知井	7月10日		ND	ND	ND	ND	ND	1.1E+03 ±1.1E+01
		養老	7月18日		ND	ND	ND	ND	2.6E+01 ±5.3E+00	7.8E+02 ±9.2E+00
		広河原	7月29日		ND	ND	ND	ND	2.0E+01 ±5.5E+00	5.6E+02 ±7.6E+00

(注) 1 測定値N±△Nにおいて△Nは計数誤差であり、N≦3×△Nのとき「検出限界以下」であるとし、「ND」で表している。
2 過去１０年間の最大値　　陸土：Cs-137 2.6E+01±5.2E-01

表2－8 つづき

試料名	部位	採取地点	採取年月日	単位	検出された核種					
					I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
米	玄米	大山	令和6年10月18日	mBq/kg生	ND	ND	ND	ND	ND	7.4E+04 ±9.2E+02
		吉坂	10月11日		ND	ND	ND	ND	ND	7.1E+04 ±9.0E+02
		杉山	10月8日		ND	ND	ND	ND	ND	8.5E+04 ±9.9E+02
		金剛院	10月9日		ND	ND	ND	ND	ND	6.3E+04 ±8.4E+02
		野原	10月25日		ND	3.7E+02 ±2.4E+01	ND	ND	ND	7.6E+04 ±9.4E+02
		老富	10月11日		ND	7.7E+01 ±1.8E+01	ND	ND	ND	6.8E+04 ±8.8E+02
大根	根	大山	令和6年12月17日	mBq/kg生	ND	ND	ND	ND	4.1E+02 ±6.4E+01	8.5E+04 ±3.7E+02
		杉山	12月6日		ND	ND	ND	ND	8.5E+02 ±8.2E+01	1.0E+05 ±4.0E+02
	葉	大山	令和6年12月17日		ND	ND	ND	ND	3.8E+04 ±3.8E+02	1.4E+05 ±7.7E+02
		杉山	12月6日		ND	ND	ND	ND	3.1E+04 ±3.2E+02	1.5E+05 ±8.1E+02
生椎茸	全体	大山	令和6年12月17日	mBq/kg生	ND	1.8E+03 ±1.8E+01	ND	ND	3.2E+03 ±1.3E+02	7.5E+04 ±4.3E+02
馬鈴薯	可食部	大山	令和6年6月18日	mBq/kg生	ND	ND	ND	ND	ND	1.3E+05 ±5.7E+02
		杉山	6月17日		ND	ND	ND	ND	ND	1.3E+05 ±5.9E+02

（注）１ 測定値N±△Nにおいて△Nは計数誤差であり、N≦3×△Nのとき「検出限界以下」であるとし、「ND」で表している。
２ 「／kg生」とは、分析前処理前の試料１kgあたりという意味である。
３ 過去１０年間の最大値　　米：Cs-137 6.3E+02±3.4E+01　　生椎茸：Cs-137 2.7E+03±2.4E+01

表2－8 つづき

試料名	部位	採取地点	採取年月日	単位	検出された核種					
					I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
きゅうり	全体	大山	令和6年8月15日	mBq/kg生	ND	ND	ND	ND	ND	6.1E+04 ±3.2E+02
		杉山	8月5日		ND	ND	ND	ND	ND	6.0E+04 ±2.9E+02
牛乳	原乳	多祢寺	令和6年5月29日	mBq/L	ND	ND	ND	ND	ND	5.0E+04 ±7.2E+02
			11月19日		ND	ND	ND	ND	ND	4.7E+04 ±7.0E+02
松 葉	葉	大山	令和6年9月25日	mBq/kg生	ND	ND	ND	ND	4.8E+04 ±3.6E+02	6.5E+04 ±4.6E+02
		岡安	9月25日		ND	ND	ND	ND	6.3E+04 ±4.7E+02	5.7E+04 ±4.8E+02
		老富	9月26日		ND	3.1E+01 ±7.4E+00	ND	ND	2.6E+04 ±2.8E+02	6.7E+04 ±4.8E+02
よもぎ	葉	大山	令和6年5月17日	mBq/kg生	ND	4.8E+01 ±1.4E+01	ND	ND	4.2E+04 ±3.5E+02	2.6E+05 ±1.1E+03
			10月22日		ND	1.1E+02 ±1.6E+01	ND	ND	1.7E+05 ±8.4E+02	2.3E+05 ±1.2E+03
		吉坂	5月20日		ND	ND	ND	ND	3.7E+04 ±3.5E+02	2.4E+05 ±1.1E+03
			10月25日		ND	5.2E+01 ±1.7E+01	ND	ND	1.4E+05 ±8.3E+02	2.2E+05 ±1.2E+03
		杉山	5月20日		ND	ND	ND	ND	3.9E+04 ±3.8E+02	2.7E+05 ±1.2E+03
			10月25日		ND	ND	ND	ND	1.2E+05 ±7.9E+02	2.3E+05 ±1.2E+03
		丸山	5月17日		ND	1.1E+02 ±1.6E+01	ND	ND	3.6E+04 ±3.6E+02	2.4E+05 ±1.2E+03
			10月22日		ND	1.5E+02 ±1.7E+01	ND	ND	8.4E+04 ±5.9E+02	2.2E+05 ±1.2E+03
		老富	5月27日		ND	1.1E+02 ±1.6E+01	ND	ND	3.7E+04 ±3.9E+02	2.7E+05 ±1.3E+03
			10月30日		ND	6.4E+01 ±1.2E+01	ND	ND	1.4E+05 ±7.0E+02	1.7E+05 ±9.1E+02

（注） 1 測定値N±△Nにおいて△Nは計数誤差であり、N≦3×△Nのとき「検出限界以下」であるとし、「ND」で表している。
2 「／kg生」とは、分析前処理前の試料１kgあたりという意味である。
3 過去１０年間の最大値　　松葉：Cs-137 5.8E+01±8.3E+00　　よもぎ：Cs-137 3.1E+02±1.7E+01

表2－8 つづき

試料名	部位	採取地点	採取年月日	単位	検出された核種					
					I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
めばる	全身	毛島沖	令和6年5月27日	mBq/kg生	ND	6.7E+01 ±1.6E+01	ND	ND	ND	8.6E+04 ±8.6E+02
		馬立島沖	5月30日		ND	7.3E+01 ±1.4E+01	ND	ND	ND	8.4E+04 ±8.2E+02
		田井地先	5月27日		ND	6.8E+01 ±1.3E+01	ND	ND	ND	8.4E+04 ±8.4E+02
さざえ	むき身	毛島沖	令和6年7月30日	mBq/kg生	ND	ND	ND	ND	3.8E+03 ±1.7E+02	6.6E+04 ±6.3E+02
		馬立島沖	7月30日		ND	ND	ND	ND	3.9E+03 ±1.7E+02	7.0E+04 ±6.2E+02
		田井地先	7月30日		ND	ND	ND	ND	3.9E+03 ±1.7E+02	6.7E+04 ±6.0E+02
なまこ	全身	毛島沖	令和6年5月23日	mBq/kg生	ND	ND	ND	ND	5.8E+03 ±2.2E+02	2.2E+04 ±3.7E+02
		馬立島沖	5月23日		ND	2.4E+01 ±7.2E+00	ND	ND	3.3E+03 ±1.7E+02	2.0E+04 ±3.2E+02
		田井地先	5月23日		ND	ND	ND	ND	4.0E+03 ±1.9E+02	2.2E+04 ±3.4E+02
わかめ	除根	毛島沖	令和6年5月23日	mBq/kg生	ND	ND	ND	ND	1.4E+03 ±3.2E+02	3.2E+05 ±1.5E+03
		馬立島沖	5月23日		ND	ND	ND	ND	1.4E+03 ±3.3E+02	3.0E+05 ±1.4E+03
		田井地先	5月23日		ND	ND	ND	ND	1.7E+03 ±3.3E+02	2.9E+05 ±1.4E+03
あじ	全身	田井沖	令和6年11月20日	mBq/kg生	ND	6.1E+01 ±1.3E+01	ND	ND	ND	1.1E+05 ±8.1E+02

(注) 1 測定値N±△Nにおいて△Nは計数誤差であり、N≦3×△Nのとき「検出限界以下」であるとし、「ND」で表している。
2 「／kg生」とは、分析前処理前の試料１kgあたりという意味である。
3 過去１０年間の最大値　　めばる：Cs-137 1.0E+02±1.4E+01　　あじ：Cs-137 1.3E+02±1.5E+01

表2－8 つづき

試料名	部位	採取地点	採取年月日	単位	検出された核種					
					I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
あおりいか	全身	田井沖	令和6年11月20日	mBq/kg生	ND	ND	ND	ND	ND	1.0E+05 ±7.4E+02
うまづらはぎ	全身	田井沖	令和6年6月3日	mBq/kg生	ND	3.3E+01 ±1.0E+01	ND	ND	ND	9.5E+04 ±7.3E+02
いか	全身	田井沖	令和6年5月16日	mBq/kg生	ND	ND	ND	ND	ND	9.9E+04 ±8.0E+02
まいわし	全身	田井沖	令和6年6月27日	mBq/kg生	ND	ND	ND	ND	1.1E+03 ±2.3E+02	1.0E+05 ±8.2E+02
ほんだわら	除根	毛島沖	令和6年5月23日	mBq/kg生	ND	ND	ND	ND	4.7E+03 ±3.2E+02	3.8E+05 ±2.0E+03
		馬立島沖	5月23日		ND	ND	ND	ND	3.9E+03 ±3.1E+02	3.7E+05 ±1.8E+03
		田井地先	5月23日		ND	ND	ND	ND	3.7E+03 ±3.2E+02	3.5E+05 ±1.8E+03
海水	表層水	St.3	令和6年8月2日	mBq/L	ND	1.8E+00 ±3.9E-01	ND	ND	ND	ND
			令和7年2月12日		ND	1.7E+00 ±4.2E-01	ND	ND	ND	ND
海底沈積物	表層土	St.1	令和6年8月2日	Bq/kg乾土	ND	1.1E+00 ±1.9E-01	ND	ND	ND	4.6E+02 ±6.9E+00
			令和7年2月12日		ND	1.2E+00 ±1.8E-01	ND	ND	ND	4.6E+02 ±7.0E+00
		St.2	8月2日		ND	9.2E-01 ±1.9E-01	ND	ND	ND	5.3E+02 ±7.2E+00
			2月12日		ND	1.1E+00 ±1.8E-01	ND	ND	ND	5.5E+02 ±7.4E+00
		St.3	8月2日		ND	1.6E+00 ±2.0E-01	ND	ND	ND	3.5E+02 ±6.8E+00
			2月12日		ND	1.3E+00 ±1.7E-01	ND	ND	ND	3.7E+02 ±6.2E+00

（注）１ 測定値N±△Nにおいて△Nは計数誤差であり、N≦3×△Nのとき「検出限界以下」であるとし、「ND」で表している。
２ 「／kg生」とは、分析前処理前の試料１kgあたりという意味である。
３ 過去１０年間の最大値　　うまづらはぎ：Cs-137 8.1E+01±1.3E+01　　海底堆積物：Cs-137 3.3E+00±2.5E-01

表2-9 令和6年度トリチウム測定結果 （陸水、海水）

試料名	部位	採取地点	採取年月日	トリチウム濃度 (Bq/L)	気温(℃)	水温(℃)
陸水	表層水	鴨瀬谷川	令和6年5月15日	ND	16.5	13.3
		大手川	5月15日	ND	22.0	15.5
		由良川(南丹)	5月15日	ND	20.5	16.1
		大浦半島三浜川	5月17日	ND	23.6	18.3
		上林川	5月27日	0.35 ± 0.11	25.6	19.0
		与保呂水源地	11月14日	0.40 ± 0.11	13.8	15.2
		朝来川	11月14日	0.54 ± 0.11	17.0	14.6
海水	表層水	St. 1	令和6年4月8日	ND	17.2	13.4
		St. 2		ND	17.9	13.5
		St. 3－1		0.56 ± 0.11	18.2	16.2
		St. 3－2		0.46 ± 0.11	17.2	15.1
		St. 1	6月20日	ND	26.5	23.2
		St. 2		ND	27.2	23.1
		St. 3－1		ND	29.8	23.5
		St. 3－2		ND	32.8	23.8
		St. 1	8月2日	ND	32.4	30.2
		St. 2		ND	33.4	30.3
		St. 3－1		ND	37.3	30.6
		St. 3－2		0.38 ± 0.11	38.1	30.2
		St. 1	10月11日	0.74 ± 0.11	22.3	23.7
		St. 2		ND	22.9	23.3
		St. 3－1		1.8 ± 0.12	24.9	25.3
		St. 3－2		0.70 ± 0.11	25.2	24.5
		St. 1	12月2日	ND	14.6	17.9
		St. 2		ND	15.0	17.8
		St. 3－1		0.52 ± 0.11	17.3	18.0
		St. 3－2		0.35 ± 0.11	18.9	19.3
		St. 1	令和7年2月12日	0.41 ± 0.11	4.1	11.2
		St. 2		ND	3.9	11.3
		St. 3－1		1.6 ± 0.12	4.7	11.6
		St. 3－2		2.1 ± 0.13	5.1	12.0
過去10年間の最大値				18Bq/L		

注：測定値N±△Nにおいて△Nは計数誤差であり、N≦3×△Nのとき「検出限界以下」であるとし、「ND」で表している。

表2-10　令和６年度ストロンチウム－９０分析（放射化学分析）結果

試料名	部　位	採取地点	採取年月日	単位（注１）	Sr-90 濃度（注２）	過去10年の最大値（注３）
陸水	河川水	朝来川	令和6年5月17日	mBq/L	1.4 ± 0.19	2.1
		鴨瀬谷川	5月15日		0.98 ± 0.17	1.4
		大手川	5月15日		1.1 ± 0.17	0.96
		由良川（南丹）	5月15日		1.5 ± 0.21	2.6
		大浦半島三浜川	5月17日		0.72 ± 0.15	0.78
陸土	0～5cm	広河原	7月29日	Bq/kg乾土	ND	0.41
		知井	7月10日		ND	ND
		倉梯	7月22日		ND	0.20
		養老	7月18日		ND	ND
米	玄米	大　山	10月18日	mBq/kg生	ND	ND
牛乳	原乳	多祢寺	11月19日	mBq/L	ND	20
よもぎ	葉	大　山	5月17日	mBq/kg生	260 ± 12	790
			10月22日		520 ± 17	
		吉　坂	5月20日		180 ± 10	580
			10月25日		180 ± 10	
めばる	全身	毛島沖	5月27日		ND	29
なまこ	全身	毛島沖	5月23日		ND	ND
ほんだわら	除根	毛島沖	5月23日		46 ± 12	60

注）１　「kg生」は、分析前処理前の試料１kgあたりという意味である。
　　２　測定値Nにおいて△Nは計数誤差であり、N≦３×△Nのとき「検出限界以下」であるとし、「ND」で表している。
　　３　陸水（朝来川を除く）及び陸土は、令和元年度のみ。

表2-11　被ばく線量の評価（令和６年度）

			評　価　値													単位　mSv／y(ミリシーベルト／年)
外部被ばく線量			0.001													
	項　目	1日当たりの摂取量	^{60}Co	^{134}Cs	^{137}Cs	^{54}Mn	^{95}Zr	^{95}Nb	^{103}Ru	^{106}Ru	^{141}Ce	^{144}Ce	^{131}I	^{3}H	^{90}Sr	計
内部被ばく線量	空　気（浮遊じん）	22.2m^3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			ND
	飲　料　水	2.65L	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	<0.001 (0.00001)	<0.001 (0.00004)	<0.001 (0.00005)
	米	250g	ND	ND	<0.001 (0.00044)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		ND	<0.001 (0.00044)
	葉　菜	100g	ND	ND	<0.001 (0.00007)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		<0.001 (0.00053)	<0.001 (0.00060)
	牛　乳	200mL	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		ND	ND
	魚	200g	ND	ND	<0.001 (0.00007)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		ND	<0.001 (0.00007)
	無脊椎動物	20g	ND	ND	<0.001 (0.000002)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		ND	<0.001 (0.000002)
	海　藻	40g	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		<0.001 (0.00002)	<0.001 (0.00002)
	計		ND	ND	<0.001 (0.00058)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	<0.001 (0.00001)	<0.001 (0.00059)	0.001 (0.0012)

(注)1　外部被ばく線量:　(放射線測定所6局の空間線量率測定値において、一定の変動幅(平均値＋標準偏差の3倍)を超過した線量の年間積算値の最大値)×0．8*

*環境放射線モニタリングにおいて対象としているγ線のエネルギー範囲では、空間放射線量(μGy)から外部被ばくによる実効線量(μSv)を求める場合には、原則として、空間放射線量(μGy)に0．8を乗ずることとする。

2　内部被ばく線量:　核種分析により検出された人工放射性核種の最大値を用いて「平常時モニタリングについて(原子力災害対策指針補足参考資料)」(原子力規制庁監視情報課、平成30年4月)の計算式により試算した預託実効線量(全量)。表中では(　)内の数値として表記。

3　「ND」は検出されなかった。

4　原子炉等施設からの放射能による、公衆中の個人に対する年間の実効線量限度は、「原子炉等規制法」で1mSv/yと定められている。

3　温排水影響調査結果

分 布 調 査

当該海域における水温、塩分等の分布構造に与える温排水の影響を明らかにするとともに、当該海域への温排水の拡散の仕方を調べるために、水温、塩分の分布調査を実施した。

ア　方法

毛島及び馬立島周辺海域の25定点で、水温、塩分、透明度及び気象観測を令和６年４月から令和７年２月まで年６回行った。測定水深は0、1、3、5、7.5、10、15及び20mであり、水温及び塩分はCTDを用いて測定した。

なお、この調査は農林水産技術センター海洋センターに所属する平安丸(191トン)で実施した。

イ　調査結果

令和６年４月から令和７年２月までの６回の調査のうち、令和６年４月、８月、10月、12月及び令和７年２月の５回の調査では高浜発電所１号機から４号機のいずれかが稼働しており、いずれも内浦湾内外の一部において湾岸基準水温より１℃以上高い温排水が認められた。一方、令和６年６月の調査では、高浜２号機から４号機が稼働していたが、内浦湾内外において湾岸基準水温より１℃以上高い温排水は認められなかった。(表３－１～７、図３－１参照)

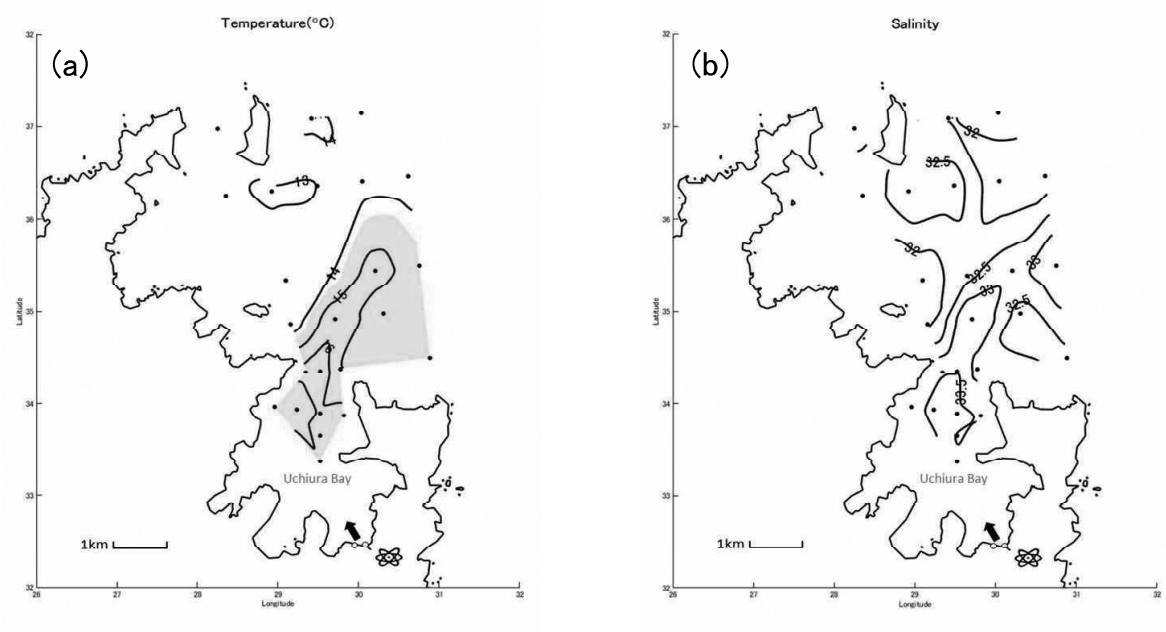
表3-1　各調査日における発電所運転状況及び取・排水温等（一部関西電力㈱資料による）

調査年月日	ユニット番　号	稼働率出力%	温排水量 10^6t/day	海水温度（℃）		基準水温（℃）			温度差（℃）		備　考
				取水口	放水口	A	B	C	A－C	B-C	
R6.4.8	1号機	104.7	4.78	12.4	20.4	16.6	15.5	13.3	3.3	2.2	
	2号機	105.1	4.61								
	3号機	106.6	4.85		19.9						
	4号機	0.0	5.35		12.4						
R6.6.20	1号機	0.0	0.00	22.7	30.6	24.2	23.4	23.2	1.0	0.2	
	2号機	104.6	4.39								
	3号機	105.6	5.33		29.6						
	4号機	105.6	5.33		29.9						
R6.8.2	1号機	0.0	0.00	29.4	36.7	30.8	30.0	29.1	1.7	0.9	
	2号機	103.3	4.56								
	3号機	103.8	5.33		36.0						
	4号機	104.2	5.33		36.4						
R6.10.11	1号機	104.3	4.70	24.1	31.9	26.3	24.7	23.2	3.1	1.5	
	2号機	104.8	4.58								
	3号機	105.6	5.33		30.9						
	4号機	105.9	5.35		31.4						
R6.12.2	1号機	105.3	4.70	17.8	25.7	19.2	18.7	17.9	1.3	0.8	
	2号機	0.0	0.00								
	3号機	106.6	5.33		24.9						
	4号機	106.7	5.18		25.6						
R7.2.12	1号機	105.6	4.44	11.4	18.6	12.8	12.2	11.2	1.6	1.0	
	2号機	75.4	4.15								
	3号機	106.9	4.85		19.2						
	4号機	106.7	5.09		19.3						

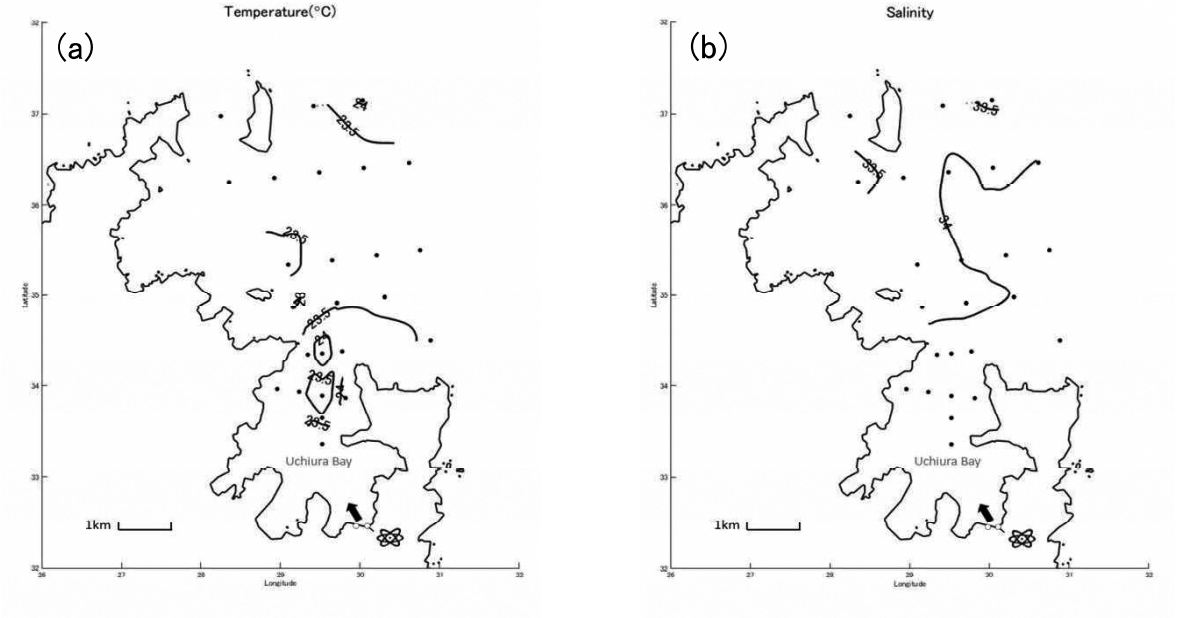
注)　A：湾口部　　(Stn.6～8の最高値)

B：湾口前面　(Stn.9～11の最高値)

C：湾　外　　(Stn.18～24の最高・最低を除く5点の平均値)



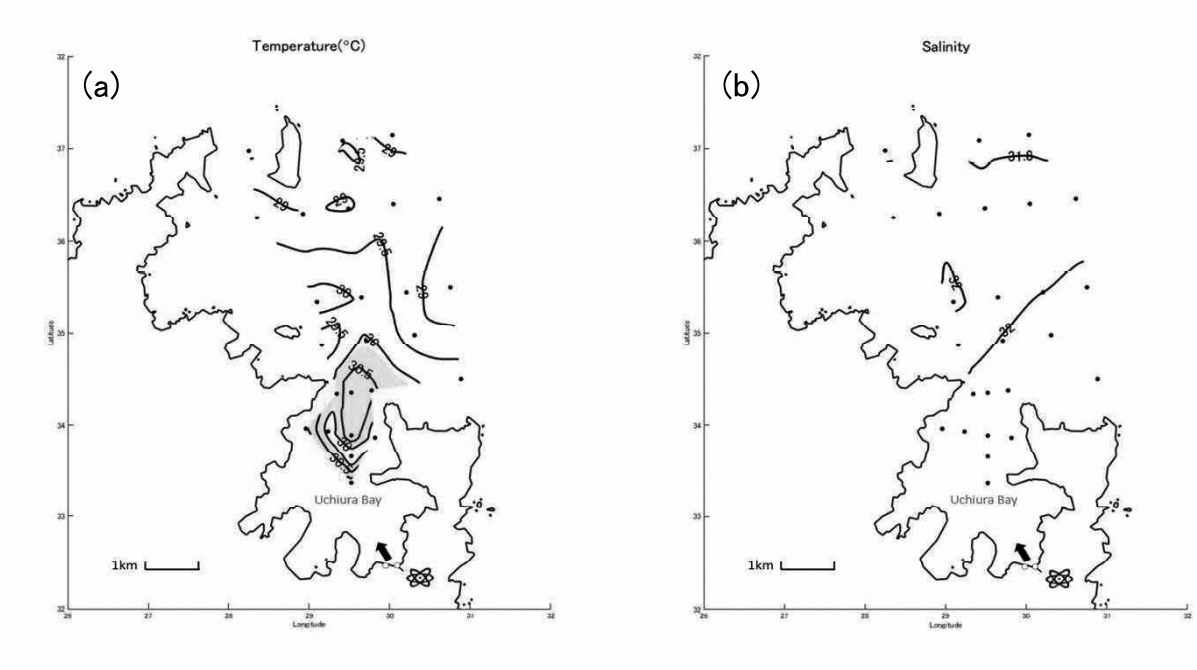
表面水温（a）及び表層塩分（b）分布図（令和６年４月）



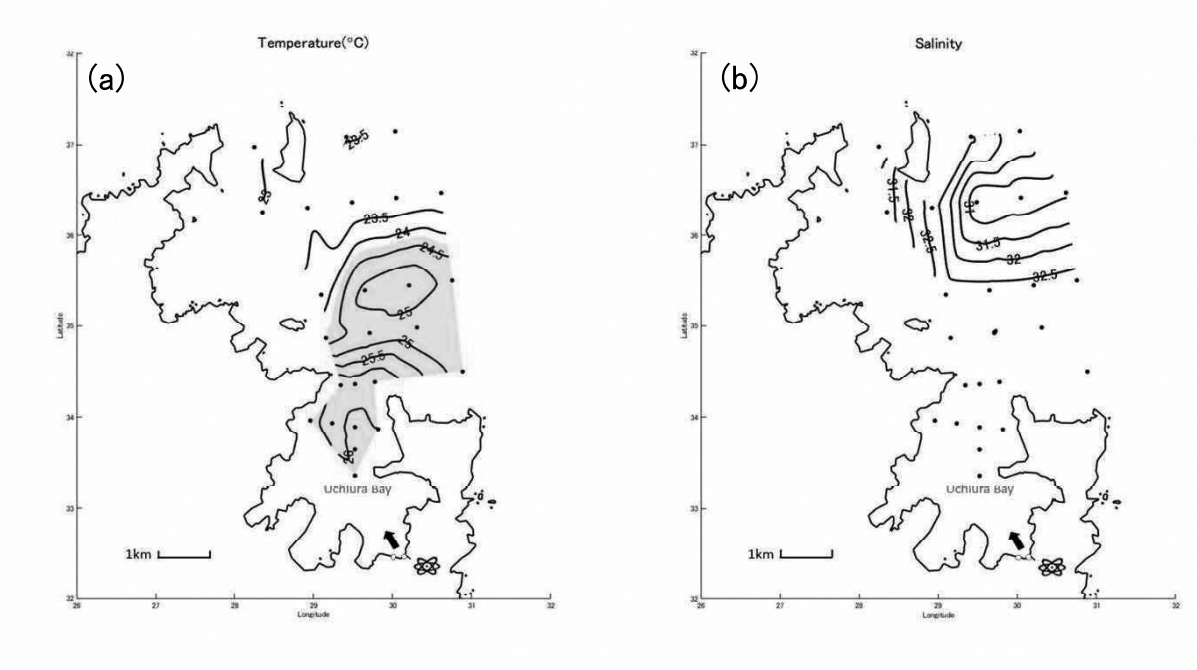
表面水温（a）及び表層塩分（b）分布図（令和６年６月）

図３－１　水温・塩分分布図

（注）表面水温（a）の着色（灰色）部分は、基準水温から１℃以上の昇温が認められた箇所を示す。



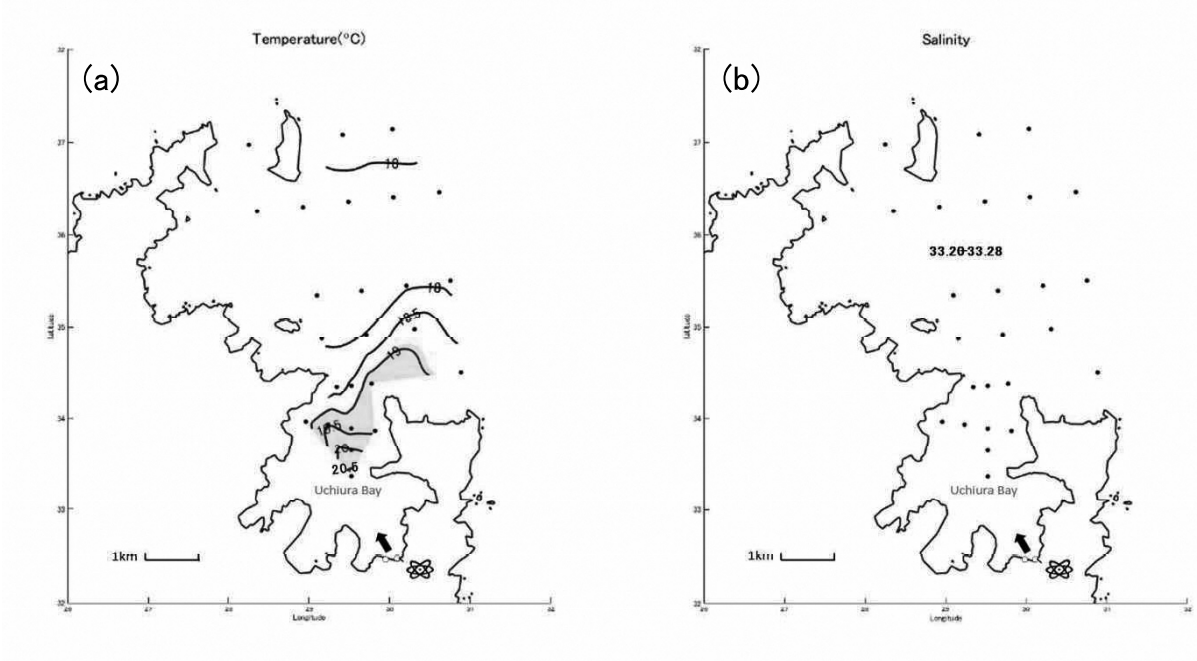
表面水温（a）及び表層塩分（b）分布図（令和６年８月）



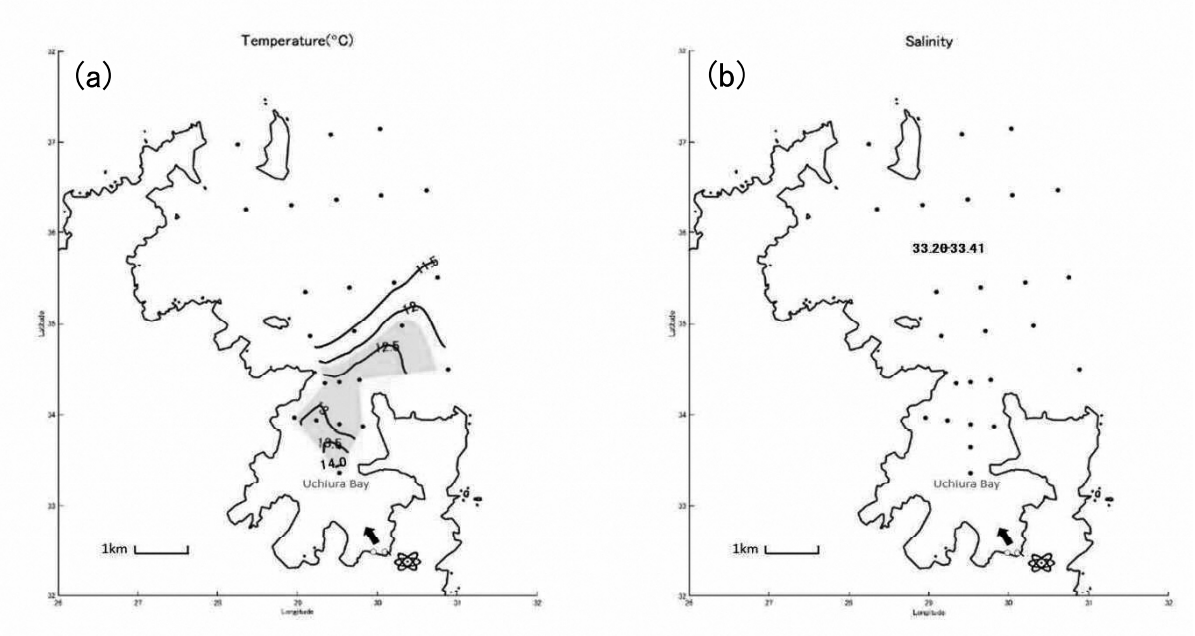
表面水温（a）及び表層塩分（b）分布図（令和６年１０月）

図３－１　つづき

（注）前頁に同じ。



表面水温（a）及び表層塩分（b）分布図（令和６年１２月）



表面水温（a）及び表層塩分（b）分布図（令和７年２月）

図３－１　つづき

（注）前頁に同じ

表3-2 温排水分布調査観測結果(令和6年4月8日)

採水定点											Stn.3			
観測定点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
時間		12:54	12:48	12:39	12:32	13:24	12:10	12:17	12:23	12:00	11:52	11:44	11:06	11:15
気温		18.1	18.3	18.2	18.5	17.9	18.5	18.3	18.5	18.2	18.2	18.3	17.8	17.9
天候		c	c	c	c	c	c	c	c	c	c	c	c	c
風向		N	N	NNE	NNE	E	N	N	N	N	NNW	NW	ESE	ESE
風速(m/s)		3.1	3.9	2.8	3.4	2.2	2.4	2.3	2.8	0.8	1.2	1.8	2.8	2.3
透明度(m)		10	10	11	10	16	12	11	11	14	12	13	11	12
水温 ℃	0m	16.23	16.09	15.05	15.68	14.85	15.05	16.68	16.26	14.40	15.50	13.68	14.50	15.27
	1	15.94	15.64	14.92	15.91	14.87	15.53	16.79	16.20	14.13	15.84	14.59	14.23	15.15
	3	16.14	14.95	14.42	16.07	13.95	15.33	16.72	16.24	15.52	15.38	13.38	14.45	15.39
	5	14.73	13.95	13.66	14.12	13.57	15.15	16.68	14.29	15.71	14.87	13.27	14.47	15.49
	7.5	13.69	12.98	13.07	13.28	13.19	13.82	16.15	13.03	13.68	13.96	12.67	14.02	14.53
	10	12.73	12.56	12.59	12.45	12.93	12.85	13.00	12.54	12.81	12.76	12.57	12.78	12.79
	15	12.31	12.37	12.39	12.38	12.70	12.45	12.40	12.41	12.72	12.49	12.40	12.79	12.76
	20	12.06	12.10	12.26	12.32	12.35	12.31	12.26	12.30	12.39	12.21	12.32	12.56	12.51
塩分	0m	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	1	33.45	33.61	33.67	33.26	32.45	32.87	33.48	33.42	32.38	33.45	31.97	33.43	32.81
	3	33.39	33.61	33.65	33.36	32.87	32.64	33.49	33.40	33.17	33.49	33.19	33.21	33.06
	5	33.58	33.71	33.78	33.62	33.35	33.57	33.49	33.63	33.48	33.50	33.32	33.21	33.17
	7.5	33.74	33.74	33.85	33.77	33.41	33.71	33.51	33.68	33.62	33.51	33.81	33.32	33.61
	10	33.82	33.94	33.98	33.98	33.66	33.76	33.71	33.92	33.77	33.83	33.89	33.71	33.78
	15	34.00	34.05	34.02	34.03	33.93	33.99	34.00	34.01	33.93	33.96	34.02	33.93	33.91
	20	34.09	34.07	34.09	34.10	34.11	34.12	34.09	34.12	34.03	34.10	34.06	34.09	34.05

採水定点					Stn.2		Stn.1							
観測定点		14	15	18	19	20	21	22	23	24	25	a	b	取水口
時間		11:25	11:34	10:54	10:45	10:35	10:24	10:15	14:21	14:28	10:04	13:01	13:09	13:42
気温		17.8	18.0	18.0	17.9	17.7	17.2	16.7	17.3	17.2	16.1	18.1	18.1	17.7
天候		c	c	c	c	c	c	c	c	c	c	c	c	c
風向		WNW	SSE	E	NE	NNE	ESE	NE	SSE	SE	NW	N	NNE	N
風速(m/s)		1.1	0.7	1.6	2.3	1.0	1.0	0.3	2.4	2.0	0.6	2.5	3.6	1.2
透明度(m)		12	16	17	14	15	15	14	15	15	10	10	10	16
水温 ℃	0m	13.99	13.70	13.54	13.76	13.01	12.96	13.27	13.24	14.15	13.02	16.87	15.99	14.37
	1	14.02	13.77	13.49	13.45	13.17	13.10	13.33	13.28	13.19	13.03	16.87	16.21	14.59
	3	13.87	13.91	13.51	13.20	13.17	13.13	13.13	13.27	13.18	12.96	16.75	16.23	14.20
	5	13.58	13.37	13.61	13.10	13.12	12.94	12.82	13.05	13.14	13.06	15.31	15.84	13.82
	7.5	13.04	12.97	13.09	12.94	13.01	12.72	12.75	13.09	13.04	12.93	14.39	14.79	12.90
	10	12.91	12.78	12.90	12.72	12.79	12.66	12.66	12.80	12.79	12.72	12.75	12.89	12.57
	15	12.77	12.54	12.75	12.70	12.70	12.65	12.65	12.64	12.67	12.41	12.38	12.35	12.42
	20	12.51	12.40	12.61	12.43	12.49	12.45	12.26	12.47	12.42	12.29	12.24	12.15	11.92
塩分	0m	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	1	32.41	31.67	31.74	31.68	32.66	32.76	32.41	32.45	31.98	31.76	33.49	33.52	32.26
	3	32.54	32.51	32.19	32.70	32.68	32.70	32.99	32.21	31.97	32.69	33.49	33.52	32.95
	5	33.05	32.84	33.10	33.30	32.86	33.30	33.65	33.45	32.93	32.60	33.55	33.56	33.20
	7.5	33.68	33.48	33.33	33.47	33.20	33.74	33.75	33.53	33.56	33.23	33.65	33.65	33.32
	10	33.81	33.80	33.81	33.79	33.68	33.85	33.96	33.91	33.85	33.80	33.81	33.84	33.53
	15	33.93	33.92	34.02	34.10	33.93	34.03	34.04	34.01	34.00	34.07	34.00	34.02	33.89
	20	34.00	34.04	34.15	34.10	34.13	34.08	34.06	34.09	34.14	34.08	34.09	34.09	33.99

天候の記号(b:快晴 bc:晴れ c:曇り o:本曇り r:雨 s:雪)

表3-3 温排水分布調査観測結果(令和6年6月20日)

採水定点											Stn.3			
観測定点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
時間		12:42	12:35	12:28	12:21	13:18	11:53	12:00	12:05	11:42	11:34	11:25	10:53	11:01
気温		32.9	32.4	32.4	32.0	33.4	30.8	31.1	31.1	30.7	29.8	29.3	29.7	29.9
天候		c	c	c	c	c	c	c	c	c	c	c	c	c
風向		SSW	SSW	SSW	SSW	E	SSE	S	S	SSW	S	SSE	S	SSW
風速(m/s)		3.9	2.4	2.9	3.8	1.4	1.2	1.4	3.2	3.0	4.1	4.1	1.7	4.0
透明度(m)		10	12	9	9	12	13	11	8	13	12	11	15	14
水温℃	0m	24.08	23.10	23.65	23.53	23.40	23.72	24.20	23.80	23.41	23.44	22.99	23.20	23.31
	1	24.25	23.81	23.68	23.62	23.58	23.62	24.11	23.61	23.37	23.47	23.49	23.14	23.11
	3	24.16	23.73	23.66	23.29	23.39	23.82	23.97	23.56	23.37	23.42	23.41	23.24	23.20
	5	23.40	22.70	22.46	22.77	23.22	22.78	23.01	23.43	23.07	23.11	23.25	22.83	22.64
	7.5	22.56	22.10	22.00	21.85	22.78	21.86	22.35	22.77	22.39	22.12	21.99	22.59	22.31
	10	21.59	21.22	21.03	20.81	22.26	21.43	21.27	20.96	21.58	21.77	21.05	21.23	21.17
	15	20.06	19.93	20.27	19.98	19.85	19.73	20.24	20.08	19.64	19.86	20.02	19.83	20.00
	20	19.26	19.63	19.61	19.67	19.37	19.68	19.83	19.86	19.37	19.52	19.84	19.40	19.33
塩分	0m	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	1	34.18	34.18	34.14	34.16	34.18	34.18	34.19	34.17	34.01	33.94	33.91	34.10	34.06
	3	34.16	34.19	34.15	34.17	34.17	34.16	34.17	34.16	33.99	33.94	33.94	34.09	34.04
	5	34.12	34.18	34.18	34.18	34.15	34.16	34.13	34.14	34.04	33.99	33.95	34.16	34.22
	7.5	34.18	34.17	34.18	34.15	34.20	34.13	34.15	34.17	34.25	34.13	34.12	34.26	34.34
	10	34.21	34.25	34.20	34.19	34.25	34.32	34.17	34.20	34.32	34.33	34.19	34.27	34.25
	15	34.30	34.29	34.35	34.37	34.31	34.28	34.43	34.45	34.31	34.30	34.28	34.30	34.29
	20	34.34	34.40	34.42	34.38	34.36	34.42	34.45	34.46	34.36	34.36	34.46	34.41	34.35

採水定点					Stn.2		Stn.1							
観測定点		14	15	18	19	20	21	22	23	24	25	a	b	取水口
時間		11:08	11:16	10:38	10:30	10:21	10:13	10:04	14:17	14:27	9:54	12:54	13:01	13:38
気温		29.6	29.7	28.7	27.2	26.8	26.5	26.3	33.6	33.5	26.2	33.6	33.9	32.7
天候		c	c	c	c	c	c	c	c	c	c	c	c	c
風向		S	SSE	S	SE	SE	SSE	SE	SE	SE	S	WSW	WSW	NNW
風速(m/s)		4.6	4.3	1.6	2.5	3.0	0.9	3.5	1.4	1.3	4.2	3.8	2.3	2.1
透明度(m)		12	10	17	15	17	14	9	8	16	10	10	10	13
水温℃	0m	23.08	23.61	23.37	23.31	23.12	23.13	23.25	24.08	23.35	23.25	23.55	23.04	23.60
	1	23.28	23.65	23.43	23.13	23.09	23.18	23.24	23.60	23.44	23.35	23.68	22.89	23.08
	3	23.33	23.32	23.40	23.07	23.16	23.12	23.27	24.05	23.42	23.24	23.70	23.27	23.21
	5	22.39	22.43	22.99	22.80	22.86	22.73	23.00	23.66	23.05	22.81	23.26	23.16	22.88
	7.5	22.27	21.69	22.46	22.41	22.45	22.47	22.27	23.43	22.54	22.38	21.53	22.88	22.55
	10	21.44	21.00	22.09	21.31	21.85	21.81	21.75	21.58	21.61	21.00	21.10	20.59	21.07
	15	19.97	19.98	20.16	20.04	20.28	19.91	20.06	20.11	20.55	20.00	19.83	20.11	19.65
	20	19.47	19.62	19.62	19.48	19.39	19.70	19.48	19.64	19.49	19.69	19.25	19.56	19.30
塩分	0m	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	1	34.00	33.84	34.01	33.94	34.03	33.60	33.45	33.36	33.78	33.52	34.15	34.17	34.07
	3	33.97	33.92	34.03	34.09	33.87	33.81	33.66	32.22	33.87	33.44	34.19	34.20	34.07
	5	34.16	34.13	34.15	34.17	34.06	34.15	34.09	33.17	34.20	34.08	34.13	34.19	34.13
	7.5	34.28	34.14	34.41	34.36	34.22	34.23	34.23	33.62	34.33	34.19	34.17	34.16	34.23
	10	34.31	34.26	34.39	34.23	34.26	34.30	34.31	34.36	34.38	34.22	34.25	34.26	34.18
	15	34.30	34.39	34.28	34.28	34.26	34.27	34.26	34.29	34.28	34.28	34.33	34.46	34.29
	20	34.38	34.38	34.33	34.36	34.34	34.40	34.29	34.32	34.31	34.32	34.33	34.37	34.31

天候の記号(b:快晴 bc:晴れ c:曇り o:本曇り r:雨 s:雪)

表3-4 温排水分布調査観測結果(令和6年8月2日)

採水定点											Stn.3			
観測定点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
時間		13:15	13:07	13:00	12:51	13:51	12:28	12:36	12:42	12:18	12:04	11:54	11:17	11:27
気温		36.9	37.3	37.4	37.4	36.3	38.5	38.7	37.4	38.0	37.3	36.7	34.0	34.5
天候		bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc
風向		NE	NE	NNE	NNE	NNE	ENE	ENE	ENE	E	ENE	NE	NE	NE
風速(m/s)		3.8	3.4	3.1	3.3	3.0	2.4	2.9	2.7	2.5	1.2	1.7	2.1	2.4
透明度(m)		18	20	18	15	18	20	19	20	20	17	17	19	22
水温℃	0m	29.84	30.74	29.89	31.07	29.76	30.58	30.87	30.24	29.27	30.04	29.26	28.66	29.22
	1	29.72	30.44	30.57	30.84	29.73	29.93	30.44	30.25	29.13	30.42	28.88	29.62	30.08
	3	29.67	30.68	30.44	30.03	29.88	29.59	30.27	30.20	29.47	29.92	28.69	28.52	29.14
	5	29.42	29.63	29.51	29.47	28.57	28.96	29.36	29.22	28.56	29.81	28.56	28.42	28.76
	7.5	28.98	29.04	29.32	29.22	28.43	28.45	28.89	28.52	28.09	29.26	28.48	27.77	27.78
	10	28.51	28.11	28.54	28.91	28.09	27.63	28.15	27.52	27.39	28.00	28.13	27.73	27.19
	15	27.05	27.42	27.33	27.47	27.82	27.26	27.07	27.22	27.16	27.19	27.04	27.32	27.32
	20	26.96	27.10	27.25	27.20	27.10	27.18	26.95	27.16	27.33	26.89	26.86	27.25	27.36
塩分	0m	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	1	32.10	32.09	32.10	32.12	32.07	32.10	32.10	32.05	32.08	32.01	31.93	32.04	32.00
	3	32.09	32.07	32.09	32.11	32.07	32.06	32.06	32.05	32.02	32.02	31.91	31.98	32.04
	5	32.08	32.07	32.07	32.09	31.97	32.01	32.03	31.97	32.03	32.02	31.91	31.97	32.09
	7.5	32.02	31.97	32.07	32.08	31.95	31.97	31.95	31.94	31.99	32.03	31.91	31.99	31.94
	10	31.97	31.96	32.05	32.06	31.93	31.95	31.93	31.98	31.96	31.96	31.93	32.12	31.98
	15	32.03	31.96	31.98	31.99	32.05	31.99	32.00	32.00	32.01	31.97	31.97	32.15	32.17
	20	32.07	32.05	32.10	32.08	32.06	32.20	32.03	32.08	32.24	32.02	32.00	32.23	32.27

採水定点					Stn.2		Stn.1							
観測定点		14	15	18	19	20	21	22	23	24	25	a	b	取水口
時間		11:35	11:44	11:04	10:49	10:40	10:26	10:16	14:51	15:05	10:06	13:24	13:31	14:11
気温		34.9	35.4	33.9	33.4	33.0	32.4	32.0	39.2	41.1	32.1	36.5	36.4	37.3
天候		bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc
風向		NE	ENE	ENE	E	ENE	E	E	NE	NNE	ENE	NNE	NE	NNE
風速(m/s)		1.9	1.9	2.4	1.7	1.6	2.1	2.3	2.6	2.2	2.2	4.9	4.9	4.0
透明度(m)		22	21	21	21	20	21	17	18	19	19	16	15	21
水温℃	0m	29.96	30.12	29.13	29.22	28.99	29.03	29.33	28.67	29.48	28.34	29.65	31.26	30.21
	1	29.87	30.26	29.17	29.29	29.01	29.95	29.21	28.97	29.64	28.49	30.27	30.71	30.26
	3	29.62	29.29	29.14	29.26	29.01	29.30	29.11	28.86	29.29	28.38	30.00	30.50	30.17
	5	29.36	29.29	29.12	29.06	28.40	28.91	29.01	28.51	28.39	28.34	29.43	29.57	29.69
	7.5	29.26	28.50	28.60	28.32	28.15	28.14	28.88	28.04	28.17	28.31	29.25	29.43	29.20
	10	28.33	28.38	28.33	28.17	28.12	28.27	28.46	27.88	27.90	28.03	28.07	28.57	27.80
	15	27.55	27.29	27.51	27.45	27.14	27.64	27.17	27.32	27.67	27.25	27.45	27.44	27.53
	20	27.27	26.84	27.46	27.05	26.85	26.87	26.92	26.85	27.32	27.23	27.15	27.08	27.37
塩分	0m	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	1	31.96	32.01	31.88	31.94	31.86	31.95	31.92	31.73	31.74	31.77	32.06	32.10	31.94
	3	31.98	31.95	31.88	31.92	31.86	31.90	31.91	31.74	31.89	31.78	32.08	32.06	31.94
	5	32.10	31.96	31.87	31.86	31.83	31.84	31.91	31.79	31.90	31.79	32.07	32.09	31.93
	7.5	32.11	32.04	31.82	31.82	31.94	31.91	31.87	31.82	31.89	31.80	32.05	32.08	31.96
	10	32.12	32.06	32.01	31.97	32.08	32.09	31.84	31.86	31.90	31.79	31.94	31.97	31.98
	15	32.16	31.95	32.04	32.14	32.12	32.18	31.86	32.12	32.11	31.81	31.98	32.08	32.12
	20	32.28	32.00	32.23	32.10	32.04	32.06	32.00	32.10	32.16	31.84	32.09	32.06	32.19

天候の記号(b:快晴 bc:晴れ c:曇り o:本曇り r:雨 s:雪)

表3-5 温排水分布調査観測結果(令和6年10月11日)

採水定点											Stn.3			
観測定点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
時間		12:44	12:38	12:32	12:24	13:13	11:53	12:08	12:12	11:45	11:37	11:27	10:53	11:04
気温		26.0	26.0	26.4	26.8	24.5	24.8	25.3	26.0	24.8	24.9	25.3	23.2	23.4
天候		bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc
風向		N	NNW	NNE	NE	N	NNW	N	N	NNW	NW	NNW	NW	NNW
風速(m/s)		3.4	3.9	3.9	2.7	5.3	1.8	2.2	2.6	2.0	2.6	3.1	3.0	2.4
透明度(m)		15	14	11	12	12	14	13	13	15	11	16	13	13
水温℃	0m	25.97	25.67	26.40	25.69	24.73	26.34	26.23	26.34	24.68	24.71	24.35	24.79	25.36
	1	26.07	25.74	26.62	25.90	25.43	26.42	26.49	26.57	24.74	25.16	24.59	24.84	25.46
	3	25.81	25.60	26.14	26.27	25.39	25.41	25.86	25.88	25.07	24.78	24.43	24.86	25.35
	5	25.17	25.27	25.64	25.99	25.06	24.92	25.27	25.31	24.66	24.48	24.07	24.54	24.48
	7.5	24.72	24.46	24.34	24.13	24.81	24.32	24.75	24.39	24.40	24.24	23.90	24.04	24.01
	10	24.00	23.73	23.72	23.70	24.44	23.86	23.79	23.75	23.95	23.76	23.81	23.85	23.87
	15	23.67	23.80	23.64	23.66	23.89	23.69	23.66	23.73	23.73	23.67	23.69	23.83	23.71
	20	23.58	23.56	23.42	23.42	23.62	23.59	23.61	23.62	23.59	23.61	23.56	23.65	23.57
塩分	0m	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	1	32.64	32.69	32.64	32.65	32.63	32.74	32.73	32.70	32.64	32.50	32.65	32.64	32.61
	3	32.60	32.66	32.64	32.66	32.63	32.64	32.79	32.69	32.63	32.60	32.64	32.65	32.62
	5	32.71	32.68	32.71	32.61	32.63	32.66	32.78	32.72	32.65	32.63	32.61	32.62	32.64
	7.5	32.72	32.65	32.71	32.76	32.59	32.66	32.63	32.68	32.61	32.70	32.68	32.62	32.62
	10	32.79	32.84	32.88	32.90	32.53	32.77	32.80	32.84	32.66	32.71	32.79	32.66	32.64
	15	32.99	33.03	33.03	32.97	32.76	32.94	32.95	32.86	32.80	32.84	32.94	32.78	32.82
	20	33.18	33.22	33.31	33.27	33.02	33.15	33.09	33.03	33.06	33.08	33.10	33.14	33.11

採水定点					Stn.2		Stn.1							
観測定点		14	15	18	19	20	21	22	23	24	25	a	b	取水口
時間		11:12	11:20	10:43	10:34	10:26	10:19	10:10	14:07	14:19	9:58	12:52	12:59	13:30
気温		24.3	25.0	23.1	22.9	22.6	22.3	22.2	24.1	24.0	22.1	25.7	25.2	25.0
天候		bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc
風向		NNW	NNW	WNW	WNW	W	WNW	NW	NNW	NNW	W	NNW	NNW	N
風速(m/s)		1.8	3.3	2.7	2.2	1.0	2.8	3.3	5.4	6.3	2.6	3.4	5.2	4.8
透明度(m)		15	16	6	7	5	19	6	9	8	4	13	12	12
水温℃	0m	25.11	23.82	23.14	23.18	23.18	23.44	23.08	23.43	23.50	22.86	25.77	25.71	24.09
	1	25.20	23.91	23.22	23.18	23.20	23.62	23.25	23.51	23.54	22.99	25.87	25.85	24.17
	3	25.14	23.91	23.18	23.23	23.21	23.61	23.32	23.55	23.49	23.01	25.60	25.86	24.17
	5	24.23	23.90	23.19	23.30	23.27	23.59	23.49	23.56	23.49	23.02	25.02	25.84	24.21
	7.5	23.88	23.81	23.41	23.50	23.39	23.69	23.67	23.62	23.56	23.17	24.29	24.96	24.23
	10	23.78	23.66	23.50	23.54	23.65	23.66	23.65	23.62	23.57	23.52	24.12	23.92	23.92
	15	23.69	23.67	23.56	23.66	23.63	23.53	23.50	23.62	23.56	23.55	23.71	23.71	23.81
	20	23.55	23.46	23.40	23.38	23.30	23.16	22.72	23.44	23.56	22.91	23.45	23.11	23.44
塩分	0m	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	1	32.64	32.67	30.94	30.82	30.79	32.59	31.27	31.60	32.51	30.44	32.65	32.64	32.14
	3	32.64	32.65	31.16	30.99	31.09	32.59	31.46	31.95	32.23	30.51	32.65	32.64	32.14
	5	32.64	32.66	31.14	31.63	31.33	32.59	32.13	32.58	32.30	30.57	32.66	32.64	32.26
	7.5	32.66	32.68	32.18	32.38	31.79	32.81	32.78	32.78	32.66	31.13	32.65	32.86	32.46
	10	32.67	32.76	32.57	32.47	32.75	32.93	32.92	32.83	32.78	32.47	32.74	32.82	32.82
	15	32.87	32.93	32.83	32.84	32.89	33.20	33.09	32.93	32.81	33.03	33.00	33.02	32.93
	20	33.12	33.21	33.27	33.30	33.34	33.41	33.67	33.12	33.01	33.49	33.29	33.43	33.21

天候の記号(b:快晴 bc:晴れ c:曇り o:本曇り r:雨 s:雪)

表3-6 温排水分布調査観測結果(令和6年12月2日)

採水定点											Stn.3			
観測定点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
時間		12:57	12:50	12:43	12:36	13:32	12:09	12:18	12:26	11:56	11:48	11:39	11:03	11:13
気温		17.4	17.3	17.3	17.3	18.5	16.7	17.2	17.4	17.0	17.3	17.4	15.5	15.8
天候		b	b	b	b	b	b	b	b	b	b	b	b	b
風向		S	SW	WSW	SW	WSW	SSW	SSW	SSW	SSW	SW	SSW	SSW	SSW
風速(m/s)		2.4	2.6	4.1	1.0	2.1	4.0	5.2	5.0	5.8	6.1	4.0	5.3	6.0
透明度(m)		11	10	11	9	10	8	9	9	11	11	10	10	9
水温 ℃	0m	19.45	19.37	19.46	18.93	18.83	19.20	18.58	18.32	18.79	18.03	17.97	17.88	17.97
	1	19.45	19.47	19.42	19.22	18.76	19.19	18.61	19.14	18.80	18.03	17.96	17.88	17.98
	3	19.40	19.38	19.04	19.21	18.73	19.17	18.54	18.92	18.75	18.03	17.97	17.88	17.98
	5	19.30	19.10	18.20	19.14	18.43	19.07	18.13	18.60	18.54	18.03	17.96	17.88	17.98
	7.5	18.94	18.54	18.03	18.20	18.33	18.39	18.05	17.99	18.34	18.02	17.97	17.88	17.97
	10	18.14	17.99	17.95	18.12	18.32	18.05	18.10	17.93	18.20	18.03	17.97	17.86	17.96
	15	18.09	17.97	17.93	18.04	18.27	18.05	18.08	17.92	18.13	18.00	17.96	17.85	17.93
	20	17.99	17.97	17.87	17.94	18.20	18.09	18.08	17.90	17.96	18.03	17.96	17.84	17.88
塩分	0m	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	1	33.29	33.26	33.24	33.27	33.27	33.26	33.24	33.27	33.26	33.23	33.22	33.21	33.21
	3	33.29	33.27	33.25	33.26	33.27	33.26	33.24	33.25	33.26	33.23	33.22	33.21	33.21
	5	33.30	33.24	33.24	33.26	33.24	33.25	33.23	33.23	33.25	33.23	33.22	33.21	33.21
	7.5	33.27	33.24	33.21	33.24	33.24	33.23	33.24	33.21	33.25	33.23	33.23	33.21	33.21
	10	33.24	33.21	33.20	33.25	33.24	33.22	33.27	33.21	33.24	33.23	33.23	33.21	33.21
	15	33.25	33.22	33.21	33.24	33.24	33.25	33.28	33.21	33.23	33.23	33.23	33.22	33.21
	20	33.23	33.22	33.20	33.21	33.25	33.27	33.28	33.21	33.22	33.26	33.23	33.22	33.21

採水定点					Stn.2		Stn.1							
観測定点		14	15	18	19	20	21	22	23	24	25	a	b	取水口
時間		11:21	11:30	10:51	10:43	10:35	10:27	10:17	14:32	14:42	10:06	13:09	13:15	13:51
気温		16.4	17.0	15.2	15.0	14.8	14.6	14.5	19.5	19.6	14.3	17.5	17.5	18.1
天候		b	b	b	b	b	b	b	b	b	b	b	b	b
風向		SSW	WSW	SW	SW	SW	SSW	SW	SE	ESE	SSW	SW	WSW	E
風速(m/s)		5.8	4.1	4.6	6.4	6.5	6.3	6.4	1.4	2.7	6.0	2.6	3.4	2.7
透明度(m)		9	10	12	10	11	9	10	16	14	9	9	8	9
水温 ℃	0m	17.94	17.96	17.91	17.90	17.94	17.91	17.97	18.12	18.09	17.90	20.03	20.71	17.88
	1	17.94	17.95	17.91	17.90	17.93	17.91	17.96	18.12	18.09	17.90	20.04	20.64	17.88
	3	17.94	17.95	17.91	17.91	17.94	17.92	17.96	18.13	18.09	17.90	19.13	20.51	17.83
	5	17.94	17.95	17.91	17.91	17.95	17.92	17.95	18.12	18.09	17.91	18.64	20.05	17.72
	7.5	17.94	17.95	17.91	17.91	17.94	17.92	17.97	18.11	18.09	17.90	18.61	18.42	17.69
	10	17.93	17.93	17.90	17.91	17.94	17.91	17.98	18.09	18.08	17.91	18.67	18.18	17.70
	15	17.92	17.92	17.89	17.92	17.96	17.91	18.00	18.08	18.06	17.91	18.04	18.06	17.67
	20	17.91	17.91	17.89	17.91	17.97	17.92	18.01	18.07	18.01	17.92	17.96	18.05	17.54
塩分	0m	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	1	33.21	33.22	33.20	33.20	33.21	33.21	33.25	33.22	33.22	33.22	33.24	33.26	33.19
	3	33.21	33.22	33.20	33.20	33.21	33.21	33.25	33.22	33.22	33.22	33.24	33.27	33.19
	5	33.21	33.22	33.20	33.20	33.21	33.21	33.25	33.22	33.22	33.22	33.25	33.28	33.18
	7.5	33.21	33.22	33.20	33.20	33.21	33.21	33.25	33.22	33.22	33.22	33.26	33.24	33.18
	10	33.21	33.22	33.20	33.20	33.21	33.21	33.25	33.22	33.22	33.22	33.26	33.26	33.20
	15	33.21	33.22	33.20	33.21	33.22	33.21	33.26	33.22	33.22	33.23	33.23	33.24	33.20
	20	33.21	33.21	33.20	33.21	33.22	33.22	33.27	33.22	33.22	33.24	33.22	33.25	33.17

天候の記号(b:快晴 bc:晴れ c:曇り o:本曇り r:雨 s:雪)

表3-7 温排水分布調査観測結果(令和7年2月12日)

採水定点											Stn.3			
観測定点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
時間		13:21	13:15	13:07	13:01	13:55	12:38	12:45	12:52	12:26	12:06	11:57	11:15	11:31
気温		5.0	4.8	5.1	5.5	4.0	5.5	5.4	5.4	5.7	4.7	4.9	4.1	4.1
天候		r	r	r	r	r	o	o	o	o	r	o	c	c
風向		SW	SW	SSW	SW	SSW	SSW	SSW	SW	SSW	SSW	SSW	S	S
風速(m/s)		4.7	5.1	6.9	4.5	1.3	7.8	8.7	8.1	9.3	7.2	5.7	6.3	1.7
透明度(m)		6	5	5	5	7	6	5	5	5	7	8	8	8
水温 ℃	0m	12.68	12.79	13.21	12.94	12.18	12.84	12.65	12.72	12.28	11.57	11.28	11.62	11.42
	1	12.84	12.84	13.17	12.98	12.30	12.87	12.75	12.71	12.35	11.62	11.31	11.67	11.48
	3	12.83	12.86	13.03	12.90	12.28	12.83	12.78	12.59	12.29	11.62	11.30	11.67	11.48
	5	12.83	12.71	12.86	12.79	12.22	12.82	12.66	12.58	12.25	11.61	11.31	11.64	11.48
	7.5	12.77	12.49	12.28	12.33	11.67	12.73	12.28	12.41	11.99	11.52	11.32	11.62	11.47
	10	12.67	12.18	11.51	11.43	11.54	11.92	11.81	12.15	11.67	11.47	11.32	11.49	11.47
	15	11.67	11.49	11.42	11.36	11.46	11.55	11.58	11.44	11.40	11.39	11.31	11.42	11.42
	20	11.52	11.42	11.40	11.38	11.44	11.39	11.55	11.46	11.39	11.37	11.32	11.40	11.43
塩分	0m	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	1	33.34	33.34	33.32	33.31	33.36	33.32	33.31	33.32	33.32	33.31	33.31	33.30	33.32
	3	33.34	33.36	33.33	33.27	33.30	33.29	33.31	33.26	33.32	33.28	33.28	33.28	33.31
	5	33.35	33.33	33.34	33.31	33.32	33.29	33.28	33.29	33.32	33.29	33.28	33.26	33.31
	7.5	33.34	33.32	33.42	33.37	33.35	33.29	33.29	33.30	33.28	33.31	33.30	33.28	33.31
	10	33.34	33.25	33.35	33.35	33.35	33.31	33.30	33.30	33.33	33.32	33.29	33.29	33.32
	15	33.34	33.33	33.32	33.30	33.35	33.31	33.31	33.33	33.35	33.31	33.30	33.30	33.33
	20	33.34	33.34	33.33	33.31	33.37	33.32	33.33	33.33	33.35	33.33	33.31	33.33	33.35

採水定点					Stn.2		Stn.1							
観測定点		14	15	18	19	20	21	22	23	24	25	a	b	取水口
時間		11:40	11:48	11:03	10:50	10:38	10:26	10:16	14:57	15:08	10:03	13:29	13:38	14:19
気温		4.2	4.6	4.4	3.9	3.9	4.1	4.7	4.8	4.7	5.1	4.7	4.2	4.8
天候		o	o	c	c	c	c	c	o	o	c	r	r	r
風向		S	S	S	S	S	S	SSW	SE	N	SSW	SW	W	NW
風速(m/s)		4.1	4.2	6.5	6.3	5.8	6.9	5.8	1.1	2.6	5.3	4.1	2.5	3.9
透明度(m)		9	8	9	9	8	9	7	10	10	7	5	6	6
水温 ℃	0m	11.27	11.15	11.20	11.22	11.21	11.24	11.11	11.27	11.25	11.17	13.53	14.23	11.35
	1	11.33	11.18	11.28	11.28	11.27	11.28	11.18	11.37	11.32	11.23	13.63	14.36	11.39
	3	11.32	11.17	11.30	11.24	11.27	11.28	11.18	11.35	11.32	11.21	13.38	14.33	11.39
	5	11.33	11.16	11.30	11.29	11.28	11.29	11.19	11.38	11.38	11.23	12.53	14.06	11.39
	7.5	11.32	11.18	11.31	11.30	11.29	11.29	11.19	11.40	11.45	11.23	11.61	12.36	11.40
	10	11.32	11.21	11.31	11.34	11.28	11.28	11.19	11.40	11.52	11.24	11.60	11.69	11.40
	15	11.32	11.27	11.33	11.35	11.31	11.28	11.18	11.42	11.59	11.24	11.47	11.48	11.41
	20	11.32	11.28	11.45	11.38	11.50	11.30	11.22	11.48	11.60	11.24	11.42	11.43	11.41
塩分	0m	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	1	33.32	33.26	33.30	33.29	33.30	33.27	33.20	33.41	33.41	33.21	33.35	33.34	33.39
	3	33.28	33.24	33.26	33.29	33.30	33.25	33.14	33.42	33.37	33.16	33.34	33.35	33.40
	5	33.31	33.25	33.26	33.29	33.29	33.25	33.17	33.41	33.38	33.18	33.25	33.28	33.40
	7.5	33.31	33.26	33.29	33.31	33.28	33.26	33.16	33.41	33.43	33.18	33.34	33.21	33.40
	10	33.30	33.27	33.29	33.30	33.29	33.26	33.18	33.41	33.49	33.18	33.34	33.34	33.40
	15	33.32	33.30	33.31	33.31	33.30	33.25	33.18	33.42	33.52	33.19	33.34	33.34	33.40
	20	33.32	33.31	33.36	33.32	33.36	33.27	33.19	33.48	33.52	33.19	33.34	33.33	33.40

天候の記号(b:快晴 bc:晴れ c:曇り o:本曇り r:雨 s:雪)

参　考　資　料

日本の原子力発電炉（運転中、建設中、計画中など）

2025 年 11 月 10 日現在　日本原子力産業協会

運転中（新規制基準への対応状況）

会社名	発電炉名	炉型	出力 MWe	運転開始	運転年数	原子炉設置（変更）許可手続き 審査申請	原子炉設置（変更）許可手続き 審査書案 了承/決定	設計及び工事計画の認可	営業運転再開	現在の発電状況 （　）内は、未再稼働炉につき各々停止開始・期間・理由を表す。
日本原電	東海第二**	BWR	1,100	1978.11.28	46	14.05.20	18.07.04/18.09.26	18.10.18		（2011. 03. 11）（14 年 7 ヶ月）（東北地震による停止）2018. 11. 7 運転期間延長認可。**特重施設を含めた安全対策工事は、2026. 12 月完了予定**。
	敦賀 2**	PWR	1,160	1987.02.17	38	15.11.05	24.08.28/24.11.13			（2011. 05. 07）（14 年 6 ヶ月）（漏洩燃料特定調査）
北海道電力	泊 1	PWR	579	1989.06.22	36	13.07.08				（2011. 04. 22）（14 年 6 ヶ月）（定期検査）
	泊 2	PWR	579	1991.04.12	34	13.07.08				（2011. 08. 26）（14 年 2 ヶ月）（定期検査）
	泊 3**	PWR	912	2009.12.22	15	13.07.08	25.04.30/25.07.30			（2012. 05. 05）（13 年 6 ヶ月）（定期検査）2025. 9. 20～道主催の住民説明会を開催。
東北電力	女川 2	BWR	825	1995.07.28	30	13.12.27	19.11.27/20.02.26	21.12.23	24.12.26	2024. 10. 29 原子炉起動、11. 4 設備点検に伴い停止。11. 13 原子炉起動。11. 15 発送電開始。12. 26 営業運転開始。2025. 7. 9 長期施設管理計画認可。2025. 8. 21 水素濃度検出器交換に伴う計画停止、8. 30 原子炉起動、9. 1 発送電再開。9. 3 定格熱出力一定運転開始。
	女川 3***	BWR	825	2002.01.30	23					（2011. 03. 11）（14 年 7 ヶ月）（東北地震による停止）
	東通 1	BWR	1,100	2005.12.08	19	14.06.10				（2011. 02. 06）（14 年 9 ヶ月）（定期検査）安全対策工事完了時期は未定。
東京電力	柏崎刈羽 1	BWR	1,100	1985.09.18	40					（2011. 08. 06）（14 年 3 ヶ月）（定期検査）
	柏崎刈羽 2	BWR	1,100	1990.09.28	35					（2007. 07. 05）（18 年 4 ヶ月）（トラブルに伴う停止）
	柏崎刈羽 3	BWR	1,100	1993.08.11	32					（2007. 07. 16）（18 年 3 ヶ月）（新潟地震に伴う停止）
	柏崎刈羽 4	BWR	1,100	1994.08.11	31					（2007. 07. 16）（18 年 3 ヶ月）（新潟地震に伴う停止）
	柏崎刈羽 5	BWR	1,100	1990.04.10	35					（2012. 01. 25）（13 年 9 ヶ月）（定期検査）
	柏崎刈羽 6	ABWR	1,356	1996.11.07	29	13.09.27	17.10.04/17.12.27	24.09.02		（2012. 03. 26）（13 年 7 ヶ月）（定期検査）2025. 6. 21 燃料装荷完了。**2025. 11. 6 新潟県、再稼働に関する県民意識調査結果を公表。**
	柏崎刈羽 7	ABWR	1,356	1997.07.02	28	13.09.27	17.10.04/17.12.27	20.10.14		（2011. 08. 23）（14 年 2 ヶ月）（定期検査）2024. 4. 26 燃料装荷完了。6. 12 主要設備の健全性確認完了。**2025. 10. 21～燃料取出しの作業開始。**
中部電力	浜岡 3	BWR	1,100	1987.08.28	38	15.06.16				（2010. 11. 29）（14 年 11 ヶ月）（定期検査）
	浜岡 4**	BWR	1,137	1993.09.03	32	14.02.14				（2011. 05. 13）（14 年 5 ヶ月）（経産大臣要請による停止）
	浜岡 5	ABWR	1,380	2005.01.18	20					（2011. 05. 14）（14 年 5 ヶ月）（経産大臣要請による停止）
北陸電力	志賀 1***	BWR	540	1993.07.30	32					（2011. 03. 01）（14 年 8 ヶ月）（再循環ポンプ軸封部取替）
	志賀 2	ABWR	1,206	2006.03.15	19	14.08.12				（2011. 03. 11）（14 年 7 ヶ月）（定期検査）
関西電力	美浜 3	PWR	826	1976.12.01	48	15.03.17	16.08.03/16.10.05	16.10.26	21.07.27	2016. 11. 16 運転期間延長認可。2022. 7. 28 特重施設運用開始。2025. 3. 27 長期施設管理計画認可（40 年以降）。2025. 3. 2 停止/定期検査開始。5. 23 発送電開始。6. 18 営業運転開始。
	高浜 1	PWR	826	1974.11.14	50	15.03.17	16.02.24/16.04.20	16.06.10	23.08.28	2016. 6. 20 運転期間延長認可。2023. 7. 14 特重施設運用開始。2025. 3. 27 長期施設管理計画認可（50 年以降）。2025. 9. 6 停止/定期検査開始。**12 月上旬発送電開始、同月下旬営業運転開始予定。**
	高浜 2	PWR	826	1975.11.14	49	15.03.17	16.02.24/16.04.20	16.06.10	23.10.16	2016. 6. 20 運転期間延長認可。2023. 8. 31 特重施設運用開始。2024. 11. 6 停止/定期検査開始。2025. 2. 10 発送電開始、3. 7 営業運転開始。**2025. 11. 4 長期施設管理計画認可（50 年以降）。**
	高浜 3*	PWR	870	1985.01.17	40	13.07.08	14.12.17/15.02.12	15.08.04	16.02.26	2023. 5. 29 運転期間延長認可。2020. 12. 11 特重施設運用開始。2025. 1. 17 長期施設管理計画認可（40 年以降）。2025. 2. 22 停止/定期検査開始。6. 4 発送電開始。6. 30 営業運転開始。
	高浜 4*	PWR	870	1985.06.05	40	13.07.08	14.12.17/15.02.12	15.10.09	17.06.16	2023. 5. 29 運転期間延長認可。2021. 3. 25 特重施設運用開始。2025. 1. 17 長期施設管理計画認可（40 年以降）。2025. 6. 18 停止/定期検査開始。**10. 19 発送電開始、11 月中旬営業運転開始予定。**
	大飯 3	PWR	1,180	1991.12.18	33	13.07.08	17.02.22/17.05.24	17.08.25	18.04.10	2022. 12. 8 特重施設運用開始。2024. 6. 26 長期施設管理計画認可。2025. 6. 1 停止/定期検査開始。2025. 8. 16 発送電開始、2025. 9. 10 営業運転開始。
	大飯 4	PWR	1,180	1993.02.02	32	13.07.08	17.02.22/17.05.24	17.08.25	18.06.05	2022. 8. 10 特重施設運用開始。2024. 6. 26 長期施設管理計画認可。12. 14 停止/定期検査開始。2025. 2. 22 発送電開始、3. 19 営業運転開始。
中国電力	島根 2***	BWR	820	1989.02.10	36	13.12.25	21.06.23/21.09.15	23.08.30	25.01.10	2025. 5. 21 長期施設管理計画認可。2024. 12. 7 原子炉起動。12. 23 発送電開始。2025. 1. 10 営業運転開始。
四国電力	伊方 3*	PWR	890	1994.12.15	30	13.07.08	15.05.20/15.07.15	16.03.23	16.09.07	2021. 10. 5 特重施設運用開始。2025. 3. 27 長期施設管理計画認可。2025. 10. 11 停止/定期検査開始。**12. 25 発送電開始予定、2026. 1. 19 営業運転開始予定。**
九州電力	玄海 3*	PWR	1,180	1994.03.18	31	13.07.12	16.11.09/17.01.18	17.08.25	18.05.16	2022. 12. 5 特重施設運用開始。2025. 3. 5 長期施設管理計画認可。2025. 3. 28 停止/定期検査開始。6. 15 発送電開始、7. 10 営業運転開始。
	玄海 4	PWR	1,180	1997.07.25	28	13.07.12	16.11.09/17.01.18	17.09.14	18.07.19	2023. 2. 2 特重施設運用開始。2025. 7. 27 停止/定期検査開始。主蒸気隔離弁ベント弁不具合により、検査工程見直し。**2025. 10. 20 発送電開始、11. 14 営業運転開始予定。**
	川内 1	PWR	890	1984.07.04	41	13.07.08	14.07.16/14.09.10	15.03.18	15.09.10	2023. 11. 1 運転期間延長認可。2020. 11. 11 特重施設運用開始。2024. 11. 29 長期施設管理計画認可（40 年以降）。2025. 10. 16 停止/定期検査開始。**2026. 1. 16 営業運転開始予定**。
	川内 2	PWR	890	1985.11.28	39	13.07.08	14.07.16/14.09.10	15.05.22	15.11.17	2023. 11. 1 運転期間延長認可。2020. 12. 16 特重施設運用開始。9. 14 停止/定期検査開始。11. 30 発送電開始。12. 25 営業運転開始。2025. 9. 5 長期施設管理計画認可（40 年以降）。
小計	**33 基** （プルサーマルにつき、*:稼働中、**: 新基準申請済、***：Pu 利用計画に記載されているが導入未定、東電は信頼回復に努めた上で実施）		**33,083**	**運転年数別基数** （50 年超:1 基、40～49 年:7 基、30～39 年:17 基、30 年未満:8 基）		**25 基** **（24,838MWe）**	**18 基/18 基** **（17,977MWe）/（17,977MWe）** **不許可の敦賀 2 号を除く**	**17 基** **（17,065MWe）**	**14 基** **（13,253MWe）**	未再稼働炉の停止期間：平均 14 年 11 ヶ月 ・停止期間については、新規制基準施行後、発送電を開始した時点で終了とみなす。

建設中

会社名	発電炉名	炉型	出力 MWe	着工（工認）	運転開始	新基準への審査申請
電源開発	大間　＊	ABWR	1,383	2008.5	未定	2014.12.16
東京電力	東通 1	ABWR	1,385	2011.01	未定	
中国電力	島根 3	ABWR	1,373	2005.12	未定	2018.8.10
小計	3 基		4,141			

*印：旧基準での MOX 許可取得。

計画中

会社名	発電炉名	炉型	出力 MWe	着工（工認）	運転開始
日本原電	敦賀 3	APWR	1,538	未定	未定
	敦賀 4	APWR	1,538	未定	未定
東北電力	東通 2	ABWR	1,385	未定	未定
東京電力	東通 2	ABWR	1,385	未定	未定
中部電力	浜岡 6	ABWR	1,400 級	未定	未定
中国電力	上関 1	ABWR	1,373	未定	未定
	上関 2	ABWR	1,373	未定	未定
九州電力	川内 3	APWR	1,590	未定	未定
小計	8 基				

廃止　発電実績のある試験研究炉も含む

発電炉名	炉型	出力 MWe	廃止日（試験研究炉については運転終了日）	備考
JPDR	BWR	12	1976.03.18	1996.04.31 解体撤去完了
ふげん	ATR	165	2003.03.29	2008.02.12 廃止措置開始 2040 年度完了予定
東海	GCR	166	1998.03.31	2001 年廃止措置開始 2030 年度完了予定
浜岡 1	BWR	540	2009.01.30	2009.11.18 廃止措置開始 2042 年度完了予定
浜岡 2	BWR	840	2009.01.30	2009.11.18 廃止措置開始 2042 年度完了予定
福島第一-1	BWR	460	2012.04.19	冷温停止（2011 年 12 月）から 30～40 年後、廃止措置完了予定
福島第一-2	BWR	784	2012.04.19	
福島第一-3	BWR	784	2012.04.19	
福島第一-4	BWR	784	2012.04.19	
福島第一-5	BWR	784	2014.01.31	（1～4 号機廃炉の実機実証試験に活用）
福島第一-6	BWR	1,100	2014.01.31	（1～4 号機廃炉の実機実証試験に活用）
敦賀 1	BWR	357	2015.04.27	2047 年度廃止措置完了予定
美浜 1	PWR	340	2015.04.27	2045 年度廃止措置完了予定
美浜 2	PWR	500	2015.04.27	2045 年度廃止措置完了予定
玄海 1	PWR	559	2015.04.27	2054 年度廃止措置完了予定
島根 1	BWR	460	2015.04.30	2049 年度廃止措置完了予定
伊方 1	PWR	566	2016.05.10	2056 年度廃止措置完了予定
もんじゅ	FBR	280	2017.12.06*	2047 年度廃止措置完了予定
大飯 1	PWR	1,175	2018.03.01	2048 年度廃止措置完了予定
大飯 2	PWR	1,175	2018.03.01	2048 年度廃止措置完了予定
伊方 2	PWR	566	2018.05.23	2059 年度廃止措置完了予定
女川 1	BWR	524	2018.12.21	2053 年度廃止措置完了予定
玄海 2	PWR	559	2019.04.09	2054 年度廃止措置完了予定
福島第二-1	BWR	1,100	2019.09.30	2064 年度廃止措置完了予定
福島第二-2	BWR	1,100	2019.09.30	2064 年度廃止措置完了予定
福島第二-3	BWR	1,100	2019.09.30	2064 年度廃止措置完了予定
福島第二-4	BWR	1,100	2019.09.30	2064 年度廃止措置完了予定
27 基		17,880	*廃止措置計画認可申請日	

＜参考＞日本の商業原子力発電所の平均設備利用率の推移（単位：％）

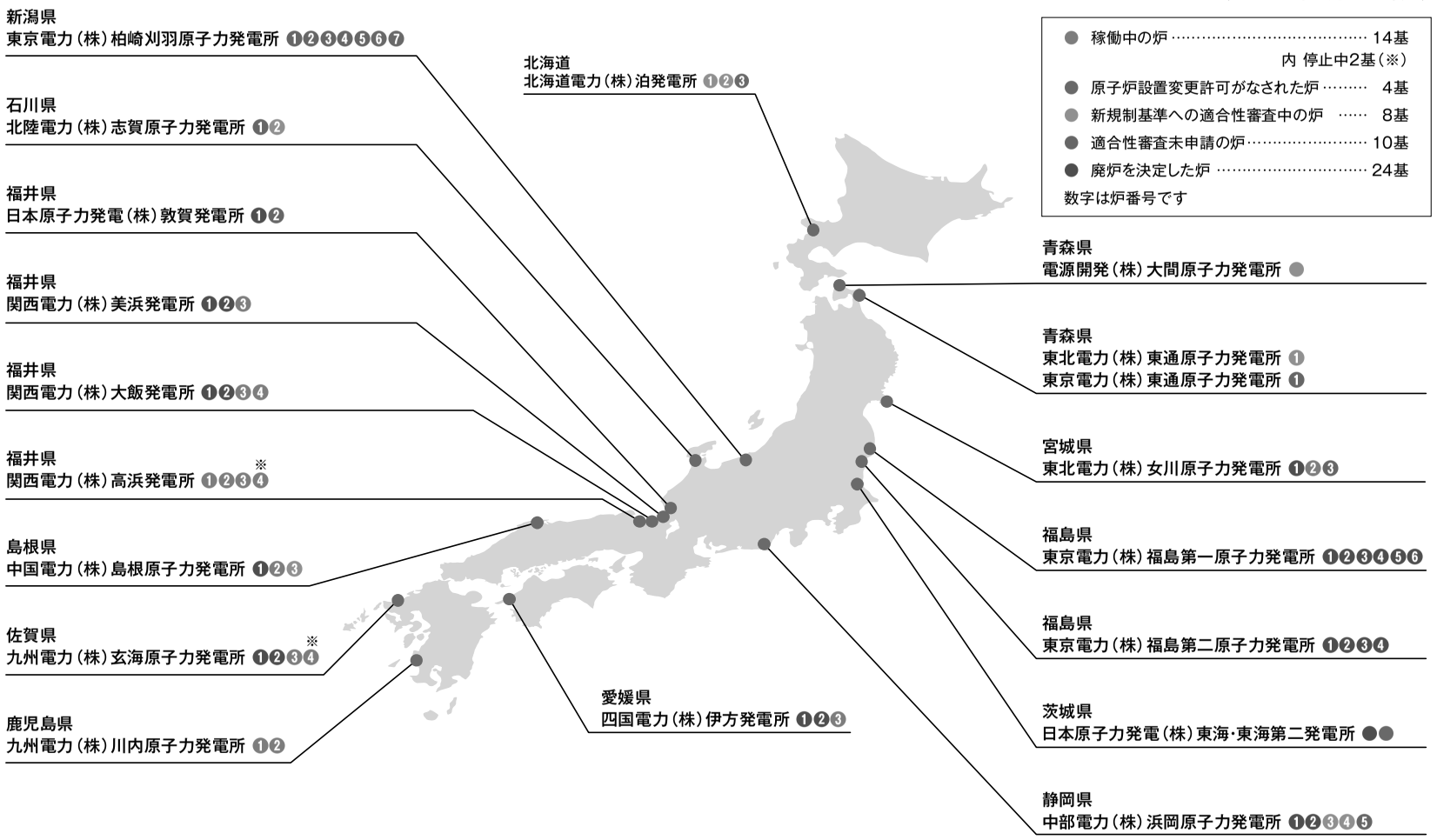
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	年間
2019 年	25.0	25.0	25.0	23.1	20.1	18.8	19.4	17.6	16.7	20.9	23.0	22.8	21.4
2020 年	20.9	23.0	21.7	20.3	19.2	17.3	15.8	13.5	12.0	7.8	5.4	9.1	15.5
2021 年	10.9	13.1	16.1	20.8	22.3	22.2	27.4	27.9	28.3	26.3	23.0	26.0	22.1
2022 年	27.5	24.4	17.0	15.6	12.1	11.5	15.9	20.8	18.5	17.5	19.8	24.0	18.7
2023 年	27.7	25.4	23.5	26.3	27.2	28.4	29.2	33.2	29.5	29.8	28.6	26.7	28.0
2024 年	28.0	30.6	29.6	29.6	33.0	31.9	29.6	28.1	31.7	30.4	30.1	34.4	30.6
2025 年	35.5	37.1	36.1	32.7	33.2	34.3	34.3	31.7	32.4	31.3			

備考　・再稼働に関して、新規制基準に基づき、安全対策工事の他、原子力規制委員会による設置変更許可（「審査書案」了承後、原子力委員会と経済産業相への意見照会、パブコメが実施され決定）、設計及び工事計画の認可（設工認）、保安規定変更認可を要する。原子炉起動後、検査の最終段階となる総合負荷性能検査を終了し、使用前確認証の交付をもって営業運転再開となる。法的拘束力はないが、自治体との安全協定に基づく同意が必要な場合がある。・特重施設設置は本体の設工認日から 5 年の猶予期間が設定されている。・「GX 脱炭素電源法」に基づき、運転開始から 30 年を超える発電炉は、10 年以内ごとに「長期施設管理計画」の認可が必要となる（2025 年 6 月 6 日施行）。・廃止日は、廃止決定後に電気事業法に基づき、経産相に提出される発電事業変更届書における「廃止日」を指す。

引用元：一般社団法人　日本原子力産業協会「日本の原子力発電所の運転・建設状況」

日本の原子力発電所の運転・建設状況

（2025年9月2日時点）



出典：経済産業省・資源エネルギー庁「日本の原子力発電所の状況」他より作成

引用元：一般財団法人　日本原子力文化財団
原子力・エネルギー図面集

世界の最近の原子力発電所の運転・建設・廃止動向

2025年9月17日　（一社）日本原子力産業協会　情報・コミュニケーション部

世界の原子力発電開発の現状

2025年1月1日現在（原子力発電量・シェアは2024年実績値）

	国・地域	運転中【運転可能炉】		建設中		計画中		原子力発電量（シェア）	
		基	万kW(グロス)	基	万kW(グロス)	基	万kW(グロス)	億kWh	%
1	米国	94	10,256.9					① 7,819	17.2
2	フランス	56	6,404.0	1	165.0	2	330.0	③ 3,644	64.1
3	中国	57	5,934.7	31	3,510.3	27	3,012.3	② 4,175	4.1
4	日本※	33	**1,325.3(3,308.3)**	3	414.1	8	1,158.2	⑥ 849	8.4
5	ロシア	33	2,849.9	8	422.1	12	830.6	④ 2,021	17.1
6	韓国	26	2,621.6	2	280.0	2	280.0	⑤ 1,794	29.2
7	ウクライナ	15	1,383.5	2	217.8	2	250.0	N/A	N/A
8	カナダ	17	1,354.5			1	30.0	⑦ 812	13.2
9	インド	24	818.0	9	730.0	12	1,030.0	⑨ 499	2.5
10	スペイン	7	739.7					⑧ 521	18.3
11	スウェーデン	6	724.9					⑩ 487	28.2
12	英国	9	653.4	2	344.0	2	344.0	⑪ 373	13.1
13	アラブ首長国連邦	4	560.0					⑫ 365	20.4
14	フィンランド	5	456.2					⑬ 311	41.5
15	チェコ	6	421.8					⑮ 280	38.3
16	ベルギー	5	411.8					⑭ 297	39.0
17	パキスタン	6	353.0	1	120.0			⑰ 228	16.9
18	スイス	4	310.5					⑯ 230	35.4
19	スロバキア	5	249.1	1	47.1			⑱ 170	57.8
20	ベラルーシ	2	238.8					㉒ 147	36.3
21	ブルガリア	2	208.0			2	250.0	⑳ 151	37.7
22	ハンガリー	4	202.7			2	240.0	⑲ 152	43.4
23	ブラジル	2	199.0	1	140.5			㉑ 149	2.0
24	南アフリカ	2	194.0					㉗ 78	3.3
25	アルゼンチン	3	176.3	1	3.2	1	100.0	㉕ 104	6.6
26	メキシコ	2	160.8					㉓ 120	3.3
27	ルーマニア	2	141.0	2	141.2			㉖ 100	19.1
28	イラン	1	100.0	1	105.7	2	144.2	㉘ 64	1.6
29	台湾	1	97.5					㉔ 117	4.7
30	スロベニア	1	72.7					㉙ 56	37.3
31	オランダ	1	51.2					㉚ 34	2.8
32	アルメニア	1	44.8					㉛ 26	28.9
33	エジプト			4	480.0				
34	トルコ			4	480.0	4	N/A		
35	バングラデシュ			2	240.0				
36	ポーランド					6	900.0		
37	カザフスタン					2	280.0		
38	ウズベキスタン					8	273.0		
	合計	436	41,698.6	75	7,841.0	95	9,452.3	26,173	8.7

出典：（一社）日本原子力産業協会「世界の原子力発電開発の動向2025年版」

※日本の運転中【運転可能炉】に記載のデータは、2025年8月1日現在の再稼働炉(新規制基準に合格して運転再開した原子炉)を示す。（ ）内は、再稼働炉と安全審査申請炉/未申請炉の合計。出力はグロス表記。出典は当協会調べ。

・原子力発電量（シェア）は2024年実績値（出典：IAEA, Energy, Electricity and Nuclear Power Estimates for the Period up to 2050, 2025 Edition）。

・原子力発電量の数値前の番号は、原子力発電量の世界順位を表す。原子力発電量の合計にウクライナの原子力発電量は含まれていない。ウクライナの2021年の原子力発電量は811億kWh, 原子力シェアは55.0%（ロシアのウクライナ侵攻は2022年2月）。

世界の原子炉の営業運転開始・建設開始・閉鎖の推移（2011年以降）

	営業運転開始		建設開始		閉鎖	
	基	国（原子炉）	基	国（原子炉）	基	国（原子炉）
2011～2020	59	中35、露9、韓6、印3、ﾊﾟｷｽﾀﾝ3、ｱﾙｾﾞﾝﾁﾝ1、ｲﾗﾝ1、米1	55	中22、印4、韓4、ﾊﾟｷｽﾀﾝ4、UAE4、米4、露3、ﾊﾞﾝｸﾞﾗﾃﾞｼｭ2、ﾍﾞﾗﾙｰｼ2、ﾄﾙｺ2、英2、ｱﾙｾﾞﾝﾁﾝ1、ｲﾗﾝ1	65	日22、独11、米11、露4、ｽｳｪｰﾃﾞﾝ4、英4、仏2、韓2、台2、加1、西1、ｽｲｽ1
2021	7	中3、ﾊﾟｷｽﾀﾝ1、ﾍﾞﾗﾙｰｼ1、露1、UAE1	10	中6、印2、露1、ﾄﾙｺ1	10	独3、英3、ﾊﾟｷｽﾀﾝ1、露1、米1、台1
2022	5	中2、韓1、ﾊﾟｷｽﾀﾝ1、UAE1	10	中5、ｴｼﾞﾌﾟﾄ2、露2、ﾄﾙｺ1	5	英3、ﾍﾞﾙｷﾞｰ1、米1
2023	8	中2、UAE1、ﾌｨﾝﾗﾝﾄﾞ1、印1、米1、ﾍﾞﾗﾙｰｼ1、ｽﾛﾊﾞｷｱ1	8	中5、露2、ｴｼﾞﾌﾟﾄ1、	5	独3、ﾍﾞﾙｷﾞｰ1、台1
2024	5	中1、ｲﾝﾄﾞ1、韓1、UAE1、米1	9	中6、ｴｼﾞﾌﾟﾄ1、露1、ﾊﾟｷｽﾀﾝ1	4	加2、露1、台1、
2025	2	中（漳州1）、印（ﾗｼﾞｬｽﾀﾝ7）	6	中（陸豊1、石島湾2、太平嶺3、金七門1）、露（ﾚﾆﾝｸﾞﾗｰﾄﾞⅡ-4）、韓（新ﾊﾇﾙ3）	2	ﾍﾞﾙｷﾞｰ（ﾄﾞｰﾙ1）、台（馬鞍山2）

注：国名の左側の数字は基数を示す。　　出典：日本原子力産業協会、IAEA、WNAなど

最近数か月の主な原子炉開発関連動向（2025年5月上旬～）

（原子力産業新聞海外NEWS記事を中心に各関係機関発表、ﾒﾃﾞｨｱ報道などを参考に作成）

5月8日　加ｵﾝﾀﾘｵ州、北米初の米GVH社製SMR「BWRX-300」の初号機建設を承認。BWRX-300×4基を建設予定。

5月15日　ﾍﾞﾙｷﾞｰ連邦議会、原子力発電の段階的廃止を撤回し、新規建設を認める法案を可決。

5月15日　ﾃﾞﾝﾏｰｸ議会、40年間禁止してきた原子力発電利用に係る調査の開始を可決。

5月17日　台湾・馬鞍山2号機（PWR、97.5万kW）が永久閉鎖。

5月19日　九州電力、次世代革新炉の開発・検討を発表。

5月20日　米ﾃﾈｼｰ峡谷開発公社(TVA)、ﾃﾈｼｰ州ｵｰｸﾘｯｼﾞのｸﾘﾝﾁﾘﾊﾞｰ・ｻｲﾄに米国初となる「BWRX-300」の建設許可を申請。

5月20日　台湾立法院、馬鞍山発電所の運転再開の是非を問う国民投票の実施を可決。

5月20日　韓・新ハヌル3号機（PWR＝APR1400、140.0万kW）が着工。

5月23日　D.ﾄﾗﾝﾌﾟ米大統領、原子力産業基盤の再活性化、NRCの改革等に関する4件の米大統領令に署名。

5月29日　米ﾆｭｰｽｹｰﾙ社製SMR増強版「NPM」（7.7万kW）で2回目の「標準設計承認」取得。

6月3日　米電力会社ｺﾝｽﾃﾚｰｼｮﾝ社とMeta社、ｸﾘﾝﾄﾝ発電所（BWR、109.8万kW）からの20年間の電力購入契約締結。

6月4日　ﾁｪｺEDUⅡ社、韓KHNPとﾄﾞｺﾊﾞﾆ発電所2基増設のEPC契約締結。

6月10日　世界銀行、原子力発電ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄへの融資を解禁。

6月10日　中・太平嶺3号機（PWR=華龍一号、115.0万kW）が着工。

6月10日　英政府、SMR支援対象選定ｺﾝﾍﾟで英ロールス・ロイスSMR社を優先権者に選定。

6月10日　東京電力、柏崎刈羽6号機（ABWR、135.6万kW）の燃料装荷を開始。

6月14日　ｶｻﾞﾌｽﾀﾝ原子力庁（KAEA）、同国初となる原子力発電所建設の主契約者に露ﾛｽｱﾄﾑを選定。

6月17日　米ﾌｪﾙﾐ・ｱﾒﾘｶ社、ﾃｷｻｽ州の次世代AI向け民間送電網ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄでNRCにAP1000×4基の建設・運転一括認可(COL)を申請。

6月18日　米DOE、傘下の国立研究所以外での先進炉導入の迅速化に向けたﾊﾟｲﾛｯﾄﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑを開始。

6月18日　米NRC、ﾏｲｸﾛ炉の工場での製造・燃料装荷・試験実施後の運転ｻｲﾄへの輸送を可能とする方針を決定。

6月18日　米ﾋﾞｽｺﾝﾃｨ・ﾘｻｰﾁ社による最新世論調査結果、米国民の原子力支持が72%。

6月23日　米NY州知事、州営ﾆｭｰﾖｰｸ電力公社（NYPA）に同州北部への次世代原子力発電所建設の検討開始を指示。

6月25日　米ｾﾝﾄﾗｽ社、DOEとのHALEU製造契約の第Ⅱﾌｪｰｽﾞを完了、HALEU 900kgを納入。

6月25日　米ｺﾝｽﾃﾚｰｼｮﾝ社、ｽﾘｰﾏｲﾙ・ｱｲﾗﾝﾄﾞ(TMI)1号機（PWR、89.0万kW）の運転再開を最短で2027年に前倒しすると発表。

6月26日　世界銀行ｸﾞﾙｰﾌﾟとIAEA、開発途上国における原子力発電の開発、資金調達協力に向けて協定締結。

6月29日　欧州熱波で仏ｺﾞﾙﾌｪｯｼｭ1号機、30日には2号機が運転停止。ｽｲｽではﾍﾞﾂﾅｳ1-2号機が7/1-/2に停止。

6月30日　米Google社、米Commonwealth Fusion Systemsの核融合発電所「ARC」から20万kWeの電力購入契約締結。

6月30日　米NRC、ﾊﾞｰｼﾞﾙ・C・ｻﾏｰ1号機（PWR、100.6万kW）の2度目の運転期間延長（20年間）を認可。2062年8月まで運転。

7月1日　四国電力、伊方発電所（PWR、89.0万kW）の乾式貯蔵施設の運用開始。

7月2日　米NRC、ﾃﾗﾊﾟﾜｰ社製Natrium炉の建設許可申請の審査を予定より6か月前倒し、2025年末までに完了予定と発表。

7月3日　ﾘﾄｱﾆｱ政府、原子力開発方針に転換、ｴﾈﾙｷﾞｰ省に国営企業ｲｸﾞﾅﾘﾅ原子力発電所を含む作業部会の設置を決定。

7月3日　仏原子力安全・放射線保護局（ASNR）、130万kW級PWR×20基の40年超の運転継続を原則承認。

7月7日　米NRC、ﾍﾞﾘｰ1号機（BWR、131.6万kW）の運転期間延長（20年間）を認可。2046年11月まで運転。

7月9日　米NRC、TVAのSMR「BWRX-300」の建設許可申請を受理。17か月以内の審査期間を設定。

7月15日　米WE社、2030年までに米国で10基のAP1000の建設を開始する計画を発表。

7月15日　米WE社、Google Cloud社のAIﾂｰﾙを活用した原子力発電所の建設効率と運用の向上を発表。

7月15日　米DOE、先進試験炉のための燃料製造ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑを開始。

7月22日　英ｴﾈﾙｷﾞｰ・安全保障・ﾈｯﾄｾﾞﾛ省、SZC原子力発電所の最終投資決定（FID）に署名。英政府が最大出資者。

7月22日　関西電力、美浜1号機の後継機（次世代型革新炉へのﾘﾌﾟﾚｰｽ）設置の可能性検討に係る現地調査開始を発表。

7月24日　米NRC、ﾊﾟﾘｾｰﾄﾞ発電所（PWR、85.7万kW）の運転再開に係る主要な許認可および規制措置を承認。

7月30日　米・核融合開発企業ﾍﾘｵﾝ社、核融合発電所「ｵﾘｵﾝ」の土木工事を開始。2028年発電開始とﾏｲｸﾛｿﾌﾄ社への電力供給を目標。

8月10日　中・金七門1号機（PWR=華龍一号（HPR1000）、120万kW）が着工。

8月18日　米ｹｲﾛｽ・ﾊﾟﾜｰ社、同社製ﾍﾙﾒｽ2によるGoogleﾃﾞｰﾀｾﾝﾀｰ向け電力供給でTVAと電力購入契約を締結。

２　令和６年度原子力発電所運転状況

(1)高浜発電所運転実績

号　　機	項　　目	R６年４月	５月	６月	７月	８月	９月
１号機	発電電力量	622,338	641,488	25,635	0	33,584	612,385
	（MWh）	第28回定期検査（R6.6.2～R6.9.24）					
	設備利用率	104.6	104.4	4.3	0.0	5.5	103.0
(826MW)	（%）						
	発 電 日 数	30	31	2	0	4	30
	（日）						
２号機	発電電力量	624,511	645,530	622,387	637,402	632,240	614,617
	（MWh）						
	設備利用率	105.0	105.0	104.7	103.7	102.9	103.3
(826MW)	（%）						
	発 電 日 数	30	31	30	31	31	30
	（日）						
３号機	発電電力量	667,023	689,213	662,595	675,882	669,660	650,539
	（MWh）						
	設備利用率	106.5	106.5	105.8	104.4	103.5	103.9
(870MW)	（%）						
	発 電 日 数	30	31	30	31	31	30
	（日）						
４号機	発電電力量	70,220	689,166	662,570	677,284	672,681	653,004
	（MWh）	第25回定期検査（～R6.5.21）					
	設備利用率	11.2	106.5	105.8	104.6	103.9	104.2
(870MW)	（%）						
	発 電 日 数	5	31	30	31	31	30
	（日）						

１０月	１１月	１２月	R７年１月	２月	３月	計
640,942	625,216	648,108	647,979	585,761	649,474	5,732,910
104.3	105.1	105.5	105.4	105.5	105.7	79.2
31	30	31	31	28	31	279
643,806	110,235	0	0	353,491	648,687	5,532,906
第28回定期検査（R6.11.6～R7.3.7）						
104.8	18.5	0.0	0.0	63.7	105.6	76.5
31	6	0	0	19	31	270
683,012	665,740	690,418	691,432	475,000	0	7,220,514
				第27回定期検査 （R7.2.22～）		
105.5	106.3	106.7	106.8	81.2	0.0	94.7
31	30	31	31	22	0	328
684,804	666,394	690,649	690,390	623,775	690,357	7,471,294
105.8	106.4	106.7	106.7	106.7	106.7	98.0
31	30	31	31	28	31	340

(2)大飯発電所運転実績

号　機	項　目	R６年４月	５月	６月	７月	８月	９月
１号機	発電電力量	平成30年3月1日運転終了					
	(MWh)						
(1,175MW)	設備利用率						
	(%)						
	発電日数						
	(日)						
２号機	発電電力量						
	(MWh)						
(1,175MW)	設備利用率						
	(%)						
	発電日数						
	(日)						
３号機	発電電力量	646,421	908,985	874,423	891,560	883,451	858,222
	(MWh)	第20回定期検査（～R6.5.2）					
(1,180MW)	設備利用率	76.1	103.5	102.9	101.6	100.6	101.0
	(%)						
	発電日数	24	31	30	31	31	30
	(日)						
４号機	発電電力量	882,841	902,872	867,289	890,940	883,619	859,695
	(MWh)						
(1,180MW)	設備利用率	103.9	102.8	102.1	101.5	100.6	101.2
	(%)						
	発電日数	30	31	30	31	31	30
	(日)						

１０月	１１月	１２月	R７年１月	２月	３月	計
		平成30年3月1日運転終了				
898,823	876,789	909,453	911,606	822,697	912,665	10,395,095
102.4	103.2	103.6	103.8	103.8	104.0	100.6
31	30	31	31	28	31	359
900,666	878,594	389,989	0	146,174	912,139	8,514,818
		第20回定期検査　　(R6.12.14～R7.3.19)				
102.6	103.4	44.4	0.0	18.4	103.9	82.4
31	30	14	0	7	31	296

3 高浜発電所放射性廃棄物放出実績

(1)気体廃棄物放出実績

年度	ユニット / 期間	1号機 3か月の平均濃度 (Bq/cm^3)	1号機 3か月間の放出量 (Bq)	1号機 年間放出量 (Bq)	2号機 3か月の平均濃度 (Bq/cm^3)	2号機 3か月間の放出量 (Bq)	2号機 年間放出量 (Bq)
R2	4月～6月	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	7月～9月	ND	ND		ND	ND	
	10月～12月	ND	ND		ND	ND	
	1月～3月	ND	ND		－*	－*	
R3	4月～6月	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	7月～9月	ND	ND		ND	ND	
	10月～12月	ND	ND		ND	ND	
	1月～3月	ND	ND		ND	ND	
R4	4月～6月	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	7月～9月	ND	ND		ND	ND	
	10月～12月	ND	ND		ND	ND	
	1月～3月	ND	ND		ND	ND	
R5	4月～6月	2.2×10^{-7}	1.5×10^{8}	1.5×10^{8}	4.5×10^{-9}	2.5×10^{6}	7.8×10^{8}
	7月～9月	ND	ND		7.1×10^{-7}	4.0×10^{8}	
	10月～12月	ND	ND		ND	ND	
	1月～3月	ND	ND		6.6×10^{-7}	3.8×10^{8}	
R6	4月～6月	ND	ND	ND	6.2×10^{-7}	3.6×10^{8}	4.5×10^{9}
	7月～9月	ND	ND		1.7×10^{-6}	9.5×10^{8}	
	10月～12月	ND	ND		5.5×10^{-6}	3.0×10^{9}	
	1月～3月	ND	ND		2.5×10^{-7}	1.4×10^{8}	

3 号 機			4 号 機		
3 か 月 の 平 均 濃 度 (Bq/cm^3)	3 か 月 間 の 放 出 量 (Bq)	年 間 放 出 量 (Bq)	3 か 月 の 平 均 濃 度 (Bq/cm^3)	3 か 月 間 の 放 出 量 (Bq)	年 間 放 出 量 (Bq)
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND		ND	ND	
ND	ND		ND	ND	
ND	ND		ND	ND	
ND	ND	6.7×10^{8}	ND	ND	8.1×10^{7}
ND	ND		$1.1\times10-7$	8.1×10^{7}	
4.9×10^{-7}	4.0×10^{8}		ND	ND	
3.1×10^{-7}	2.7×10^{8}		ND	ND	
ND	ND	ND	1.1×10^{-7}	8.9×10^{7}	ND
ND	ND		ND	ND	
ND	ND		ND	ND	
ND	ND		ND	ND	
ND	ND	5.5×10^{8}	ND	ND	ND
1.7×10^{-7}	1.4×10^{8}		ND	ND	
4.1×10^{-7}	4.1×10^{8}		ND	ND	
ND	ND		ND	ND	
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND		ND	ND	
ND	ND		ND	ND	
ND	ND		ND	ND	

*:放出実績なし。

(2)液体廃棄物放出実績

年度	ユニット / 種類 / 単位 / 期間	1・2号機					
		液体廃棄物(トリチウムを除く)			トリチウム(^{3}H)		
		3か月の平均濃度 (Bq/cm^3)	3か月間の放出量 (Bq)	年間放出量 (Bq)	3か月の平均濃度 (Bq/cm^3)	3か月間の放出量 (Bq)	年間放出量 (Bq)
R2	4月～6月	ND	ND	ND	6.6×10^{-4}	1.1×10^{11}	2.3×10^{11}
	7月～9月	ND	ND		2.8×10^{-4}	4.9×10^{10}	
	10月～12月	ND	ND		2.5×10^{-4}	5.5×10^{10}	
	1月～3月	ND	ND		4.6×10^{-5}	1.7×10^{10}	
R3	4月～6月	ND	ND	ND	1.9×10^{-4}	7.0×10^{10}	1.3×10^{11}
	7月～9月	ND	ND		1.5×10^{-4}	2.6×10^{10}	
	10月～12月	ND	ND		1.6×10^{-4}	2.6×10^{10}	
	1月～3月	ND	ND		7.4×10^{-5}	1.2×10^{10}	
R4	4月～6月	ND	ND	ND	2.4×10^{-4}	4.0×10^{10}	6.0×10^{11}
	7月～9月	ND	ND		2.2×10^{-4}	3.6×10^{10}	
	10月～12月	ND	ND		1.7×10^{-3}	2.7×10^{11}	
	1月～3月	ND	ND		1.3×10^{-3}	2.5×10^{11}	
R5	4月～6月	ND	ND	ND	5.1×10^{-4}	2.5×10^{11}	1.3×10^{12}
	7月～9月	ND	ND		5.8×10^{-4}	4.7×10^{11}	
	10月～12月	ND	ND		2.8×10^{-4}	2.5×10^{11}	
	1月～3月	ND	ND		3.6×10^{-4}	3.2×10^{11}	
R6	4月～6月	ND	ND	ND	4.4×10^{-3}	3.3×10^{12}	1.5×10^{13}
	7月～9月	ND	ND		7.6×10^{-3}	5.1×10^{12}	
	10月～12月	ND	ND		3.1×10^{-3}	2.0×10^{12}	
	1月～3月	ND	ND		5.9×10^{-3}	4.5×10^{12}	

３・４号機					
液体廃棄物(トリチウムを除く)			トリチウム(^{3}H)		
３か月の平均濃度 (Bq/cm^3)	３か月間の放出量 (Bq)	年間放出量 (Bq)	３か月の平均濃度 (Bq/cm^3)	３か月間の放出量 (Bq)	年間放出量 (Bq)
ND	ND	ND	1.5×10^{-3}	7.3×10^{11}	2.3×10^{13}
ND	ND		1.7×10^{-2}	8.9×10^{12}	
ND	ND		2.3×10^{-2}	7.6×10^{12}	
ND	ND		8.9×10^{-3}	5.4×10^{12}	
ND	ND	ND	2.0×10^{-3}	2.0×10^{12}	2.0×10^{13}
ND	ND		3.0×10^{-4}	3.0×10^{11}	
ND	ND		5.7×10^{-3}	5.6×10^{12}	
ND	ND		1.6×10^{-2}	1.2×10^{13}	
ND	ND	ND	2.4×10^{-2}	1.5×10^{13}	2.6×10^{13}
ND	ND		9.8×10^{-3}	5.3×10^{12}	
ND	ND		2.3×10^{-3}	2.3×10^{12}	
ND	ND		3.5×10^{-3}	3.0×10^{12}	
ND	ND	ND	2.1×10^{-3}	2.1×10^{12}	3.1×10^{13}
ND	ND		1.4×10^{-2}	1.3×10^{13}	
ND	ND		1.2×10^{-2}	8.4×10^{12}	
ND	ND		1.3×10^{-2}	7.4×10^{12}	
ND	ND	ND	3.2×10^{-3}	3.1×10^{12}	1.4×10^{13}
ND	ND		5.7×10^{-4}	5.7×10^{11}	
ND	ND		5.1×10^{-3}	5.0×10^{12}	
ND	ND		6.7×10^{-3}	5.0×10^{12}	

４．高浜発電所及び大飯発電所に関する環境測定技術検討委員会要綱

制定　昭和５２年　６月　８日
改正　昭和６２年　４月１７日
改正　平成　２年　６月１５日
改正　平成　４年　４月１７日
改正　平成　６年　６月　１日
改正　平成　７年　４月　１日
改正　平成１０年　９月　１日
改正　平成１４年１０月２３日
改正　平成１７年　４月　１日
改正　平成２０年　４月　１日
改正　平成２１年　４月　１日
改正　平成２１年　７月　２日
改正　平成２４年　４月２４日
改正　平成２５年　１月１５日
改正　平成２７年　４月　１日
改正　平成３１年　４月　１日
改正　令和　５年　４月　１日

（目的）

第１条　京都府の関係機関が実施する関西電力株式会社高浜発電所の周辺地域における環境放射線監視及び温排水影響調査並びに関西電力株式会社大飯発電所の周辺地域における環境放射線監視を技術的に検討するため、高浜発電所及び大飯発電所に関する環境測定技術検討委員会（以下「検討委員会」という。）を置く。

（組織）

第２条　検討委員会は、総合政策環境部長が依頼する学識経験を有する者並びに京都府保健環境研究所長及び京都府農林水産技術センター海洋センター所長の職にある者をもって構成する。

（任期）

第３条　委員の任期は、２年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（事務分掌）

第４条　検討委員会は、第１条の目的を達成するため、次の事項についての検討を行うものとする。

(1) 関西電力株式会社高浜発電所関係
　ア　環境放射線測定計画及び温排水影響調査計画に関すること。
　イ　環境放射線測定結果及び温排水影響調査結果に関すること。
(2) 関西電力株式会社大飯発電所関係
　ア　環境放射線測定計画に関すること。
　イ　環境放射線測定結果に関すること。
(3) 前 2 号に掲げるもののほか環境放射線監視及び温排水影響調査の技術的事項に関すること。

（委員長）
第５条　検討委員会に委員長を置き、委員長は、京都府保健環境研究所長の職にある者をもってあてる。
２　委員長は、検討委員会の議事を運営する。
３　委員長は、委員長が不在又は事故ある場合の職務代理者をあらかじめ指定しておくものとする。

（会議の開催）
第６条　検討委員会は、総合政策環境部長が招集するものとする。

（会議の公開）
第７条　検討委員会の会議は公開とする。ただし、京都府情報公開条例（平成 13 年京都府条例第１号）第６条各号のいずれかに該当する情報について審議等を行う場合は非公開とすることができる。

（意見・事情等の聴取）
第８条　検討委員会において、意見又は説明を聞く必要があると認めたときは、関係者の出席を求めることができる。

（補則）
第９条　この要綱に定めるもののほか、会議の運営に関して必要な事項については、総合政策環境部長が別に定める。

附　則
この要綱は、昭和６２年４月１７日から施行する。
附　則
この要綱は、平成２年６月１５日から施行する。
附　則
この要綱は、平成４年４月１７日から施行する。

附　則

この要綱は、平成６年６月１日から施行する。

附　則

この要綱は、平成７年４月１日から施行する。

附　則

この要綱は、平成１０年９月１日から施行する。

附　則

この要綱は、平成１４年１０月２３日から施行する。

附　則

この要綱は、平成１７年４月１日から施行する。

附　則

この要綱は、平成２０年４月１日から施行する。

附　則

この要綱は、平成２１年４月１日から施行する。

附　則

この要綱は、平成２１年７月２日から施行する。

附　則

この要綱は、平成２４年４月２４日から施行する。

附　則

この要綱は、平成２５年１月１５日から施行する。

附　則

この要綱は、平成２７年４月１日から施行する。

附　則

この要綱は、平成３１年４月１日から施行する。

附　則

この要綱は、令和５年４月１日から施行する。

5　調査の目的

「平常時モニタリングについて(原子力災害対策指針補足参考資料)」(令和３年 12 月、原子力規制庁監視情報課）においては、「『平常時モニタリング』とは、原子力施設の平常時の周辺環境における空間放射線量率及び放射性物質の濃度を把握しておくことにより、緊急時モニタリングに備えておくとともに、原子力施設の異常を早期に検出し、その周辺住民及び周辺環境への影響を評価すること」とされており、次に掲げる目的の下、実施することとしている。

①　周辺住民等の被ばく線量の推定及び評価
②　環境における放射性物質の蓄積状況の把握
③　原子力施設からの予期しない放射性物質又は放射線の放出の早期検出及び周辺環境への影響評価
④　緊急事態が発生した場合への平常時からの備え

京都府では、上記の目的のために下記のような測定を実施している。

(1) 空間放射線モニタリング

①　空間放射線量率

ガンマ線を対象として放射線量率を測定するもので、原子力施設に起因する外部被ばく線量の推定、評価に資する。

(ｱ)　放射線測定所での連続測定（14 か所）

野外に設置した測定所で 24 時間連続監視を行っており、短期間での放射線量率の変動を把握することができる。同時に気象要素も測定しており、モニタリング結果を解釈する上での参考としている。測定データはテレメータシステムにより中央監視局に自動伝送され、集中監視を行っている。

(ｲ) 環境放射能測定車での定点測定（３地点）及び環境放射線調査車での走行サーベイ（11 ルート）

放射線測定所の設置されていない地域における放射線量を把握するため、定期的に測定を実施している。環境放射能測定車では、空間線量率測定装置の他、核種分析装置、気象観測装置を搭載しており総合的な測定ができるようになっている。環境放射線調査車では、空間線量率を走行しながら測定できる。

②　浮遊じんの放射能の全アルファ・ベータ放射能連続測定

大気中の浮遊じんに付着している、アルファ線やベータ線を放出する放射性核種の放射能を測定している。

(2) 環境試料の放射能測定

放射性核種を含む環境試料の吸入、経口摂取等により、人が被ばくする状況を把握するため、環境試料を採取し、その放射能を測定する。また、人の被ばくに関係が無くても、放射性核種の分布、蓄積状況等の把握に役立つ試料についても測定を行っている。

分析には以下のようなものがある。

・ ガンマ線放出核種

ガンマ線を放出する核種のうち、ベリリウム（Be）－７、カリウム（K）-40 等の天然放射性核種のほか、下表の人工放射性核種について測定している。ゲルマニウム半導体検出器を備えた測定装置を用いて、これらの濃度を一括して測定することができる。

分析対象核種	半減期	分析対象核種	半減期
コバルト(Co)－60	5.3 年	ルテニウム(Ru)－106	372 日
セシウム(Cs)－137	30 年	セリウム(Ce)－141	32.5 日
マンガン(Mn)－54	312 日	セリウム(Ce)－144	285 日
ジルコニウム(Zr)－95	64 日	ヨウ素(I)－131	８日
ニオブ(Nb)－95	35 日	セシウム(Cs)－134	2.1 年
ルテニウム(Ru)－103	39.3 日		

・ トリチウム（H－3）

ベータ線を放出する、原子炉内で生成する水素の同位元素の一つ。自然界でも宇宙線によって生成される。半減期 12.3 年。

・ ストロンチウム(Sr)－90

ベータ線を放出する、原子炉内で生成する人工放射性核種。半減期 28.8 年。

・ プルトニウム(Pu)－239、－240

アルファ線を放出する人工放射性核種。半減期は Pu－239 で 2.4 万年、Pu－240 で 6570 年。

・ ヨウ素(I)－131

ガンマ線及びベータ線を放出する揮発性の人工放射性核種。半減期８日。

環境試料として、以下のようなものを採取している。

① 浮遊じん・・・浮遊じんは、大気中に放出された放射性物質の拡散状況を最も早く知ることのできる環境試料であり、また、空気吸入による内部被ばく線量を把握することができる。

② 降下物（雨水・ちり）・・・放射性物質の降下量を把握し、核種の起源を推定する。

③ 陸土・海底沈積物・・・大気中の放射性物質は地表に降下し、土壌に蓄積する。

また、放射性物質が海中に入ると、そのかなりの部分が海底に沈積する。そこで、これらを採取・分析し、環境中の放射性物質の蓄積状況を把握する。

④　陸水、農畜産物、海産物・・・陸水は、地球上の循環水の一部として自然環境において放射性物質を輸送、拡散するとともに、農業用水や飲用水源となる。これらとともに、原子力発電所の周辺住民が多く摂取する農畜産物や、定着性の高い海洋生物の放射能を分析し、飲食物の摂取による内部被ばく線量を把握する。

⑤　指標植物・指標海洋生物・・・食用には供しないが、放射性核種の付着や濃縮度が大きく、かつ継続的に採取可能な指標生物を採取・分析し、環境放射能の変動を把握する。

⑥　海水・・・海域に降下・放出された放射性物質は、海水中に広がり、海底に沈積したり、生物に移行する。食用となる魚介藻類が生育する環境の安全性を確かめるため、海水の放射能レベルを把握する。

6　測定結果の評価について

(1) 測定値の変動について

空間放射線、環境試料等の放射能の測定値を評価するにあたり、「平常の変動幅」を設定し、測定値がその変動幅内に納まるかどうかをひとつの目安にする。

例えば、京都府では、空間放射線量率の連続測定については「平均値±３×標準偏差（M±３σ）」を、環境試料等データ数が多くない場合は、過去の測定値の最小値と最大値の範囲を平常の変動幅としている。

降雨雪等自然条件の変化や、核実験等の影響、原子力発電所の影響等でこの幅を超えることがあり、原因の特定を行う。

降雨雪時には、大気中のラドン子孫核種、浮遊じん等に含まれる天然放射性核種が雨等に取り込まれ、地上に降下し空間線量率が上昇する傾向がある。逆に積雪があると、大地からの放射線が遮へいされるため、空間線量率は低下する。

(2) 環境試料の核種分析

昭和50年代まで実施されていた大気中核実験や昭和61年のチェルノブイリ原子力発電所事故の直後には、全国的に環境試料中の人工放射性核種の放射能が増加したが、それ以後は年々減少傾向にあり、東京電力福島第一原子力発電所事故前までは半減期の長いセシウム－137、プルトニウム、ストロンチウム－90がわずかに検出される程度である。

７　用語の説明

放射線

原子核が崩壊するときなどに放出される高速の粒子や電磁波のこと。

主な放射線の種類には、アルファ（α）線、ベータ（β）線及びガンマ（γ）線がある。アルファ線はヘリウムの原子核で、陽子２個と中性子２個から成り立っており、プラスの電荷を持っている。ベータ線は高速の電子でマイナスの電荷を持っている。また、ガンマ線は電磁波の一種で最も強い透過力を持っている。その他、X線、中性子線等も放射線の一種である。

自然放射線

われわれの日常生活の中では、どこにいても宇宙や大地、食物から放射線をあびる。これを自然放射線という。自然放射線による被ばく線量は地域差があり、日本国内でも花崗岩地帯である関西、中国地方は多い傾向がある。ブラジルやインドでは日本の 10 倍強いところもある。

放射能、放射性物質、Ｂｑ（ベクレル）

放射線を出す能力（性質）を放射能、放射能を持つ物質を放射性物質という。

Ｂｑは放射能の強さの単位であり、１秒間に１個の原子核が崩壊するときの放射性物質の放射能の強さを１Ｂｑという。

放射性核種

自然界には約 90 種の元素があるが、同じ元素でも原子核の重さ（質量数）の違うものを同位元素（アイソトープ）という。それらの区別は「元素記号（名）－質量数」または「(質量数) 元素記号」で表す。同位元素のうち、放射能を持つ核種を放射性核種という。例えば、自然界に存在するコバルト－59 は放射能を持たない安定核種であるが、核実験や原子炉内で生成するコバルト－60 は放射能を持つ放射性核種である。

半減期

放射性核種の濃度は原子核の崩壊によって時間とともに減少するが、核種の種類によってその減少の速度が決まっている。当初の濃度が半分まで減少するのにかかる時間を半減期という。例えば、セシウム－137 の半減期は約 30 年であるが、これはセシウム－137 が始めに１Ｂｑあった場合、30 年後には 0.5Ｂｑになるという意味である。

天然放射性核種と人工放射性核種

カリウムー40 やベリリウムー７等の核種は地殻の中に存在したり宇宙線で生成される放射性核種で、このようなものを天然放射性核種という。

一方、核実験や原子炉内で生成するストロンチウムー90 やセシウムー137 等の核種は人工放射性核種という。

空間放射線空気吸収線量率（空間放射線量率又は空間線量率）とＧｙ（グレイ）

放射線が当たった物質が、どの程度のエネルギーを吸収したかを示す量を吸収線量といい、物質１ｋｇ当たり１Ｊ（ジュール）のエネルギーを与えた場合、これを１Ｇｙという。空間放射線空気吸収線量率（空間放射線量率又は空間線量率）とは、ある地点の一定時間当たりの吸収線量のことでnGy/h（ナノグレイ/時）等で示される。

ｍ（ミリ）、μ（マイクロ）、ｎ（ナノ）、Ｍ（メガ）

単位の接頭語であり、ｍは 1000 分の１、μ は 100 万分の１、ｎは 10 億分の１、Ｍは 100 万倍を表す。例えば、１Ｇｙの 10 億分の１を１ｎＧｙ（ナノグレイ）と呼ぶ。

放射線被ばくとＳｖ（シーベルト）

放射線被ばくには、外部被ばくと内部被ばくの２種類がある。

外部被ばくとは、体外の放射線源から放出される放射線を受けることで、放射線に当たっているときだけ被ばくする。内部被ばくとは、飲食や呼吸により体内に入った放射性物質から受ける被ばくのことであり、放射性物質が体内に存在する限り被ばくが続く。

吸収線量が同じでも、被ばくによる人体への影響は放射線の種類やエネルギーの強さによって異なる。このため、吸収線量に種々の係数を掛けて同じ尺度で知ることができるように補正する。この単位をシーベルトという。

高浜発電所及び大飯発電所環境影響監視結果

（令和６年度）

令和８年２月発行

編集・発行　京都府総合政策環境部環境管理課

〒602-8570

京都市上京区下立売通新町西入薮ノ内町

ＴＥＬ　０７５－４１４－４７０９（直通）

ＦＡＸ　０７５－４１４－４７０５

ホームページＵＲＬ　http://www.aris.pref.kyoto.jp